

専攻科食物栄養専攻教育課程

(令和6年度入学生に適用)

区 分		授 業 科 目	講義 演習 実習 の別	単 位 数		担当教員名 () 内は 非常勤講師	毎 週 授 業 時 間 数								修了要件		備 考	
				必修	選択		1 学 年				2 学 年				4年制 栄養士 養成課程 注1	専攻科 注2		
							前期 必	後期 選	前期 必	後期 選	前期 必	後期 選	前期 必	後期 選				
専 門 科 目 A 群 【講 義 科 目】	栄養に関する 総合的な科目	栄 養 学 特 論 I	講	2		藤 田	2								28 単位以上	28 単位以上		
		栄 養 学 特 論 II	講	2		大 森	2											
		栄 養 学 特 論 III	講		2	(歌・清水・ 田口)・藤田								2				
	人体の仕組に 関する科目	解剖生理学特論 I	講	2		川 口	2											
		解剖生理学特論 II	講		2	川 口				2								
		解剖生理学特論 III	講		2	川 口				2								
		生 化 学 特 論	講		2	藤 田					2							
		運 動 生 理 学 特 論	講		2	(渡 邊)								2				
	食物に関する 科目	食 品 学 特 論 I	講	2		竹 内	2											
		食 品 学 特 論 II	講		2	竹 内				2								
		調 理 学 特 論	講	2		半 田	2											
	臨床栄養に関 する科目	臨床栄養学特論 I	講	2		伊 藤				2								
		臨床栄養学特論 II	講		2	伊 藤				2								
	公衆栄養に関 する科目	公衆栄養学特論	講	2		(加藤・由田)					2							
		健 康 管 理 概 論	講		2	(石 橋)								2				
	保健衛生に関 する科目	保健衛生学特論 I	講	2		角田・大森	2											
		保健衛生学特論 II	講		2	角 田				2								
		食 品 衛 生 学 特 論	講		2	(坂井良)				2								
	栄養指導に関 する科目	栄 養 教 育 特 論	講	2		安 嶋	2											
		給 食 管 理 特 論	講		2	太 田								2				
		栄養士総合特論 I	講	2		担当各教員					2							
		栄養士総合特論 II	講	2		担当各教員							2					
	計			22	22		14	0	2	12	4	2	2	8				
専 門 科 目 B 群 【演 習 ・ 実 験 ・ 実 習 科 目】	栄養に関する 演習・実験・ 実習科目	応用栄養学特別実習	実		1	大 森					3			6 単位以上	6 単位以上	臨地実習：病院 臨地実習：保健所等		
		調 理 学 特 別 実 習	実		1	半 田											3	
		臨床栄養学特別実習	実	1		伊 藤			3									
		臨床栄養学学外実習	実		2	伊 藤				※								
		公衆栄養学特別演習	演	1		(加藤)・伊藤					2							
		公衆栄養学学外実習	実		1	伊 藤						※						
		栄養教育特別演習	演		1	安 嶋				2								
		栄養士総合特別演習	演	1		伊 藤			2									
		特 別 研 究 I	演	4		専攻科専任教員	4		4									
		特 別 研 究 II	演	2		専攻科専任教員					2		2					
	計			9	6		4	0	9	2	4	3	2	3				

区 分	授 業 科 目	講義 演習 実習 の別	単 位 数		担当教員名 () 内は 非常勤講師	毎 週 授 業 時 間 数								修了要件		備 考
			必修	選択		1 学 年		2 学 年		4年制 栄養士 養成課程 注1	専攻科 注2					
						前期 必	後期 選	前期 必	後期 選			前期 必	後期 選			
関 連 科 目	臨 床 心 理 学 特 論	講		2	(坂井朋)		2							4 単 位 以 上	4 単 位 以 上	
	社 会 福 祉 特 論	講		2	関								2			
	情 報 処 理 特 論	演		1	(松村・土田)		2									
	経 営 情 報 特 論	講		2	山 下					2						
	健康科学文献講読Ⅰ	演		1	川 口		2									
	健康科学文献講読Ⅱ	演		1	山 田				2							
	分子細胞生物学特論	講		2	川口・藤田								2			
	地 域 社 会 と 食	講		1	中 根								1			
	医 薬 品 概 論	講		1	藤 田								1			
	計			0	13											
総 計				31	41											

注1 四年制栄養士養成課程の修了要件は、栄養士養成課程での62単位以上を修得し（又は栄養士資格を有する者）、専攻科での62単位を合わせた124単位を修得することが必要である。

注2 専攻科食物栄養専攻の修了要件は専攻科で62単位以上を修得することが必要である。

注3 管理栄養士国家試験受験資格および栄養学学士の取得については「管理栄養士国家試験受験資格と学士（栄養学）の学位取得について」を参照。

授業科目名	保健衛生学特論Ⅰ				科目コード	A111-10			
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 社会生活と健康				担当教員名	角田 香澄 大森 聡 太田 裕美子			
実務経験									
開講時期	1年前期				授業の方法	講義			
必修・選択	必修				単位数	2単位			
前提科目(知識)	(短期) 大学等で履修した公衆衛生学、保健衛生学、または類似科目				後継科目	保健衛生学特論Ⅱ			
関連科目									
資格等 取得との関連	学士（栄養学）取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	保健衛生学特論Ⅰではヒトの集団の健康に関わる要因について講義する。								
学習目標	ヒトの健康維持、増進に栄養が大きく関わっていることから、管理栄養士の仕事が集団の健康を目的とする公衆衛生学にどのように関わっているのか理解する。								
キーワード	栄養、環境、疫学								
テキスト・ 参考書等	イラスト社会・環境と健康－公衆衛生学－ 東京教学社								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	集団の健康に関連する要因について理解することができる。								
LO-2	公衆衛生学分野で実施されている疫学研究の手法を理解することができる。								
LO-3	集団の健康に関連する要因についての日本および世界の現状を分析し説明することができる。								
LO-4	世界（WHO等）が注目する公衆衛生問題に関心を持ち、意欲的に学習することができる。								
LO-5	公衆衛生において管理栄養士が果たす役割を理解し、実践につなげていくことができる。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		30						100
LO-1	50								50
LO-2	10								10
LO-3			15						15
LO-4			15						15
LO-5	10								10
備考	定期試験の素点とレポートを中心に成績評価を行います。レポート提出の際には、理解を深める為に補足説明を行います。講義の中で、公衆衛生上の重要なトピックスについて簡単にディスカッションを行います。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	内容：オリエンテーション、国家試験問題に挑戦	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第2回	内容：社会と健康	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第3回	内容：環境と健康	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第4回	内容：保健統計	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第5回	内容：疫学①	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	120分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	120分
第6回	内容：疫学②スクリーニング、EBM、研究倫理	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	120分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	120分
第7回	内容：健康日本21・喫煙	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第8回	内容：1章～3章補足	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第9回	内容：4章～5章補足	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第10回	内容：主要疾患の疫学と予防対策① 老化、がん	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	120分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	120分

第11回	内容：主要疾患の疫学と予防対策② 循環器疾患	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第12回	内容：主要疾患の疫学と予防対策③ 代謝疾患	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第13回	内容：主要疾患の疫学と予防対策④ 骨疾患、感染症	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第14回	内容：主要疾患の疫学と予防⑤ 精神疾患、認知症等	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第15回	内容：課題のやり方を説明、発表順序決め、6章の国試対策 小テスト解答 第15回	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し定期試験対策を行う。	90分
課題提出期日：定期試験最終日（8月5日）の17時まで（提出方法：メール添付でも紙媒体の提出でもOK）課題の解説は後期の1回目授業で行います。		

授業科目名	保健衛生学特論Ⅱ			科目コード	A111-12				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 社会生活と健康		担当教員名	角田 香澄 太田 裕美子					
実務経験									
開講時期	1年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	(短期) 大学等で履修した公衆衛生学、保健衛生学、または類似科目		後継科目						
関連科目	情報処理特論								
資格等 取得との関連	学士（栄養学）取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	保健衛生学特論Ⅱでは、福祉や医療を含めた各種の保健行政についてテキストを中心に講義形式で進めます。								
学習目標	集団（国民）の健康の維持増進に係わる日本の行政組織について知り、組織の中で管理栄養士が果たす役割を理解することを目指します。								
キーワード	保健行政 統計								
テキスト・ 参考書等	イラスト社会・環境と健康-公衆衛生学-（東京教学社）								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	日本の保健行政について理解することができる。								
LO-2	国内で実施されている各種統計調査について理解することができる。								
LO-3	国内で実施されている各種統計調査決j結果より日本の現状を分析することができる y。。								
LO-4	主体的な姿勢で講義に臨むとともに、理解が不十分な点は質問等を行い修得に努めることができる。								
LO-5	保健行政において栄養士が果たす役割を理解し、果たす意欲を持てる。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60				40				100
LO-1	20								20
LO-2	20								20
LO-3	10				10				20
LO-4	10				10				20
LO-5					20				20
備考	基本的に定期試験の素点と成果発表で成績評価を行います。学修姿勢も考慮します（配点は成果発表に含みます）。定期試験では誤問の多い設問には模範解答を示しながら解説します。また成果発表の際にはより深く理解できるよう補足説明をします。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション、前期定期試験の解説	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第2回	文献講読①	
	【予習】発表の準備をする。	90分
	【復習】課題を実施する。	90分
第3回	文献講読②	
	【予習】発表の準備をする。	90分
	【復習】課題を実施する。	90分
第4回	保健統計（最新の情報をまとめてチェック）課題の解説	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第5回	環境保健	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	120分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	120分
第6回	地域保健	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	120分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	120分
第7回	母子保健	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第8回	学校保健	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第9回	産業保健	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第10回	高齢者保健	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	120分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	120分

第11回	精神保健	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第12回	国際保健	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第13回	生活習慣病予防セミナー（前半）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第14回	生活習慣病予防セミナー（後半）	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】授業のノートを読み直し理解を深める。	90分
第15回	おさらい・国家試験対策	
	【予習】教科書の該当部分を読む。	90分
	【復習】定期テスト対策を行う。	90分

授業科目名	解剖生理学特論Ⅰ			科目コード	A113-11				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能		担当教員名	川口 将史					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目	解剖生理学特論Ⅱ, 解剖生理学特論Ⅲ, 生化学特論, 運動生理学特論					
関連科目	臨床栄養学特論Ⅰ								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	疾病を理解するため、まず人体の構造と機能の基礎を学ぶ。 次に疾病の発症機序、疾病がもたらす症状や合併症を学ぶ。 また、疾病を診断するための検査項目と、疾病の治療方法を学ぶ。								
学習目標	臨床医学の学習を通じて疾病の病態に関する十分な知識を獲得し、健康維持・健康増進・疾病の予防と治療に必要な栄養管理の基礎を理解する。								
キーワード	細胞、組織、器官、恒常性（ホメオスタシス）、疾病、病理、病態、症状、検査、治療、アクティブラーニング								
テキスト・ 参考書等	レビューブック 管理栄養士 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学 人体の構造と機能 第3版								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士に必要な人体の構造と機能および疾病の成り立ちに関する知識を習得している。								
LO-2									
LO-3	栄養状態の分析に必要な、疾病の病態に関する知識を習得している。								
LO-4	人体の構造と機能および疾病の成り立ちに関する知識を積極的に学習しようとする意欲を持つ。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70	25				5			100
LO-1	50	15							65
LO-2									
LO-3	20	10							30
LO-4						5			5
LO-5									
備考	教科書・参考書を適宜利用し、講義を進める。必ず予習と復習を行うこと。小テストと定期試験の答えは採点して返却する。 。講義の最後に行う小テストは、講義資料を参考にしたり、不明点を教員に質問し、理解を深めた上で回答しても良い。 A. 講義中あるいは小テスト回答中に意欲的に質問・復習し、理解を深めようとする姿勢を評価する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	細胞と遺伝子	
	【予習】レビューブックの「人体の構造」「核酸の構造・機能」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学の「はじめに」「細胞と組織」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第2回	細胞分化と組織	
	【予習】レビューブックの「人体の構造」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学の「細胞と組織」「皮膚組織、体温調節」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第3回	個体の恒常性（ホメオスタシス）とその調節機構 1	
	【予習】レビューブックの「個体の恒常性（ホメオスタシス）とその調節機構」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学の「内分泌系」「自律神経系」「皮膚組織、体温調節」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第4回	個体の恒常性（ホメオスタシス）とその調節機構 2	
	【予習】レビューブックの「個体の恒常性（ホメオスタシス）とその調節機構」「循環器系」「血液・リンパ・凝固系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学の「循環器系」「血液・リンパ・凝固系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第5回	個体の恒常性（ホメオスタシス）とその調節機構 3	
	【予習】レビューブックの「個体の恒常性（ホメオスタシス）とその調節機構」「循環器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「循環器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第6回	加齢・疾患に伴う変化 1	
	【予習】レビューブックの「加齢・疾患に伴う変化」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学の「血液・リンパ・凝固系」「免疫系」・臨床医学の「加齢・疾患に伴う変化」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。	120分
第7回	加齢・疾患に伴う変化 2	
	【予習】レビューブックの「加齢・疾患に伴う変化」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 臨床医学の「加齢・疾患に伴う変化」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第8回	栄養障害と代謝疾患 1	
	【予習】レビューブックの「糖質の代謝」「炭水化物の栄養」「栄養障害と代謝疾患」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 臨床医学の「栄養障害と代謝疾患」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第9回	栄養障害と代謝疾患 2	
	【予習】レビューブックの「脂質の栄養」「栄養障害と代謝疾患」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 臨床医学の「栄養障害と代謝疾患」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第10回	栄養障害と代謝疾患 3	
	【予習】レビューブックの「栄養障害と代謝疾患」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 臨床医学の「栄養障害と代謝疾患」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分

第11回	栄養障害と代謝疾患 4	
	【予習】レビューブックの「栄養障害と代謝疾患」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 臨床医学の「栄養障害と代謝疾患」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第12回	栄養障害と代謝疾患 5・内分泌系 1	
	【予習】レビューブックの「栄養障害と代謝疾患」「内分泌系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「栄養障害と代謝疾患」「内分泌系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第13回	内分泌系 2	
	【予習】レビューブックの「内分泌系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「内分泌系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第14回	内分泌系 3・運動器系 1	
	【予習】レビューブックの「内分泌系」「運動器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「内分泌系」「運動器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第15回	運動器系 2	
	【予習】レビューブックの「運動器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「運動器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分

授業科目名	解剖生理学特論Ⅱ			科目コード	A113-13				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能	担当教員名	川口 将史						
実務経験									
開講時期	1年後期	授業の方法	講義						
必修・選択	選択	単位数	2単位						
前提科目(知識)	解剖生理学特論Ⅰ	後継科目	解剖生理学特論Ⅲ, 生化学特論, 運動生理学特論						
関連科目	臨床栄養学特論Ⅰ								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	疾病を理解するため、まず人体の構造と機能の基礎を学ぶ。 次に疾病の発症機序、疾病がもたらす症状や合併症を学ぶ。 また、疾病を診断するための検査項目と、疾病の治療方法を学ぶ。								
学習目標	臨床医学の学習を通じて疾病の病態に関する十分な知識を獲得し、健康維持・健康増進・疾病の予防と治療に必要な栄養管理の基礎を理解する。								
キーワード	細胞、組織、器官、恒常性（ホメオスタシス）、疾病、病理、病態、症状、検査、治療、アクティブラーニング								
テキスト・ 参考書等	レビューブック 管理栄養士 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学 人体の構造と機能 第3版								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士に必要な人体の構造と機能および疾病の成り立ちに関する知識を習得している。								
LO-2									
LO-3	栄養状態の分析に必要な、疾病の病態に関する知識を習得している。								
LO-4	人体の構造と機能および疾病の成り立ちに関する知識を積極的に学習しようとする意欲を持つ。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70	25				5			100
LO-1	50	15							65
LO-2									
LO-3	20	10							30
LO-4						5			5
LO-5									
備考	教科書・参考書を適宜利用し、講義を進める。必ず予習と復習を行うこと。小テストと定期試験の答えは採点して返却する。 。講義の最後に行う小テストは、講義資料を参考にしたり、不明点を教員に質問し、理解を深めた上で回答しても良い。 A. 講義中あるいは小テスト回答中に意欲的に質問・復習し、理解を深めようとする姿勢を評価する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	免疫系・アレルギー1	
	【予習】レビューブックの「免疫系・アレルギー」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「免疫系・アレルギー」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第2回	免疫系・アレルギー2	
	【予習】レビューブックの「免疫系・アレルギー」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「免疫系・アレルギー」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第3回	免疫系・アレルギー3	
	【予習】レビューブックの「免疫系・アレルギー」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「免疫系・アレルギー」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第4回	呼吸器系1	
	【予習】レビューブックの「呼吸器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「呼吸器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第5回	呼吸器系2	
	【予習】レビューブックの「呼吸器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「呼吸器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第6回	血液系1	
	【予習】レビューブックの「血液系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「血液系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第7回	血液系 2	
	【予習】レビューブックの「血液系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「血液系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第8回	血液系 3	
	【予習】レビューブックの「血液系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「血液系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第9回	消化器系 1	
	【予習】レビューブックの「消化器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「消化器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第10回	消化器系 2	
	【予習】レビューブックの「消化器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「消化器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分

第11回	消化器系 3	
	【予習】レビューブックの「消化器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「消化器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第12回	消化器系 4	
	【予習】レビューブックの「消化器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「消化器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第13回	消化器系 5	
	【予習】レビューブックの「消化器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「消化器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第14回	消化器系 6	
	【予習】レビューブックの「消化器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「消化器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第15回	感染症	
	【予習】レビューブックの「感染症」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 臨床医学の「感染症」の章を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分

授業科目名	解剖生理学特論Ⅲ				科目コード	A113-15			
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能				担当教員名	川口 将史			
実務経験									
開講時期	1年後期				授業の方法	講義			
必修・選択	選択				単位数	2単位			
前提科目(知識)	解剖生理学特論Ⅰ, 解剖生理学特論Ⅱ				後継科目	生化学特論, 運動生理学特論			
関連科目	臨床栄養学特論Ⅰ								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	疾病を理解するため、まず人体の構造と機能の基礎を学ぶ。 次に疾病の発症機序、疾病がもたらす症状や合併症を学ぶ。 また、疾病を診断するための検査項目と、疾病の治療方法を学ぶ。								
学習目標	臨床医学の学習を通じて疾病の病態に関する十分な知識を獲得し、健康維持・健康増進・疾病の予防と治療に必要な栄養管理の基礎を理解する。								
キーワード	細胞、組織、器官、恒常性（ホメオスタシス）、疾病、病理、病態、症状、検査、治療、アクティブラーニング								
テキスト・ 参考書等	レビューブック 管理栄養士 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学 人体の構造と機能 第3版								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士に必要な人体の構造と機能および疾病の成り立ちに関する知識を習得している。								
LO-2									
LO-3	栄養状態の分析に必要な、疾病の病態に関する知識を習得している。								
LO-4	人体の構造と機能および疾病の成り立ちに関する知識を積極的に学習しようとする意欲を持つ。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70	25				5			100
LO-1	50	15							65
LO-2									
LO-3	20	10							30
LO-4						5			5
LO-5									
備考	教科書・参考書を適宜利用し、講義を進める。必ず予習と復習を行うこと。小テストと定期試験の答えは採点して返却する。 。講義の最後に行う小テストは、講義資料を参考にしたり、不明点を教員に質問し、理解を深めた上で回答しても良い。 A. 講義中あるいは小テスト回答中に意欲的に質問・復習し、理解を深めようとする姿勢を評価する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	循環器系 1	
	【予習】レビューブックの「循環器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「循環器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第2回	循環器系 2	
	【予習】レビューブックの「循環器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「循環器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第3回	循環器系 3	
	【予習】レビューブックの「循環器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「循環器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第4回	神経系 1	
	【予習】レビューブックの「神経系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学の「神経系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第5回	感覚器系	
	【予習】レビューブックの「神経系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学の「感覚器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第6回	神経系 2	
	【予習】レビューブックの「神経系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「神経系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第7回	循環器系4	
	【予習】レビューブックの「循環器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学の「循環器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第8回	腎・尿路系1	
	【予習】レビューブックの「腎・尿路系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「腎・尿路系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第9回	腎・尿路系 2	
	【予習】レビューブックの「腎・尿路系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「腎・尿路系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第10回	腎・尿路系 3・生殖器系1	
	【予習】レビューブックの「腎・尿路系」「生殖器系」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「腎・尿路系」「生殖器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分

第11回	生殖器系 2	
	【予習】レビューブックの「生殖器系」「思春期」「成人期」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「生殖器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第12回	生殖器系 3	
	【予習】レビューブックの「生殖器系」「妊娠期・授乳期」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「生殖器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第13回	生殖器系 4	
	【予習】レビューブックの「生殖器系」「妊娠期・授乳期」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学・臨床医学の「生殖器系」の該当箇所を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第14回	疾患診断と疾患治療1	
	【予習】レビューブックの「疾患診断の概要」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 臨床医学の「診断のための身体診察と検査」の章を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分
第15回	疾患診断と疾患治療2	
	【予習】レビューブックの「疾患治療の概要」の章を読み、概要を把握して疑問点をまとめておくこと。	60分
	【復習】講義資料とレビューブックを見返して、講義内容を正しく理解しているか確認すること。 栄養科学イラストレイテッド 臨床医学の「疾患の治療」の章を読み、アドバンスな内容も把握すること。 予習時の疑問点が解消されたか確認し、疑問が解消されていない場合は質問に来ること。	120分

授業科目名	生化学特論			科目コード	A113-31				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論Ⅰ		後継科目	無し					
関連科目	栄養学特論、解剖生理学特論、分子細胞生物学特論、運動生理学特論、食品学特論、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	管理栄養士に求められる生化学の知識を深めるため、ヒトの体を構成する生体分子の機能や代謝に関して分子レベルで解説する。また、生体分子、栄養素、食品成分の性質を基礎化学・有機化学的見地から説明する。								
学習目標	管理栄養士国家試験に必要な生化学の知識をつけるとともに、基礎化学・有機化学の概要を理解する。								
キーワード	生化学、基礎化学、有機化学								
テキスト・ 参考書等	参考書：栄養科学イラストレイテッド「生化学 第3版」 藺田勝編 羊土社 参考書：栄養科学イラストレイテッド「有機化学」 山田恭正編 羊土社								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士に必要な生化学の知識および基礎化学・有機化学の知識を習得している。								
LO-2									
LO-3	生化学・基礎化学・有機化学の知識を適切に表現する力がある。								
LO-4	生化学・基礎化学・有機化学の知識を積極的に学習しようとする意欲を持つ。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	75		20			5			100
LO-1	75								75
LO-2									
LO-3			10						10
LO-4			10			5			15
LO-5									
備考	A. 講義の中で行う口頭試問に対し、意欲的に回答する姿勢を評価する。 課題には、コメントを付けて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	細胞とその構成成分	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第2回	タンパク質とその働き	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第3回	核酸と生体エネルギー	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第4回	糖質の代謝 I	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第5回	糖質の代謝 II	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第6回	脂質の代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第7回	アミノ酸代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第8回	中間代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第9回	ヌクレオチドの代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第10回	有機化学の基礎、電子配置、電子軌道、共有結合、酸と塩基、	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

第11回	炭化水素、構造式の書き方	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第12回	官能基、有機化合物中の酸素原子、アルコール、エーテル、水素結合	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第13回	アルデヒド、ケトン、カルボン酸、エステル	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第14回	アミン、アミノ酸、アミド結合、ペプチド結合、立体異性体	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第15回	芳香族化合物、ヘテロ環化合物	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

授業科目名	運動生理学特論				科目コード	A113-41			
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 人体の構造と機能				担当教員名	渡邊 敦也			
実務経験									
開講時期	2年後期				授業の方法	講義			
必修・選択	選択				単位数	2単位			
前提科目(知識)	解剖生理学特論Ⅰ 解剖生理学特論Ⅱ 生化学特論				後継科目				
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	安静時の生理学に対して、運動時にそれらがどうなるのかを深く学びます。運動は、スポーツや楽しむ目的で行うだけでなく、疾病の予防や治療にも貢献できるものです。本講義では、主にエネルギー代謝とそれを支える心肺系、骨格筋の働きについて解説します。								
学習目標	運動がどのような生理的刺激となり身体がどんな反応を示すのか、そのメカニズムを理解し、運動がなぜ健康づくりに重要なのかを説明できることを目標とします。								
キーワード	骨格筋 無酸素性運動 有酸素運動 トレーニング								
テキスト・ 参考書等	特に指定しない								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	知識・理解：個人や集団に適切に健康管理や健康指導を行うための運動生理学の専門知識と理解力を修得していること。								
LO-2									
LO-3	思考力・判断力：学習した知識を活用し、運動によって生体内で起こる事象についての的確に説明・考察することができること。								
LO-4									
LO-5	人間性・社会性：豊かな人間性、幅広い教養を有し、栄養の専門職としての使命感と責任感をもち、講義に臨んでいること。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60	20				20			100
LO-1	45	15							60
LO-2									
LO-3	15	5							20
LO-4									
LO-5						20			20
備考	テキスト・参考書は特に指定しませんが、講義用にノートを用意しておいてください。その他のAは授業への積極的な取り組みを評価します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	ガイダンス、運動生理学（概論）	
	【予習】関連する過去の講義の内容についてしっかりと復習しておくこと。	120分
	【復習】講義用のノートを作成し、内容をまとめる。	60分
第2回	運動と五大栄養素	
	【予習】運動と栄養素の関連について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第3回	運動と呼吸	
	【予習】呼吸(外部から取り込んだ酸素と体内の二酸化炭素の交換)について、調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第4回	運動と心循環	
	【予習】運動中の心機能の変化について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第5回	ストレッチングの種類について	
	【予習】ストレッチングの種類について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第6回	体力測定の方法について	
	【予習】体力測定の種類について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第7回	運動と代謝①	
	【予習】3つのエネルギー代謝機構(ATP-CP系、解糖系、酸化系)について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第8回	運動と代謝②	
	【予習】ATPの合成について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第9回	前半のまとめ(前半の講義内容に関する小テスト)	
	【予習】これまでの講義内容を復習しておく。	120分
	【復習】小テストの解答と解説について復習する。	60分
第10回	骨格筋の構造と機能	
	【予習】骨格筋の収縮メカニズムと筋繊維のタイプについて調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分

第11回	運動と神経	
	【予習】運動にかかわる神経について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第12回	運動と体重のコントロール	
	【予習】身体組成について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第13回	トレーニングと骨格筋	
	【予習】筋肥大について調べておく。	90分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	90分
第14回	内的要因、環境と運動	
	【予習】年齢別の身体機能の変化について調べておく。	60分
	【復習】講義内容を復習し、ノートにまとめる。	120分
第15回	まとめ	
	【予習】	0分
	【復習】これまでの講義内容を復習し、ノートにまとめる。	180分

授業科目名	食品学特論Ⅰ			科目コード	A115-20				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 食品と衛生		担当教員名	竹内 弘幸					
実務経験	食品企業に19年間務めており、食品の研究開発を行ってきた。そこで得た食品の知識を生かし、授業の中で解説する。								
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	(短期) 大学等で履修した食品学、または類似科目		後継科目	食品学特論Ⅱ、食品衛生学特論					
関連科目	調理学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	各種食品素材について化学的・物理的・栄養学観点から説明する。管理栄養士国家試験の受験を前提に講義を行う。授業は、グループワークを中心にした主体的な学習方式で進める。								
学習目標	管理栄養士の国家試験合格に必要な食品学の基礎知識を身につける。								
キーワード	食品成分、食品化学								
テキスト・ 参考書等	テキスト：管理栄養士国家試験対策完全合格教本、東京アカデミー編、七賢出版								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	食品および加工食品について化学・物理・栄養学的な観点から食品および加工食品を理解し、管理栄養士として必要な知識を身につけている。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	食品や加工食品について食品の化学・物理・栄養学的な観点から関心を持ち、管理栄養士の資格取得に向けて学び続ける強い意欲を持っている。使命感や責任感を持って自律的な行動ができ、必要な報告や連絡ができる。								
LO-5	グループワーク等において積極的に参加し、互いの知識や理解を高め合うことができる。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	80					20			100
LO-1	80								80
LO-2									
LO-3									
LO-4						10			10
LO-5						10			10
備考	グループワークに積極的に参加すること。 評価A：報告・連絡の様子。食品学への関心・意欲、基本的なコミュニケーション力（返事や応答）、グループワークにおける積極性および協調性を評価。誤答の多かった問題については、試験終了後に正答を開示する。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：グループワーク、小テスト。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	授業オリエンテーション	
	【予習】本webシラバスの内容を読んでおくこと	30分
	【復習】	0分
第2回	人間と食品、米について 110-112ページ	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に精白米の栄養特性や小麦粉について理解を深めておく。	90分
第3回	小麦、とうもろこし、そば、イモ類（前半）について 112-116ページ	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に小麦の調理適性や加工品について理解を深めておく。	90分
第4回	イモ類（後半）、デンプン、甘味料（前半）について 116-120ページ	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に甘味料の種類について理解を深めておく。	90分
第5回	甘味料（後半）、豆類（前半）について 123-126ページ	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、各種甘味料の特徴について、理解を深めておく。	90分
第6回	豆類（後半）、種実類、野菜類（前半）について 127-129	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に大豆の特異成分、大豆加工品、野菜の分類について理解を深めておく。	90分
第7回	野菜類（後半）、果実類（前半）について 130-134ページ	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。とくに、調理による色の変化、特徴的な成分について理解を深めておく。	90分
第8回	果実（後半）、きのこ類、藻類、肉類（前半）について 135-139ページ	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。肉の組織と構造、熟成について理解を深めておく。	90分
第9回	肉類（後半）、魚介類（前半）について 140-144ページ	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。食肉の色と変化、魚介類の死後変化と鮮度についての理解を深めておく。	90分
第10回	魚介類（後半）、水産加工品、乳類（前半）について 145-149ページ	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、魚介類のうま味成分、牛乳の成分的特徴について理解を深めておく。	90分

第11回	乳類（後半）、卵類（前半）について 150-154ページ	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に乳製品、鶏卵の構造と成分について理解を深めておく。	90分
第12回	卵類（後半）、油脂類、調味料（前半）について 155-159ページ	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、油脂の種類とその特徴、油脂加工食品について理解を深めておく。	90分
第13回	調味料（後半）、香辛料、嗜好飲料（前半）について 160-163ページ	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、うま味調味料の成分、アルコール飲料の分類について理解を深めておく。	90分
第14回	嗜好飲料（後半）、ゲル形成素材（前半）について 164-169	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、各種嗜好飲料の成分的な特徴について、理解を深めておくこと。	90分
第15回	ゲル形成素材（後半）、食品の物性、レオロジーについて 169-172 定期試験について	
	【予習】あらかじめテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、コロイドの種類、エマルションの種類について、理解を深めておくこと。定期テストの準備のため、テキストの重要語句について、深く理解しておくこと。	690分

授業科目名	食品学特論Ⅱ			科目コード	A115-22				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 食品と衛生		担当教員名	竹内 弘幸					
実務経験	食品企業に19年間務めており、食品の研究開発を行ってきた。そこで得た食品の知識を生かし、授業の中で解説する。								
開講時期	1年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	食品学特論Ⅰ、食品衛生学特論		後継科目	栄養士総合特論Ⅱ					
関連科目	調理学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	食品中に含まれる成分や食品加工の技術や理論等について、管理栄養士国家試験の受験を前提に講義を行う。授業は、グループワークを中心にした主体的な学習方式で進める。								
学習目標	管理栄養士の国家試験合格に必要な食品学の基礎知識を身につける。								
キーワード	食品素材、食品加工技術								
テキスト・ 参考書等	テキスト：管理栄養士国家試験対策完全合格教本、東京アカデミー編、七賢出版（食品学特論Ⅰと同じ） 参考書：学科の食品学総論で使用したテキスト								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	食品に含まれるの成分や食品加工法を化学・物理・栄養学的な観点から理解し、管理栄養士として必要な知識を身につけている。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	食品中に含まれる成分や食品加工法の化学・物理・栄養学的な知識について関心を持ち、管理栄養士の資格取得に向けて学び続ける強い意欲を持っている。								
LO-5	グループワーク等において積極的に参加し、互いの知識や理解を高め合うことができる。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	80					20			100
LO-1	80								80
LO-2									
LO-3									
LO-4						10			10
LO-5						10			10
備考	グループワークに積極的に参加すること。 評価A：報告・連絡の様子。食品学への関心・意欲、基本的なコミュニケーション力（返事や応答）、グループワークにおける積極性および協調性を評価。誤答の多かった問題については、試験終了後に正答を開示する。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：グループワーク、小テスト。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	175-178ページ 授業の説明、タンパク質の構造	
	【予習】シラバスおよびテキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特にたんぱく質の構造の違い、単糖の名称について理解を深めておく。	90分
第2回	179-182ページ 単糖、二糖類、	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。二糖類の種類、多糖類の種類について理解を深めておく。	90分
第3回	183-186ページ 多糖類、脂肪酸について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に脂肪酸の種類、分析値の種類、脂溶性ビタミンの化学名、生理作用および供給源について理解を深めておく。	90分
第4回	187-190ページ 油脂の分析値、脂溶性ビタミン、水溶性ビタミン（前半）について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、ビタミンのBとC、カルシウム、ナトリウムについては、理解を深めておく。	90分
第5回	191-194ページ 水溶性ビタミン、ミネラルについて	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特にカリウム、鉄、水分と保存性との関連について理解を深めておく。	90分
第6回	195-199ページ 水分、色素成分について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。とくに、カロテノイド系やアントシアン系の色素の種類、クロロフィルの変化、甘味成分について理解を深めておく。	90分
第7回	200-203ページ 呈味成分、香気成分について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特にうま味成分の種類、主な香気成分について理解を深めておく。	90分
第8回	204、244-247ページ 三次機能、食品表示法、食品表示基準、栄養強調表示、遺伝子組換え食品表示について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。この範囲は、重要なので、細かい点を含めて法令の内容等を十分に理解を深めておく。	90分
第9回	248-252ページ アレルギー表示、期限表示、規格基準、健康や栄養に関する表示について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、アレルギー表示について理解を深めておく。	90分
第10回	253-257ページ 特別用途食品、特定保健用食品、栄養機能食品について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。この範囲は、重要なので、細かい点を含めて法令の内容等を十分に理解を深めておく。	90分

第11回	258-259、262-263ページ 機能性表示食品、強調表示、食品の加工法（前半）について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、栄養機能性食品の機能性の内容、機能性表示食品と特定保健用食品との違いについて理解を深めておく。	90分
第12回	264-267ページ 食品の加工法（後半）、食品成分の変化（前半）について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、各種の食品加工法の特徴、食品加工で用いられる主な酵素について理解を深めておく。	90分
第13回	268-271ページ 食品成分の変化（後半）について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	60分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、脂質の酸化反応、でん粉の糊化と老化、酵素的褐変反応については、深く理解しておくこと。	90分
第14回	272-276ページ 主な加工食品、食品の流通、保存法について	
	【予習】テキスト該当ページを読み、概要を把握しておくこと。	150分
	【復習】重要キーワードについて確認する。特に、食品保存方法の種類と特徴については、深く理解しておくこと。	150分
第15回	総括	
	【予習】これまでの重要キーワードについて確認する。	150分
	【復習】これまでに学んだ重要キーワードについて確認する。定期テストに向けて、重要語句と重要事項について理解し、必要事項を覚えておくこと。	300分

授業科目名	食品衛生学特論			科目コード	A115-30				
科目区分	専門科目 - 専門基礎分野科目 - 食品と衛生		担当教員名	坂井 良輔					
実務経験	栄養士・管理栄養士養成課程において教員生活36年余りの教育・研究経験を活かし、栄養学、食品学、薬学、生化学の視点を交えながら、食品衛生学という学問を紐解いてゆく。								
開講時期	1年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	食品衛生学 食品学総論 食品加工学		後継科目	食品衛生学実験					
関連科目	調理学 給食管理実習								
資格等 取得との関連	栄養士免許・フードスペシャリスト資格・栄養教諭二種免許の各資格に必須								
授業の概要	実社会で学んだ経験を活かしながら、食品の生産から加工、流通、調理を経て人に摂取されるまでの過程における安全性確保について学ぶ。食品安全関連法規を学び、食品衛生行政について理解する。								
学習目標	常の食生活で起こっている食中毒、または行われている食品添加物使用、表示方法などを理解し、生活を送るにあたって役に立つ学問、知識であることを再認識する。								
キーワード	食中毒 HACCP 食品添加物								
テキスト・ 参考書等	食べ物と健康 III 食品衛生学 食の安全と衛生管理 岸本 満 編集 中山書店 ISBN978-4-521-74290-8								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	食品の生産から加工、貯蔵、調理を経て人に摂取されるまでの過程における安全性の確保、食品安全性関連法規、食品行政についての知識を習得している。								
LO-2									
LO-3	食品の生産から加工、貯蔵、調理を経て人に摂取されるまでの過程における安全性の確保、食品安全性関連法規、食品行政についての知識を基に、適切な意見及び考えを述べることができる。								
LO-4	食品の生産から加工、貯蔵、調理を経て人に摂取されるまでの過程における安全性の確保、食品安全性関連法規、食品行政についての知識を学習しようとする意識を持つ。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70	15	15						100
LO-1	70								70
LO-2									
LO-3		15							15
LO-4			15						15
LO-5									
備考	基本的に定期試験の素点で成績評価を行いますが時々行う小テスト（アクティブラーニングに該当）結果も考慮します。定期試験では誤問の多い設問には模範解答を示しながら解説します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	食品の安全性：食品衛生と微生物：食品の安全性の確保 食品衛生の目的 微生物の種類を理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	0分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第2回	食品の変質：食品成分の変化 腐敗、鮮度の判定 油脂の変敗を理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第3回	変質の防止：変質の原理 変質の制御法を理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】 テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第4回	食中毒Ⅰ：食中毒の分類と発生を理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第5回	食中毒Ⅱ：細菌性食中毒の種類、特徴、病原性、症状を理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読み直す。	120分
第6回	食中毒Ⅲ：ウィルス 寄生虫 自然毒による中毒を理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第7回	食品と寄生虫疾患：寄生虫の種類、生態、感染経路、予防法を理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第8回	食品と感染症：経口感染症と病原体、人獣共通感染症、プリオン感染症を理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第9回	食品汚染物質・残存物質：カビ毒、農薬、P C B、ダイオキシンについて理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第10回	食品添加物：食品添加物の種類、性質、役割、安全性の評価、使用基準を理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分

第11回	食品の包装：機能、種類、性質、衛生性、安全性を理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第12回	食品衛生管理：コーデックス、HACCPシステムを理解する。	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第13回	食品の表示と規格：表示法の概略、規格基準、成分規格を理解する。	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第14回	食品安全行政：食品安全行政の対象と範囲について理解する。	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】テキストの該当範囲を読みなおす。	120分
第15回	食品安全関連法規：食品安全基本法、食品表示法、調理師法、製菓衛生師法などを理解する	
	【予習】テキストの該当部分を読んでおく。	50分
	【復習】要点を確認・整理して試験準備をすすめる。	120分

授業科目名	栄養学特論Ⅰ			科目コード	A131-20				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	短期大学等で履修した生化学、栄養学、または類似科目。		後継科目	生化学特論					
関連科目	栄養学特論、解剖生理学特論、運動生理学特論、食品学特論、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	管理栄養士に求められる基礎栄養学の知識を深めるため、栄養とは何かについてヒトの体のしくみの観点から解説する。要所で主体的に栄養について思案してもらいながら講義を進めていく。								
学習目標	管理栄養士国家試験に必要な基礎栄養学の知識をつけるとともに、その知識を表現する力を身につける。								
キーワード	栄養、摂食調節、消化吸収、五大栄養素、エネルギー代謝								
テキスト・ 参考書等	参考書：栄養科学イラストレイテッド「基礎栄養学 第4版」 田地陽一編 羊土社								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	基礎栄養学について管理栄養士に必要な知識を習得している。								
LO-2									
LO-3	基礎栄養学の知識を適切に表現する力がある。								
LO-4	基礎栄養学の知識を深めるために積極的に学習しようとする意欲を持つ。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	80		15			5			100
LO-1	60								60
LO-2									
LO-3	20								20
LO-4			15			5			20
LO-5									
備考	A. 講義の中で行う口頭試問に対し、意欲的に回答する姿勢を評価する。 課題には、コメントを付けて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	栄養とは？	
	【予習】学科等で学んだ栄養学の内容を復習する	60分
	【復習】授業の内容を復習する。	120分
第2回	なぜ食べる？	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第3回	食べたものはどのように消化される？	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第4回	栄養素のゆくすえ	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第5回	エネルギー源となる糖質	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第6回	体内での糖質のコントロール・食物繊維のはたらき	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第7回	いろいろな脂質	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第8回	体内での脂質の利用・脂質の質	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第9回	たんぱく質とアミノ酸の代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第10回	たんぱく質の栄養価	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

第11回	ビタミンのはたらき	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第12回	ミネラルのはたらき	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第13回	体内の水分	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第14回	エネルギー代謝	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第15回	基礎栄養学のまとめ	
	【予習】参考書等を使い授業内容の概要を把握する。	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

授業科目名	栄養学特論Ⅱ			科目コード	A131-22				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	大森 聡					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養学特論Ⅰ		後継科目	栄養学特論Ⅲ、応用栄養学特別実習、臨床栄養学特論Ⅰ					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	妊娠期、授乳期、乳児期、幼児期、学童期、思春期、成人期、高齢期の各ライフステージの生活習慣、運動時や特殊環境下での身体変化やその栄養摂取法について深く学ぶ。								
学習目標	各ライフステージの心身の特徴を深く理解し、健康を維持増進できるような栄養摂取法を修得する。								
キーワード	ライフステージ 健康維持増進 食事摂取基準								
テキスト・ 参考書等	栄養科学イラストレイテッド 応用栄養学 羊土社								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	各ライフステージの心身の特徴を理解し、健康を維持増進できるような栄養摂取法や栄養アセスメントについて修得する。								
LO-2	(該当せず)								
LO-3	(該当せず)								
LO-4	知識を積極的に修得しようとする意欲をもつ。								
LO-5	(該当せず)								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	90	10							100
LO-1	80	10							90
LO-2									
LO-3									
LO-4	10								10
LO-5									
備考	期末試験あり 試験については、要望があった場合のみ答案をみせる。 右記のアクティブラーニングを単元ごとに実施します：ミニテスト								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	「オリエンテーション」授業方針の説明 栄養ケア・マネジメント（概念、スクリーニング、アセスメント）について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】栄養ケア・マネジメント（概念、スクリーニング、アセスメント）について理解を深める。	120分
第2回	栄養ケア・マネジメント（栄養ケア計画の実施、モニタリング、評価、フィードバック）について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】栄養ケア・マネジメント（栄養ケア計画の実施、モニタリング、評価、フィードバック）について理解を深める。	120分
第3回	食事摂取基準について（意義、策定の総論）理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】食事摂取基準について（意義、策定の総論）理解を深める。	120分
第4回	食事摂取基準について（策定における基本的留意事項、活用の基礎理論）理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】食事摂取基準について（策定における基本的留意事項、活用の基礎理論）理解を深める。	120分
第5回	食事摂取基準について（活用の各論）理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】食事摂取基準について（活用の各論）理解を深める。	120分
第6回	妊娠期、授乳期（生理的特徴、妊娠期のの栄養アセスメントと栄養ケア）について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】妊娠期、授乳期（生理的特徴、妊娠期のの栄養アセスメントと栄養ケア）について理解を深める。	120分
第7回	妊娠期、授乳期（問題点と対策、授乳期・産褥期の栄養アセスメントと栄養ケア）について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】妊娠期、授乳期（問題点と対策、授乳期・産褥期の栄養アセスメントと栄養ケア）について理解を深める。	120分
第8回	成長、発達、加齢について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】成長、発達、加齢について理解を深める。	120分
第9回	新生児期、乳児期について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】新生児期、乳児期について理解を深める。	120分
第10回	成長期（幼児期、学童期、思春期）について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】成長期（幼児期、学童期、思春期）について理解を深める。	120分

第11回	成人期について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】成人期について理解を深める。	120分
第12回	高齢期の生理的特徴について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】高齢期の生理的特徴について理解を深める。	120分
第13回	高齢期の栄養アセスメントと栄養ケアについて理解する	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】高齢期の栄養アセスメントと栄養ケアについて理解を深める。	120分
第14回	運動・スポーツと栄養について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】運動・スポーツと栄養について理解を深める。	120分
第15回	環境と栄養について理解する。	
	【予習】テキストの該当するページを読んでおく。	60分
	【復習】環境と栄養について理解を深める。	120分

授業科目名	栄養学特論Ⅲ				科目コード	A131-24			
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康			担当教員名	歌 大介 清水 貴浩 田口 雅登 藤田 恭輔				
実務経験									
開講時期	2年後期			授業の方法	講義				
必修・選択	選択			単位数	2単位				
前提科目(知識)	栄養学特論Ⅰ 栄養学特論Ⅱ			後継科目	なし				
関連科目	臨床栄養学 解剖生理学特論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養国家試験受験資格								
授業の概要	「売薬王国とやま」とも呼ばれるように、富山県（越中）は江戸初期から始まった売薬で全国的に知られている。一方、病院に通院・入院している患者のほとんどが何らかの薬物療法を受けており、食事・栄養療法を行う場合、薬物療法や他の治療法との関連性を知っておく必要がある。チーム医療を行う管理栄養士にとって、栄養だけでなく、薬に関する知識も必要であり、それを反映して管理栄養士国家試験にも薬を含む医療系問題の出題数が増えている。講義では、薬理学、医薬品安								
学習目標	薬と栄養の関わりを理解し、管理栄養士国家試験出題レベルの薬物の概要を説明できるようになること。								
キーワード	薬 食 相互作用 主作用 副作用								
テキスト・ 参考書等	授業中に配布								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	身の回りの薬と栄養との関係を理解することができる								
LO-2									
LO-3	薬と食の相互作用を理解し、食べ合わせについて思慮できる。								
LO-4									
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	90		10						100
LO-1	75								75
LO-2									
LO-3	15		10						25
LO-4									
LO-5									
備考	レポートは、必要に応じて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション（藤田恭輔）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】授業の全体像を確認する	150分
第2回	薬理学入門① 総論 ― くすりの作用機序 ―（歌大介）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第3回	薬理学入門② 中枢神経系に作用する薬（歌大介）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第4回	薬理学入門③ 腎臓に作用する薬（歌大介）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第5回	薬理学入門④ 消化器系に作用する薬（歌大介）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第6回	食物と依存（歌大介）	
	【予習】富山の薬の歴史について調べる	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第7回	富山の薬（清水 貴浩）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第8回	薬ができるまで（清水 貴浩）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第9回	薬の主作用・副作用（清水 貴浩）	
	【予習】製薬について調べる	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第10回	薬の有効性と安全性（田口 雅登）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分

第11回	薬と食品・嗜好品との相互作用（田口 雅登）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第12回	薬とサプリメントとの相互作用（田口 雅登）	
	【予習】	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第13回	上手な薬の使い方とは？（田口 雅登）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第14回	薬膳の基礎（藤田恭輔）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分
第15回	薬膳の食材（藤田恭輔）	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	30分
	【復習】講義の中で理解できなかった、または、初めて聞いた用語をノートに整理しておくこと	150分

授業科目名	応用栄養学特別実習				科目コード	A131-26			
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康			担当教員名	大森 聡				
実務経験									
開講時期	2年前期			授業の方法	実習				
必修・選択	選択			単位数	1単位				
前提科目(知識)	応用栄養学Ⅰ 応用栄養学Ⅱ 栄養学特論Ⅱ			後継科目					
関連科目									
資格等 取得との関連	栄養士免許・栄養教諭二種免許の各資格に必須								
授業の概要	妊娠授乳期、乳児期、幼児期、学童期、思春期、成人期、高齢期の各ライフステージと、特殊環境、ストレス、スポーツ時についての心身の特徴、食事摂取基準、栄養アセスメントや健康維持増進のための献立作成ができるとともに、調理技術を習得する。								
学習目標	各ライフステージの心身の特徴を理解し、健康を維持増進できるような献立作成・調理技術を習得する。								
キーワード	ライフステージ 健康維持増進 食事摂取基準 献立作成								
テキスト・ 参考書等	管理栄養士国家試験 受験必修キーワード集 女子栄養大学出版部								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	各ライフステージの特徴を理解し、健康を維持増進できるような食事の在り方を習得する。								
LO-2	栄養士として、適切な献立作成能力及び調理技術を習得する。								
LO-3	様々なケースに対して、既履修科目の知識や参考教材等を検索することで、より望ましい献立作成ができるようにする。								
LO-4	献立作成、調理実習に対して積極的な態度を習得する。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	10		10		70	10			100
LO-1	10				20				30
LO-2			10		20				30
LO-3					20				20
LO-4					10	10			20
LO-5									
備考	右記のアクティブラーニングを単元ごとに実施します：グループワーク、プレゼンテーション、実習、ディスカッション、反転授業期末試験および期末課題あり 試験については、要望があった場合のみ答案をみせる。 評価方法/その他Aは講義に取り組む態度を評価する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 実習の説明、グループ決め、スケジュール調整など スケジュールL0410	
	【予習】栄養学特論IIのノートを見返しておく。	30分
	【復習】栄養学特論IIのテキストを見返しておく。	30分
第2回	勉強会形式の資料作成、発表準備	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	70分
第3回	勉強会形式①	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	70分
第4回	勉強会形式② 当日資料	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第5回	勉強会形式③	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第6回	勉強会形式④	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第7回	オーラルフレイルに関する実習①	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習	60分
第8回	オーラルフレイルに関する実習②	
	【予習】料理教室形式 発注は発注用紙で取りまとめします。 料理教室形式に関して、リハーサルや、下準備をしたい場合は、調理室使ってください。ただし、事前に連絡ください。	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成	60分
第9回	運動栄養学実習①	
	【予習】勉強会資料収集	30分
	【復習】勉強会資料作成、発表練習 料理教室形式準備	60分
第10回	運動栄養学実習②	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成	60分

第11回	料理教室準備	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式①発注	60分
第12回	料理教室形式①	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式②発注	60分
第13回	料理教室形式②	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式③発注	60分
第14回	料理教室形式③	
	【予習】料理教室資料収集	30分
	【復習】料理教室デモンストレーション、資料作成、料理教室形式④発注	60分
第15回	料理教室形式④	
	【予習】料理教室形式資料収集	30分
	【復習】課題 レシピコンテスト応募 ①焼肉料理コンテスト2025 ②第25回シーフード料理コンテスト	60分

授業科目名	臨床栄養学特論Ⅰ			科目コード	A131-41				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	伊藤 陽子					
実務経験	病院に11年余勤務し、入院患者の栄養管理、入院・外来患者の栄養指導、多職種連携の業務を行った。これらの業務経験を活かして授業を実施する。								
開講時期	1年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	短期大学で学習した臨床栄養学Ⅰ、臨床栄養学Ⅱ		後継科目	臨床栄養学特論Ⅱ、臨床栄養学特別実習、臨床栄養学学外実習					
関連科目	解剖生理学特論、臨床医学Ⅰ、臨床医学Ⅱ、栄養学特論Ⅰ、栄養学特論Ⅱ、栄養学特論Ⅲ、生化学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	医療・福祉分野における臨床栄養の意義と管理栄養士の役割について理解し、栄養スクリーニング、栄養アセスメント、栄養ケア計画、モニタリングの一連のプロセスを学習する。 具体的な栄養アセスメント、栄養評価の手法として、身体計測、血液生化学検査、臨床所見、食事調査、栄養診断等について学び、栄養問題の把握と栄養ケア計画の立案のための基礎的な知識を習得する。								
学習目標	医療、福祉分野における臨床栄養管理の手順と手法を理解し、実践できる能力を養う。具体的には、以下の3点の知識を習得する。 役割について理解する。 2.臨床栄養における栄養ケア・マネジメントについて基礎的な事項を理解する。 1.臨床栄養の意義と管理栄養士の								
キーワード	栄養ケア 栄養アセスメント 栄養管理計画 栄養補給 モニタリング 評価								
テキスト・ 参考書等	「栄養化学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編 第3版」本田佳子 曾根博仁 編 羊土社、「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学 第2版」竹谷豊 他編 講談社 ＊授業内容に応じて教科書を併用する								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	知識・理解：医療、福祉分野において栄養ケア・マネージメントを行うための専門知識を習得していること。栄養障害や生活習慣病の疾患特性と食事療法に関する知識を習得している。								
LO-2	技能：栄養スクリーニング、アセスメントの各項目を理解し、栄養ケアマネジメントの一連の流れを実践する能力が身についている。								
LO-3	思考力・判断力・表現力：栄養状態の改善に向けて、栄養補給や栄養教育等の対応を考え、計画をたて、推進していくことができること。								
LO-4	関心・意欲・態度：傷病者の栄養管理について、より高い専門性・問題解決能力を身につけるために学ぶ姿勢を保持していること。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70	20	5			5			100
LO-1	50	10							60
LO-2	10								10
LO-3	10	10	5						25
LO-4						5			5
LO-5									
備考	定期試験（70％）、小テスト（20％）、レポート（5％）とし、総合的に評価する。なお、その他Aは受講の意欲・態度等の結果を含む。レポートには、特別講演会のレポートを含み、講演内容を理解したか確認して返却時に講評する。症例検討やディスカッションなど、アクティブラーニングを行う。小テストで誤答の多い設問は解説をする。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：授業概要、評価の説明 1. 臨床栄養学の概念 1.1臨床栄養学の意義と目的～1.3医療・福祉・介護と臨床栄養：医療、福祉、介護の各領域における臨床栄養学の意義と目的を理解する。	
	【予習】「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学 第2版」p.2～15を読み、わからない語句などを調べておく。	60分
	【復習】授業内容を振り返り、内容を整理する。適宜、「栄養化学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編 第3版」の該当箇所も読み、知識を深める。 授業スライド①、②：	120分
第2回	1. 臨床栄養学の概念 1.4医療制度と介護制度 ：日本の医療保険制度、介護保険制度について理解する。栄養関連の診療報酬、介護報酬の項目と算定基準を学習する。	
	【予習】「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学 第2版」p.15～29を読み、わからない語句などを調べておく。	60分
	【復習】授業内容を振り返り、内容を整理する。適宜、「栄養化学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編 第3版」の該当箇所も読み、知識を深める。	120分
第3回	2.栄養管理 2.1傷病者の栄養管理～2.2栄養スクリーニング ：栄養管理プロセスに基づいた栄養治療計画について理解し、栄養スクリーニングの意義と方法を学ぶ。	
	【予習】「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学 第2版」p.30～38を読み、わからない語句などを調べておく。	60分
	【復習】授業内容を振り返り、内容を整理する。適宜、「栄養化学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編 第3版」の該当箇所も読み、知識を深める。	120分
第4回	2.栄養管理 2.3栄養評価 ：栄養評価（アセスメント）の各種方法の意義と目的、方法、評価基準について理解する。	
	【予習】「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学 第2版」p.39～57を読み、わからない語句などを調べておく。	60分
	【復習】授業内容を振り返り、内容を整理する。適宜、「栄養化学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編 第3版」の該当箇所も読み、知識を深める。 授業スライド：③ ④	120分
第5回	2.栄養管理 2.4栄養診断～2.5栄養介入 2.5.1必要栄養量 ：栄養診断の考え方とPES報告を理解する。栄養管理計画の栄養介入項目のうち、必要栄養量の算定方法について理解する。	
	【予習】「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学 第2版」p.57～69を読み、わからない語句などを調べておく。	60分
	【復習】授業内容を振り返り、内容を整理する。適宜、「栄養化学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編 第3版」の該当箇所も読み、知識を深める。	120分
第6回	2.栄養管理 2.5栄養介入 2.5.2栄養補給法（経口・経腸栄養法） ：栄養管理計画の栄養介入項目のうち、栄養補給法の選択基準、経口・経腸栄養法について理解する。	
	【予習】「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学 第2版」p.69～83を読み、わからない語句などを調べておく。	60分
	【復習】授業内容を振り返り、内容を整理する。適宜、「栄養化学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編 第3版」の該当箇所も読み、知識を深める。 授業スライド：⑤ ⑥	120分
第7回	2.栄養管理 2.5栄養介入 2.5.2栄養補給法（静脈栄養法）～3.栄養管理の記録 ：栄養管理計画の栄養介入項目のうち、頭静脈栄養法について理解する。栄養教育の意義と目的、栄養モニタリングの意義と評価について理解する。 栄養管理記録の意義と目的、POSに基づいた栄養管理プランの作成について理解する。	
	【予習】「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学 第2版」p.83～98を読み、わからない語句などを調べておく。	60分
	【復習】授業内容を振り返り、内容を整理する。適宜、「栄養化学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編 第3版」の該当箇所も読み、知識を深める。	120分
第8回	4.食品と医薬品の相互作用 ：食品や栄養素が医薬品の効果、代謝に与える影響、医薬品が食品や栄養素の消化、吸収に与える影響を理解する。	
	【予習】「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学 第2版」p.99～108を読み、わからない語句などを調べておく。	60分
	【復習】授業内容を振り返り、内容を整理する。適宜、「栄養化学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編 第3版」の該当箇所も読み、知識を深める。 授業スライド：⑦ ⑧	120分
第9回	臨床検査値 ：疾患の特定、重症度の判定、栄養状態の評価にもちいる臨床検査項目と検査の目的を理解する。 症例検討・栄養管理計画の立案：症例を用い、これまで学習した内容を復習しながら、SOAP形式を用いた栄養管理計画書の作成を行う。	
	【予習】これまでの学習内容を復習しておく。	60分
	【復習】授業内容を振り返り、内容を整理する。適宜、「栄養化学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編 第3版」の該当箇所も読み、知識を深める。	120分
第10回	5.栄養・代謝・内分泌系疾患 5.1たんぱく質・エネルギー栄養障害、リフィーディング～5.3電解質異常 ：タンパク・エネルギー低栄養、リフィーディング症候群など栄養障害について理解する。ビタミン、ミネラルの欠乏症、過剰症、電解質異常について理解する。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.110～121を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】栄養障害について復習し、理解を深める。 授業スライド：⑨ ⑩	120分

第11回	5.栄養・代謝・内分泌系疾患 5.4メタボリックシンドローム～5.5肥満症 ：メタボリック症候群、肥満症の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.121～130を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分
第12回	5.栄養・代謝・内分泌系疾患 5.5糖尿病 ：糖尿病の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。 糖尿病の食品交換表の構成、使い方を理解する。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.130～138を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分
第13回	5.栄養・代謝・内分泌系疾患 5.7脂質異常症～5.10副腎疾患 ：脂質異常症、高尿酸血症、甲状腺機能亢進・低下症、副腎疾患の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.138～154を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。 授業スライド：⑪ ⑫	120分
第14回	6.循環器疾患 6.1高血圧症～6.2動脈硬化症 ：高血圧症、動脈硬化症の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.155～166を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分
第15回	6.循環器疾患 6.3脳血管障害～6.6妊娠高血圧症候群 ：脳血管障害、虚血性心疾患、心不全、妊娠高血圧症候群の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.167～182を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。 授業スライド：⑬ ⑭	120分

授業科目名	臨床栄養学特論Ⅱ			科目コード	A131-43				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	伊藤 陽子					
実務経験	病院に11年余勤務し、入院患者の栄養管理、入院・外来患者の栄養指導、多職種連携の業務を行った。これらの業務経験を活かして授業を実施する。								
開講時期	1年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	解剖生理学特論など前期に履修したことを復習し、同時進行の病理学特論等と関連付けておく。		後継科目	臨床栄養学特別実習					
関連科目	臨床栄養学特論Ⅰ								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	各疾病と栄養ケアの概念を理解する。その上で栄養・食事療法を必要とする疾患・病態別に栄養食事計画の技法を学ぶ。								
学習目標	疾病者に対し病態や栄養状態に基づいた適切な栄養管理を行うための基礎知識と臨床における栄養法および食事食事計画の技法を修得する。								
キーワード	診断基準・ガイドライン 病態生理 病態栄養アセスメント・栄養管理計画・栄養食事療法の基本・栄養食事指導・モニタリングと評価								
テキスト・ 参考書等	新 臨床栄養学 第2版 栄養科学シリーズNEXT （講談社）								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	知識・理解：病態に適した栄養管理の知識と理解力を習得していること								
LO-2									
LO-3	思考力・判断力・表現力：病態、栄養状態のアセスメントから、適切な栄養管理計画の立案ができること								
LO-4	関心・意欲・態度：疾患と食事療法の関連に関心を持ち、質問をするなど意欲的に授業に取り組む姿勢がある。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70	20				10			100
LO-1	60	10							70
LO-2									
LO-3	10	10							20
LO-4						10			10
LO-5									
備考	定期試験（70％）、小テスト（20％）、その他Aから総合的に評価する。その他Aは授業に対する関心、意欲、授業態度を評価する。知識の充実を狙いとする授業であり、学科2年間で学んだことを復習しながらさらに深める。 小テストは返却時に解説を行う。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：授業計画、成績評価について 7.消化器系疾患 7.1口腔疾患～7.3急性胃粘膜病変、消化性潰瘍、慢性胃炎、萎縮性胃炎 ：口腔、胃の疾患の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.174～197を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分
第2回	7.消化器系疾患 7.4胃食道逆流症～7.5炎症性腸疾患、タンパク漏出性腸症 ：胃食道逆流症、炎症性腸疾患の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.198～204を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。 授業スライド：① ②	120分
第3回	7.消化器系疾患 7.6下痢・便秘・過敏性腸症候群～7.8肝硬変 ：下痢・便秘、肝炎、肝硬変の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.204～214を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分
第4回	7.消化器系疾患 7.9脂肪肝・アルコール性肝障害・非アルコール性肝炎～7.12慢性膵炎 ：肝疾患、胆石症、膵臓疾患の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.214～225を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。 授業スライド：③ ④	120分
第5回	8.腎・尿路系の疾患 8.1腎炎症候群～8.3急性腎障害 ：腎炎症候群、ネフローゼ症候群、急性腎障害の疾患の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.226～235を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分
第6回	8.腎・尿路系の疾患 8.4慢性腎臓病（CKD）～8.5糖尿病性腎症 ：CKD、糖尿病性腎症の疾患の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.235～246を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。 授業スライド：⑤、⑥	120分
第7回	8.腎・尿路系の疾患 8.6尿路結石～8.7血液透析・腹膜透析 ：尿路結石、透析療法の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.246～252を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。 授業スライド：⑦	120分
第8回	9.外科分野 ：術前術後、各種消化器の切除術後、クリティカルケア、感染症、熱傷の栄養管理の意義と重要性、栄養管理計画について理解する。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.253～266を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】外科分野に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。 授業スライド：⑧	120分
第9回	10.精神・神経疾患 ：摂食障害、認知症、神経変性による疾患の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.267～278を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。 授業スライド：⑨	120分
第10回	11.呼吸器疾患 ：急性気管支炎、肺炎、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.279～287を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分

第11回	12.血液系疾患 ：鉄欠乏性貧血、腎性貧血、巨赤芽球性貧血、出血性疾患、白血病の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.288～295を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分
第12回	13.筋・骨格系疾患 ：骨粗鬆症、くる病・骨軟化症、変形性関節症、サルコペニア、廃用症性筋萎縮、フレイルの疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.296～309を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。 授業スライド：⑩、⑪、⑫	120分
第13回	14.免疫・アレルギー疾患・皮膚系疾患～15.悪性腫瘍 15.1.消化管のがん ：食物アレルギー、リウマチ性疾患、免疫不全、炎症性皮膚疾患・アトピー性皮膚炎、消化管のがんの疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.310～326を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分
第14回	15.悪性腫瘍 15.2.消化管以外のがん 17.要介護者、身体・知的障害者 ：消化管以外の悪性腫瘍、老年症候群、身体・知的障害者の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.326～331、p.349～356を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分
第15回	16.乳幼児・小児疾患 ：乳幼児、小児の疾患、先天性代謝異常症の疾患特性と食事療法、栄養管理計画について理解を深める。	
	【予習】教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」p.332～348を読み、わからない語句等を調べておくこと。	60分
	【復習】疾患および疾患に関連した生理学について復習し、栄養アセスメント、栄養管理計画、教育計画、モニタリングと評価をまとめ理解を深める。	120分

授業科目名	臨床栄養学特別実習			科目コード	A131-45				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	伊藤 陽子					
実務経験	病院に11年余勤務し、入院患者の栄養管理、入院・外来患者の栄養指導、多職種連携の業務を行った。これらの業務経験を活かして授業を実施する。								
開講時期	1年後期		授業の方法	実習					
必修・選択	必修		単位数	1単位					
前提科目(知識)	臨床栄養学特論Ⅰ 臨床栄養学特論Ⅱ		後継科目	臨床栄養学学外実習（臨地実習）					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	栄養・食事療法を必要とする疾患・病態別に栄養状態の評価、判定、適切な栄養補給、栄養・食事計画の技術について、症例検討、調理、供食を通して学ぶ。 ①症例を用いてケアプランを作成する。②栄養・食事計画に基づき献立作成を行う。③調理実習 ④実習を振り返りレポートを作成する。								
学習目標	栄養ケアプロセスの過程を理解し、症例を用いて適切な栄養ケアプランの作成ができるようになる。プランに基づいた献立作成および調理実習により、常食からの展開献立の作成スキル、実食による献立の修正案が提示できるようになる。								
キーワード	栄養アセスメント 栄養ケアプラン 献立作成 調理 栄養指導								
テキスト・ 参考書等	「実践 臨床栄養学実習 栄養食事療法と献立の展開 第2版」長浜幸子、日村和弘、宮本佳世子編著（第一出版） 「糖尿病の食品交換表」、「腎臓病の食品交換表」、その他臨床栄養学特論Ⅰ、Ⅱの教科書								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	知識・理解：適切な栄養アセスメントを行うための知識を有し、病態に合わせた献立の作成と食事を提供するための専門知識を習得している。								
LO-2	技能：栄養アセスメントのための身体計測や栄養評価が行え、調理する技術を習得している。								
LO-3	思考力・判断力・表現力：栄養アセスメントに基づいた栄養ケアプランの立案、献立作成ができる。他者や他班と比較して考察ができる。								
LO-4	関心・意欲・態度：栄養管理や献立作成に対し関心を持って意欲的に取り組める。グループディスカッションやグループワークに積極的に参加する。								
LO-5	人間性・社会性：対象者、喫食者に思いを寄せ、他の学生と協調性を持って授業に臨める。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			55	30	5	10			100
LO-1			20	10					30
LO-2			5	10					15
LO-3			20	10	5				35
LO-4			10			5			15
LO-5						5			5
備考	レポート（55%）、作品（調理実習、栄養指導媒体）（30%）、その他（授業への参加意欲や協調性など）（10%）とし、総合的に評価する。レポートにはコメントを付し、返却時に全体講評を行う。なお、その他にはグループディスカッションやグループワークへの参加状況、他の学生との協調性や協力の態度を含む。栄養管理のためのアクティブラーニング（ディスカッション プレゼンテーション グループワーク）を行う。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 病院における栄養士・管理栄養士の業務、医療保険制度、病院給食について 第1章 病院食と管理栄養士・栄養士の立場 第2章 病院における栄養部門の組織と業務・制度 第5章 献立作成	
	【予習】教科書「実践 臨床栄養学実習」p.1～29、p.122～131を読み、病院における栄養士・管理栄養士の役割について理解する。摂食嚥下リハビリテーション学会分類2021を理解しておく。	30分
	【復習】再度教科書を読み返し、献立作成の流れや病院の献立作成の注意点を理解する。学会分類2021コード3に該当する行事食献立を完成させ、第3回の授業時に提出する。	30分
第2回	嚥下調整食 第2回で考えた行事食の嚥下調整食についてGD（グループディスカッション）により代表献立を決める。調理実習に向けてブラッシュアップし、発注書の作成を行う。 発注書（Excel版）：	
	【予習】個人作成の献立表を他のメンバーに説明できるように準備する。	30分
	【復習】献立表、発注書を完成させる。	30分
第3回	栄養管理計画書（初期計画）の作成 症例検討（COPD）、栄養管理計画書（初期計画）の作成 症例を用いて入院時の栄養管理計画（初期計画）を立案する。栄養状態の改善を目的とした献立を作成する。	
	【予習】栄養管理計画（初期計画）の各項目と意義を理解しておく。	30分
	【復習】栄養管理計画書（初期計画）、献立表を完成させる。（第6回に提出）	30分
第4回	調理実習① 第2回で作成した嚥下調整食の行事食献立を調理、試食しコード2-2に該当するか評価する。 レポート用紙：	
	【予習】嚥下調整食の調理手順を確認する。	30分
	【復習】実習後レポート（献立表、栄養価計算、考察）を作成する。次回提出。	30分
第5回	栄養診断に基づいた栄養管理計画 栄養診断の意義、栄養診断とPES報告について学ぶ。症例（複合疾患）を用いて情報の整理、課題の抽出を行う。 提出課題：調理実習①の実習後レポート	
	【予習】臨床栄養学特論Ⅱの教科書「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学」P.57～63（2.4栄養診断）を読み、栄養診断の意義と目的、手順、PES報告について理解しておく。	30分
	【復習】症例をよく読みこみ、栄養課題の抽出と改善に向けた介入計画とをどのようにつなげるのかよく考える。	30分
第6回	栄養管理の記録と栄養管理計画の立案 第5回の症例について栄養診断、PES報告を行う。複数の栄養診断結果から1つを選び、SOAP形式の栄養管理計画書を作成する。	
	【予習】臨床栄養学特論Ⅱの教科書「栄養科学シリーズ NEXT 新・臨床栄養学」p.93～98（3.栄養管理の記録）を読み、栄養管理の記録方法とSOAP形式の栄養管理計画書の書式と各項目について理解しておく。	30分
	【復習】栄養管理計画書を完成させ、次回提出。	30分
第7回	展開食献立の作成 第6回で作成した栄養管理計画書の介入計画（栄養・食事計画）に基づき、展開食献立を作成する。調理実習に向けて発注書を作成する。 提出課題：第6回作成の栄養管理計画書 献立ファイル：	
	【予習】選択した栄養診断名の疾患に関する食事療法を復習しておく。	30分
	【復習】展開食献立を完成させる。	30分
第8回	調理実習② 第3回で作成したCOPD患者の献立を調理し、喫食する。市販の栄養補助食品の試食を行う。	
	【予習】調理実習の手順を理解する。	30分
	【復習】実習を振り返り、実習後レポートを作成する。	30分
第9回	調理実習③ 第8回で作成した展開食献立のうち、1疾患の献立について調理し、喫食する。	
	【予習】作業工程を頭に入れ、スムーズに調理実習が行えるようにしておく。食事療法に基づく調理のポイントを理解しておく。	30分
	【復習】調理実習、試食からわかったことをレポートにまとめる。	30分
第10回	調理実習④ 第8回で作成した展開食献立のうち、第11回で調理していない1疾患の献立について調理し、喫食する。	
	【予習】作業工程を頭に入れ、スムーズに調理実習が行えるようにしておく。食事療法に基づく調理のポイントを理解しておく。	30分
	【復習】調理実習、試食からわかったことをレポートにまとめる。	30分

第11回	食事調査 3人1組となり食事調査を行い、推定摂取栄養量を算出する。	
	【予習】身体計測の方法と意義を復習する。事前課題として、各自1日分の食事記録をとり、栄養価を計算しておく。	30分
	【復習】食事の聞き取り、推定摂取栄養量を算出し、結果をレポートにまとめる。	30分
第12回	身体計測実習 2人1組となり身体計測を行い、栄養状態を評価し、必要栄養量を算出する。	
	【予習】身体計測の方法と意義を復習する。	30分
	【復習】身体計測の結果から栄養状態を評価し、必要栄養量の算出する。結果をレポートにまとめる。	30分
第13回	糖尿病食献立作成 適応疾患と献立作成のポイント、糖尿病食品交換表の使い方を復習し、糖尿病食品交換表を用いてエネルギーコントロール食献立を作成する。	
	【予習】糖尿病食品交換表の使い方を復習しておく。	30分
	【復習】単位計算、献立表を完成させる。	30分
第14回	腎臓病食品交換表の使い方、単位計算 適応疾患と献立作成のポイント、腎臓病食品交換表の使い方を復習し、腎臓病食品交換表を用いて基本献立の単位計算を行う。	
	【予習】腎臓病食事療法、腎臓病食品交換表の食品分類や使い方を復習しておく。	30分
	【復習】基本献立の単位計算を終わらせる。	30分
第15回	腎臓病食献立作成 基本献立の単位表をもとに、腎臓病食品交換表を用いてたんぱく質コントロール食献立を作成する。たんぱく質調整食品の試食を行う。	
	【予習】腎臓病食事療法、腎臓病食品交換表の食品分類や使い方を復習しておく。	30分
	【復習】腎臓病食献立を完成させ、定期試験後に提出。	30分

授業科目名	臨床栄養学学外実習（臨地実習：病院）			科目コード	A131-47				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養と健康		担当教員名	伊藤 陽子					
実務経験									
開講時期	1年後期		授業の方法	実習					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	臨床栄養学特論Ⅰ 臨床栄養学特論Ⅱ 臨床栄養学特別実習		後継科目						
関連科目	臨床栄養学他管理栄養士養成のための科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	臨地実習先指導者のもとで、2週間（10日間）に渡り医療機関等の栄養管理方法の実際を学ぶ。また、各自の課題（テーマ）について臨床の場で理解を深め、どのように課題解決に当たるか考え、レポートにまとめる。後日、発表会を行う。								
学習目標	実践活動の場での課題発見、解決を通して、栄養評価・判定に基づく適切なマネジメントを行うために必要とされる専門的知識及び技術の統合を図り、管理栄養士として具備すべき知識及び技能を修得する。								
キーワード	臨床栄養学 栄養管理 食事療養 多職種連携								
テキスト・ 参考書等	「栄養化学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編 第3版」本田佳子 曾根博仁 編 羊土社、「栄養科学シリーズNEXT 新・臨床栄養学 第2版」竹谷豊 他編 講談社、「三訂 臨床栄養管理ポケット辞典」松崎政三、福井富穂、田中明 編著								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	知識・理解：管理栄養士として働くための知識を修得する。								
LO-2	技能：栄養計画を様々な形で実践する力がある。								
LO-3	思考力・判断力・表現力：栄養スクリーニング、アセスメントに基づき、栄養計画が立案できる。								
LO-4	関心・意欲・態度：実習成果をまとめ、発表に至るまでの経過を含め、責任ある行動をとることができる。								
LO-5	人間性・社会性：栄養の専門職に相応しいモラル、責任感および言動など全人的総合力を備える。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)						100			100
LO-1						20			20
LO-2						20			20
LO-3						20			20
LO-4						20			20
LO-5						20			20
備考	自身の健康管理に気をつけて、意欲的に学ぶこと。 実習態度（実習施設評価を含む）、実習レポート、課題発表を、総合的に評価する。 レポートにはコメントをつけて返却する。学外実習であり栄養管理のためのアクティブラーニングを行う。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	事前指導 第1回目 臨地実習の概要説明 実習ノート、実習課題内容を設定する。	
	【予習】実習施設のホームページや資料を確認する。事前打ち合わせの日程確認等を行う。	90分
	【復習】臨地実習で必要と考えられる資料、データ、基準等を整理する。	90分
第2回	事前指導 第2回目 臨地実習施設で日程等や資料と、実習課題についての事前学習等必要な事項の確認。また、実習先でのマナーも確認する。	
	【予習】実習施設へ交通経路も含め、安全な通勤の確認。課題を掘り下げて何を知りたいのか具体的な事柄を記述する。	90分
	【復習】事前打ち合わせで提供された資料や課題について見直す。自身の課題について指摘されたことの内容を検討。	90分
第3回	実習施設での臨地実習1日目 施設でのオリエンテーションと施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習1日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第4回	実習施設での臨地実習2日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習2日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第5回	実習施設での臨地実習3日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習3日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第6回	実習施設での臨地実習4日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習4日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第7回	実習施設での臨地実習5日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習5日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第8回	実習施設での臨地実習6日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習6日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第9回	実習施設での臨地実習7日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習7日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分
第10回	実習施設での臨地実習8日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習8日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。自身の課題についても整理する。	60分

第11回	実習施設での臨地実習9日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習9日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第12回	実習施設での臨地実習10日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習10日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題についてまとめ、実習最終日に確認をしていただけるように準備する。 また、実習ノートをまとめて実習指導担当者に提出ができるようにしておく。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。指導担当者からのアドバイスをもとに、管理栄養士業務を確認する。自身の課題についても整理する。	60分
第13回	事後指導 第1回目 実習のまとめ 実習報告会用資料作成 実習報告書冊子作成	
	【予習】資料を整理。	90分
	【復習】報告会のパワーポイントの要点をまとめる。	90分
第14回	事後指導 第2回目 パワーポイント作成	
	【予習】報告会のパワーポイントの要点・資料の確認。	90分
	【復習】パワーポイント、原稿等の確認。	90分
第15回	事後指導 第3回目 実習報告会 質疑 講評	
	【予習】発表内容、原稿の練習、確認。	90分
	【復習】実習で学んだ内容から管理栄養士業務を振り返り、今後の学習で補う必要のある知識技術を確認し、その充実に努める。	90分

授業科目名	栄養教育特論			科目コード	A133-10				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	安嶋 まなみ					
実務経験	栄養教諭・管理栄養士として、石川県内小中学校に勤務した経験をふまえ、栄養教育について指導する。								
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	栄養指導論		後継科目	栄養教育特別演習 公衆栄養学特論					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士（栄養学）取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	栄養教育に必要とされる技法等，栄養教育に必要な知識を学習する．								
学習目標	健康的な生活習慣を形成するために、管理栄養士が果たす役割について学び、実践に活かせる実力を身につける。								
キーワード	栄養教育 行動科学理論 栄養カウンセリング								
テキスト・ 参考書等	丸山千寿子 編著 「栄養教育論」第4版 南江堂								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】 栄養教育の概念や理論に関する知識などを十分に理解している。								
LO-2	【技術・実践力】 ライフステージに適合した給食献立を活用した栄養教育の計画ができる。								
LO-3	【分析・判断力】								
LO-4	【関心・意欲・態度】 授業内容について興味関心を持ち主体的に学ぶ姿勢がみられる。								
LO-5	【全人的総合力】								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	50		50						100
LO-1	50								50
LO-2			40						40
LO-3									
LO-4			10						10
LO-5									
備考	課題やレポートは、コメントをつけて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 栄養教育特論について	
	【予習】シラバスを把握する	60分
	【復習】第1回目の内容を確認する	90分
第2回	行動科学理論とモデルⅠ 行動科学理論について	
	【予習】第2回目の内容について把握する	60分
	【復習】第2回目の内容について確認する	90分
第3回	栄養教育マネジメントⅠ 実態把握	
	【予習】第3回目の内容について把握する	60分
	【復習】第3回目の内容について確認する	90分
第4回	ライフステージ毎の栄養教育Ⅰ 妊娠期、乳・幼児期 給食における栄養教育	
	【予習】第4回目の内容について把握する	60分
	【復習】第4回目の内容について確認する	90分
第5回	健康教育について	
	【予習】第5回目の内容について把握する	60分
	【復習】第5回目の内容について確認する	90分
第6回	栄養教育マネジメントⅡ プランニング	
	【予習】第6回目の内容について把握する	60分
	【復習】第6回目の内容について確認する	90分
第7回	ライフステージ毎の栄養教育Ⅱ 学童期、思春期 給食における栄養教育	
	【予習】第7回目の内容について把握する	60分
	【復習】第7回目の内容について確認する	90分
第8回	栄養教育に関わる各種施策、法律の理解Ⅰ 施策について	
	【予習】第8回目の内容について把握する	60分
	【復習】第8回目の内容について確認する	90分
第9回	栄養教育マネジメントⅢ 評価について	
	【予習】第9回目の内容について把握する	60分
	【復習】第9回目の内容について確認する	90分
第10回	ライフステージ毎の栄養教育Ⅲ 成人期、高齢期 給食における栄養教育	
	【予習】第10回目の内容について把握する	60分
	【復習】第10回目の内容について確認する	90分

第11回	前半のまとめ	
	【予習】第11回目の内容について把握する	60分
	【復習】第1回～10回目の内容について確認する	90分
第12回	行動科学について理解する	
	【予習】教科書で行動科学の項目を確認しておく	60分
	【復習】第12回目の内容について確認する	90分
第13回	栄養教育マネジメントについて理解する	
	【予習】教科書で栄養教育マネジメントの項目を確認しておく	60分
	【復習】第13回目の内容について確認する	90分
第14回	栄養カウンセリングについて理解する	
	【予習】教科書で栄養カウンセリングの項目を確認しておく	60分
	【復習】第14回目の内容について確認する	90分
第15回	栄養カウンセリングの技術を実践する	
	【予習】教科書で栄養カウンセリングの項目を確認しておく	60分
	【復習】第15回目の内容について確認する	90分

授業科目名	栄養教育特別演習			科目コード	A133-12				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	安嶋 まなみ					
実務経験	栄養教諭・管理栄養士として、石川県内小中学校に勤務した経験をふまえ、栄養教育について指導する。								
開講時期	1年後期		授業の方法	演習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	栄養教育特論		後継科目						
関連科目	公衆栄養学特論 健康管理概論								
資格等 取得との関連	学士（栄養学）取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	栄養教育特論の内容を踏まえ、より実践的な技術や知識を身につける。								
学習目標	学習者の行動変容を促すために、管理栄養士が果たす役割について学び、実践に活かせる力を身につける。								
キーワード	栄養教育マネジメント 行動科学理論								
テキスト・ 参考書等	栄養指導論Ⅰ・Ⅱで使用した教科書等								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】 栄養指導の概念や理論に関する知識などを理解し、栄養マネジメント等に活かすことができる。								
LO-2	【技術・実践力】 これまでの栄養指教育に関する学習内容を活かした実習をすることができる。								
LO-3	【思考・判断力】 これまでに習得した知識を基に、対象者に適した指導計画、方法が立案できる。								
LO-4	【関心・意欲・態度】 ディスカッションやグループ討議に積極的に参加し、他のメンバーをサポートできる。								
LO-5	【人間性】 栄養の専門職に相応しいモラル、責任感および表現力などを備え、指導対象者の心情に配慮する姿勢を心得ている。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		50				100
LO-1			15		15				30
LO-2			5		5				10
LO-3			15		15				30
LO-4			10		10				20
LO-5			5		5				10
備考	模擬栄養教育をグループごとに実施します。プレゼンテーションに対し、質疑応答、ディスカッション及びアドバイスなどを行い、互いにより良い成果を導くための工夫を考える。 授業への参加やレポートを含めて評価する。栄養教育のためのアクティブラーニングを行う。 課題やレポートは、コメントをつけて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション ① 授業内容解説 ② 栄養教育テーマ選定 胎児期、乳児期、幼児期、学童期、思春期、青年期、成人期、高齢期、病態栄養、公衆栄養等	
	【予習】栄養教育を行う際に心がけること等 前期授業を復習しておく	30分
	【復習】各自・各グループのテーマについて構想を考える。	30分
第2回	栄養教育計画立案 適切な栄養教育計画を考えよう 生活習慣病予防（20代女性 痩せ型）	
	【予習】生活習慣病対策について振り返りをしておく。 指導する場面を検討する。 どのような媒体が理解しやすいと考えるか予習する。	30分
	【復習】各テーマにあわせて、指導方法を検討する。 個別指導、集団指導で必要となる資料は何か考え、指導手順、必要書類等を揃える。	30分
第3回	【内 容】 テーマ：症例への栄養教育 個別指導 発表①指導の流れを作成 ②指導媒体の準備 ③発表	
	【予習】どのような媒体が理解しやすいと考えるか予習する。	30分
	【復習】各テーマにあわせて、指導方法を検討する。 個別指導、集団指導で必要となる資料は何か考え、指導手順、必要書類等を揃える。	30分
第4回	【内 容】集団指導 テーマ：各グループのテーマで活動 ① 栄養教育テーマの資料選定 ② レジュメ、指導媒体の準備 対象：妊娠中期、生後3か月（離乳食開始・離乳初期）、生後9か月（離乳後期）	
	【予習】どのような媒体が理解しやすいと考えるか予習する。	30分
	【復習】各テーマにあわせて、指導方法を検討する。 個別指導、集団指導で必要となる資料は何か考え、指導手順、必要書類等を揃える。	30分
第5回	【内 容】集団指導 発表：発表準備 発表各グループ10分程度、質疑応答及びアドバイス（10分程度）、レポート作成	
	【予習】より理解しやすい指導に向け役割分担をしながら、練習を重ねる。 発表は、資料を読むのではなく、語りかけながら行なえるように。	30分
	【復習】発表を振り返り、より良くするための工夫で良かったこと、今後に向けての対策、他のグループから学んだこと等をレポートにまとめる。	30分
第6回	【内 容】個別指導の指導に向けて テーマ：1人1テーマ：幼児期、学童期 ①指導の流れを作成 ②指導媒体の準備（栄養評価、課題解決のために、参考献立数日間 ほか）	
	【予習】どのような媒体が理解しやすいと考えるか予習する。	30分
	【復習】各テーマにあわせて、指導方法を検討する。 個別指導、集団指導で必要となる資料は何か考え、指導手順、必要書類等を揃える。	30分
第7回	【内 容】 テーマ：各自テーマに合わせて、アンケートや資料作成 ② 改善目標等	
	【予習】どのような媒体が理解しやすいと考えるか予習する。	30分
	【復習】各テーマにあわせて、指導方法を検討する。 個別指導、集団指導で必要となる資料は何か考え、指導手順、必要書類等を揃える。	30分
第8回	【内 容】幼児期、学童期の食事課題について個別指導を試みる 発表：個別栄養指導発表（各自10分）、レポート作成	
	【予習】より理解しやすい指導のやめに役割分担をしながら、練習を重ねる。 発表は、資料を読むのではなく、語りかけながら行なえるように。	30分
	【復習】発表を振り返り、より良くするための工夫で良かったこと、今後に向けての対策、他のグループから学んだこと等をレポートにまとめる。	30分
第9回	【内 容】個別指導 テーマ：「思春期のやせ願望のための栄養教育」カウンセリング、言葉遣い等を学ぶ	
	【予習】どのような媒体が理解しやすいと考えるか予習する。	30分
	【復習】各テーマにあわせて、指導方法を検討する。 個別指導、集団指導で必要となる資料は何か考え、指導手順、必要書類等を揃える。	30分
第10回	【内 容】個別の栄養教育について テーマ：「生活習慣病予防のための栄養教育」 短期的、長期的目標を立て、食事の実践につなげる	
	【予習】どのような媒体が理解しやすいと考えるか予習する。	30分
	【復習】各テーマにあわせて、指導方法を検討する。 個別指導、集団指導で必要となる資料は何か考え、指導手順、必要書類等を揃える。	30分

第11回	【内 容】 発表：生活習慣病予防の栄養教育を考える	
	【予習】より理解しやすい指導のやめに役割分担をしながら、練習を重ねる。 発表は、資料を読むのではなく、語りかけながら行なえるように。	30分
	【復習】発表を振り返り。より良くするための工夫でわかったこと、今後に向けての対策、他のグループから学んだこと等をレポートにまとめる。	30分
第12回	【内 容】 テーマ：各グループのテーマ発表（生活習慣病予防の集団指導）：1回目（食事の基本）、2回目（料理、味付けの工夫、食べ方等）、3回目（生活習慣・身体活動） ①指導の流れを作成 ②指導媒体の準備	
	【予習】どのような媒体が理解しやすいと考えるか予習する。	30分
	【復習】各テーマにあわせて、指導方法を検討する。 個別指導、集団指導で必要となる資料は何か考え、指導手順、必要書類等を揃える。	30分
第13回	【内 容】 テーマ：各グループのテーマで活動 ① 栄養教育テーマの資料選定 ② レジュメ、指導媒体の準備	
	【予習】どのような媒体が理解しやすいと考えるか予習する。	30分
	【復習】各テーマにあわせて、指導方法を検討する。 個別指導、集団指導で必要となる資料は何か考え、指導手順、必要書類等を揃える。	30分
第14回	【内 容】 発表：各グループ20分程度、質疑応答及びアドバイス（10分程度）、レポート作成	
	【予習】より理解しやすい指導のやめに役割分担をしながら、練習を重ねる。 発表は、資料を読むのではなく、語りかけながら行なえるように。	30分
	【復習】発表を振り返り。より良くするための工夫でわかったこと、今後に向けての対策、他のグループから学んだこと等をレポートにまとめる。	30分
第15回	【内 容】 授業を振り返り、栄養教育を行う場合に留意することをまとめる。レポート作成。	
	【予習】発表を振り返る。	30分
	【復習】成果をまとめて、レポートを提出する。	30分

授業科目名	公衆栄養学特論			科目コード	A133-20				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	加藤 久 由田 克士					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	(短期)大学等で履修した公衆栄養学、または類似科目 栄養教育特論Ⅱ		後継科目	公衆栄養学特論Ⅱ 公衆栄養学特論Ⅲ（公衆栄養学臨地実習）					
関連科目	栄養教育特論、応用栄養学特論（栄養学各論）、臨床栄養学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	地域住民の健康の維持・増進、QOLの向上を図るために、対象をとりまく地域社会の情報を収集・分析し、総合的に健康に関わる栄養上の問題点を発見する能力を養う。また、それぞれの集団に適切な栄養サービスを提供するプログラムの作成・実施・評価を行うことができる総合的なマネジメントに必要な理論と方法を習得する。いくつかの、学生のグループを作り、異なった範囲を理解し他のグループに説明する方法も聞いて理解を深める。								
学習目標	1、栄養士の業務である個人、集団（地域）の栄養教育の知識と技能を習得する。 2、問題点の把握、解決法の構築、対象者への説明・実践法の提示、支援方法などを修得する。								
キーワード	公衆栄養、栄養教育								
テキスト・ 参考書等	吉池信男 等 編集 「健康・栄養科学シリーズ 公衆栄養学」 南江堂								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	集団（地域）の栄養や健康の現状や課題、調査・分析方法、行政施策等をふまえた上で、地域への栄養教育の意義・方法を理解し説明ができる。								
LO-2									
LO-3	集団（地域）の栄養や健康の現状や課題・行政施策等をふまえた上で、個人や集団への栄養教育・栄養指導を、基本的な範囲で立案することが可能である。								
LO-4									
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	80		20						100
LO-1	80		10						90
LO-2									
LO-3			10						10
LO-4									
LO-5									
備考	成績評価は定期テスト、レポートなどで評価します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	公衆栄養学の概念、栄養関連法規	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第2回	栄養関連法規	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第3回	栄養施策	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第4回	栄養施策・栄養指針	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第5回	食事摂取基準とは	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第6回	食事摂取基準の活用	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第7回	公衆栄養マネジメント（概念・アセスメント）	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第8回	公衆栄養マネジメント（計画・実施・評価）	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第9回	健康日本21	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分
第10回	特定健康診査・特定保健指導	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分

第11回	諸外国における健康・栄養問題の現状と課題	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。またテスト等に向けた総復習も行う。	100分
第12回	(由田担当) 集中授業 栄養疫学	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第13回	(由田担当) 集中授業 国民健康・栄養調査	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第14回	(由田担当) 集中授業 我が国の健康・栄養の現状	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。	100分
第15回	(由田担当) 集中授業 我が国の健康・栄養の課題	
	【予習】授業範囲の教科書の部分を読み、予め理解しておく。	60分
	【復習】授業のノートと授業に関連した教科書の部分を読み返し、しっかり復習しておく。必要なレポート作成の準備を進める。定期試験のため、全ての授業を復習・まとめを行い準備をする。	400分

授業科目名	公衆栄養学特別演習			科目コード	A133-22				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	加藤 久 伊藤 陽子					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	1単位					
前提科目(知識)	公衆栄養学特論Ⅰ		後継科目	公衆栄養学学外実習（臨地実習：保健所等）					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	公衆栄養学特論Ⅰで学ぶ知識や技能を演習で確認し習得する。併せて、公衆栄養学特論Ⅲ（臨地実習）に向けて、下準備、研修テーマを決定する。								
学習目標	個人、集団の栄養教育のためのアセスメント、栄養計画、実施、評価のあり方をマスターする。								
キーワード									
テキスト・ 参考書等	吉池信男 編集 「健康・栄養科学シリーズ 公衆栄養学」 南江堂 その他、プリント配布								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2	日本の食に関する、行政施策・法令等を理解したうえで、個人、集団の栄養教育のためのアセスメント、栄養計画、実施、評価について、実践力を身に付ける。								
LO-3									
LO-4									
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		20		10				100
LO-1									
LO-2	70		20		10				100
LO-3									
LO-4									
LO-5									
備考	演習は、グループ学習などを行う。 成績評価はテスト、レポート、プレゼンテーションで行う。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(加藤担当) 公衆栄養学の概念	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第2回	(加藤担当) 我が国の食の変遷と現状	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第3回	(加藤担当) 栄養関連法規	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第4回	(加藤担当) 我が国の栄養施策	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第5回	(加藤担当) 食事摂取基準	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第6回	(加藤担当) 食事摂取基準の活用	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第7回	(加藤担当) 地域のアセスメント	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第8回	(加藤担当) 栄養調査の種類および調査の実施	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第9回	(加藤担当) 栄養調査の集計およびまとめ	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第10回	(加藤担当) 諸外国の栄養の現状と問題点	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分

第11回	(加藤担当) 公衆栄養活動	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第12回	(加藤担当) 公衆栄養活動の実際	
	【予習】教科書の授業範囲と公衆衛生学Ⅰのノート・プリントを読み、理解しておく。発表準備も段階的に進める。	20分
	【復習】授業の内容を復習し、ノートを整理しておく。レポート提出に向けて準備を段階的に進める。	25分
第13回	(伊藤担当) 臨地実習の意義と目的を理解する。実習中に取り組む自主課題（テーマ）を決める。	
	【予習】公衆栄養学ま臨地実習の前年度実施資料をよく読み、各自の研修テーマを絞り込んでおく。	45分
	【復習】自主課題（実習テーマ）を決め、『実習中に学びたいこと』のレポートを完成させる。	15分
第14回	(伊藤担当) 実習事前学習会 富山県、富山市の行政栄養士・管理栄養士を招き、栄養行政について講義を受ける。	
	【予習】富山県、富山市の栄養関連の健康課題を調べる。	45分
	【復習】講演内容をまとめ、実習の資料とする。	15分
第15回	(伊藤担当) 臨地実習 オリエンテーション：実習ノートの記録、実習中の注意事項の伝達	
	【予習】課題解決のための取り組みをまとめる。	0分
	【復習】授業を復習し、関係法規を整理する。公衆栄養学の臨地実習のスケジュールを確認する。	15分

授業科目名	公衆栄養学学外実習（臨地実習：保健所等）			科目コード	A133-24				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	伊藤 陽子					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	実習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	公衆栄養学特論 健康管理概論 公衆栄養学特別演習		後継科目						
関連科目	公衆栄養学他管理栄養士養成のための全既取得科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	厚生センター・保健所や市町村保健センターなどにおいて、実習施設の指導者のもとで臨地実習を行う。実習は2年生の8月～9月に1週間（5日間：1単位）、実習施設と打合せ調整をして行う。事前事後指導は学内で行い、実習報告書（冊子）の作成および実習報告会を行う。								
学習目標	実践の場で、アセスメント、課題発見、解決のための事業に参加する。栄養評価・判定に基づく適切なマネジメントを行うために必要な専門的知識及び技術の統合を図り、管理栄養士として身に付けておくべき知識及び技能を習得する。								
キーワード	公衆衛生 公衆栄養 多職種協働								
テキスト・ 参考書等	公衆栄養学特論および公衆栄養学特別演習で使用した教材他								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	公衆衛生の現場において、管理栄養士として働くための知識や理解力を持っていること。								
LO-2	対象者のライフステージ、生活背景に合わせた栄養計画を様々な形で実践する力があること。								
LO-3	栄養スクリーニング、アセスメントに基づき、栄養計画が立案できること。								
LO-4	実習成果をまとめ、報告書の作成、報告会に至るまでの経過を含め、責任ある行動をとることができること。								
LO-5	公衆栄養の場におけるモラル・責任感を持ち、表現力豊かに対応することができること。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)						100			100
LO-1						20			20
LO-2						20			20
LO-3						20			20
LO-4						20			20
LO-5						20			20
備考	自身の健康管理に気をつけて、意欲的に学ぶ、アクティブラーニング（実習）とする。実習態度（実習施設評価を含む）、実習レポート、課題発表を総合的に評価する。また、厚生センターや保健所業務の体験について、広い視野に立って給食管理業務に置き換えて読み取ることも学びとする。レポートにはコメントをつけて返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	事前学習① （行政栄養士から富山県の栄養行政について学ぶ）	
	【予習】実習施設のホームページや資料を確認する。 実習に先立ち、健康管理に努める。体調の異常があれば直ちに実習担当及び学科事務室へ連絡し指示を仰ぐ。 ガイドラインは1回目説明資料に添付。診療報酬や介護報酬の改定された要点をチェックしよう。	90分
	【復習】臨地実習で必要と考えられる資料、データ、基準等を整理する。	90分
第2回	事前学習②（病院管理栄養士から栄養業務の地域連携について学ぶ） 実習ノート、臨地実習票、細菌検査証、抗体価証明、評価票等の確認	
	【予習】課題を掘り下げて何を知りたいのか具体的な事柄を記述する。	90分
	【復習】自身の課題を見直し、何が知りたいのかを明らかにしておく。	90分
第3回	事前学習③（富山市の栄養行政について資料に基づき学ぶ） 臨地実習施設で日程等や資料と、実習課題についての事前学習等必要な事項の確認。また、実習先でのマナーを確認する。 提出物の確認。	
	【予習】実習施設へ交通経路も含め、安全な通勤ができるよう確認する。	90分
	【復習】事前打ち合わせで提供された資料や課題について見直す。自身の課題について指摘されたことの内容を検討。	90分
第4回	実習施設での学外実習1日目 施設でのオリエンテーションと施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習1日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第5回	実習施設での学外実習2日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習2日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第6回	実習施設での学外実習3日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間）	
	【予習】実習3日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第7回	実習施設での学外実習4日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間） 実習施設からの課題等に取組む	
	【予習】実習4日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題について資料等の準備を行う。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。 自身の課題についても整理する。	60分
第8回	実習施設での学外実習5日目 施設での実習計画による実習。（標準8時間／実時間） 実習施設からの課題等に取組む	
	【予習】実習5日目の実習計画に対して、事前の下調べと検討を行い整理をしておく。 自身の課題についてまとめ、実習最終日に確認をしていただけるように準備する。 また、実習ノートをまとめて実習指導担当者に提出ができるようにしておく。	90分
	【復習】実習内容を記録・整理する。指導担当者からのアドバイスをもとに、管理栄養士業務を確認する。自身の課題についても整理する。 課題を完成し、提出。時間に余裕がある場合は持ち帰って見直し。 お礼状発送	60分
第9回	事後学習① 課題等提出物の確認、実習のまとめ 実習報告会用資料作成 実習報告書冊子作成 報告会のパワーポイントの要点をまとめる。	
	【予習】報告会のパワーポイントの要点・資料の確認。	90分
	【復習】パワーポイント、口述原稿等の確認。	90分
第10回	事後学習② 実習報告会 質疑応答 講評。	
	【予習】報告内容、原稿の練習、確認。	90分
	【復習】実習で学んだ内容から管理栄養士業務を振り返り、今後の学習で補う必要のある知識技術を確認し、その充実に努める。	90分

第11回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第12回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第13回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第14回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第15回	校外実習（臨地実習）を実習先で45時間行うので授業はない	
	【予習】	0分
	【復習】	0分

授業科目名	健康管理概論			科目コード	A133-30				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 栄養の指導		担当教員名	石橋 郁子					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	公衆衛生学、公衆栄養学、公衆栄養学特論、保健衛生学特論Ⅰ		後継科目						
関連科目	運動生理学特論、保健衛生学特論Ⅱ、臨床栄養学特論Ⅰ、臨床栄養学特論Ⅱ								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)・栄養士免許・管理栄養士国家試験受験の各資格に必須								
授業の概要	人々が健康に生活していくための意義を広く理解し、人生の各ステージにおける健康管理のあり方、感染症、主な生活習慣病への対策について学ぶ。集団生活や生活環境における健康問題の話題をグループワーク形式で学習する。								
学習目標	前提科目で学習した疫学、統計学を基盤として健康状況、感染症、主な生活習慣病を理解しライフステージごとの健康管理について将来の現場で活用できる能力を身に付けることを目標とする。								
キーワード	保健統計、疫学、感染症、生活習慣病、悪性新生物、循環器疾患、糖尿病、メタボリックシンドローム、健康日本21、一次予防、二次予防、三次予防								
テキスト・ 参考書等	テキスト：香川靖雄 監修栄養・スポーツ・保健分野のための健康管理概論（初版）建帛社（2024） 参考書：尾島 俊之、堤 明純 編著「基礎から学ぶ 健康管理概論（改訂第5版）」、南江堂（2022）								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	わが国の保健統計の推移と現状を理解した上で、高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病の疫学、病態、治療、予防に関する最新の知識ならびに考え方を修得する。								
LO-2									
LO-3	疾病予防や健康増進に関するテーマについて、多くの情報の中から適切な情報を選んで総合的に分析し、わかりやすく説明する能力を身に付ける。								
LO-4									
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		20		10				100
LO-1	70								70
LO-2									
LO-3			20		10				30
LO-4									
LO-5									
備考	各回の講義内容に関するミニレポートの提出、グループワークでは短時間の発表を行います。提出されたレポートについては、コメントをつけて学生に返却します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	健康の概念と定義及び健康観の変遷	
	【予習】テキストP1～14を読んでおく 日本の医療制度 医療保健 高額医療費制度について調べる	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから健康生活への意義について理解を深める	90分
第2回	健康づくりと健康管理、健康の現状①	
	【予習】前提科目で学習した日本の健康の状況につて講義ノート、資料、参考図書（国民衛生の動向など）を振り返る 機能性表示食品 サプリメントの種類等について調べる	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから健康の状況について理解を深める	90分
第3回	健康づくりと健康管理、健康の現状②	
	【予習】テキストP17～46を読んでおく 日本の生活水、水道水について調べる	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返りこれから自己の健康観について理解を深める	90分
第4回	健康とライフステージ①生活習慣と食生活	
	【予習】テキストP47～54を読んでおく 生活習慣病について復習しておく 食品添加物 人工甘味料 食品等色素について調べる	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り食生活と健康について理解を深める	90分
第5回	健康とライフステージ②生活習慣と休養及びストレス	
	【予習】テキストP55～64を読んでおく	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り健康と休養及びストレスについて理解を深める	90分
第6回	健康とライフステージ③生活習慣と身体活動と運動の効果	
	【予習】テキストP65～81を読んでおく	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り健康と身体活動について理解を深める	90分
第7回	健康を阻害する生活習慣病の予防①悪性新生物	
	【予習】テキストP83～89を読んでおく 前提科目で学習した参考資料の統計から有病率、死亡率等見ておく 疾病の要因となることについて復習しておく	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り健康と疾病の関係について理解を深める	90分
第8回	健康を阻害する生活習慣病の予防②糖尿病 メタボリックシンドローム 肥満	
	【予習】テキストP91～96を読んでおく 疾病の要因となることについて復習しておく	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り健康と疾病の関係について理解を深める	90分
第9回	健康を阻害する生活習慣病の予防③循環器疾患 脳血管疾患	
	【予習】テキストP90～91を読んでおく 前提科目で学習した参考資料の統計から有病率、死亡率等見ておく 疾病の要因となることについて復習しておく	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り健康と疾病の関係について理解を深める	90分
第10回	健康を阻害する感染症 感染予防と対策	
	【予習】テキスト96～102を読んでおく ワクチンの種類、弊害等について調べる	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り感染症の種類、感染対策と健康について理解を深める	90分

第11回	高齢者の健康づくりと健康管理 ①	
	【予習】テキスト67～81を読んでおく テキストP105～110 P116～120 を読んでおく	90分
	老人福祉法 介護保険法について調べてみる	
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り高齢者の健康生活・保健対策について理解を深める	90分
第12回	高齢者の健康づくりと健康管理 ②	
	【予習】テキスト67～81を読んでおく フレイル サルコペニアについて復習しておく	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り高齢者の健康生活・保健対策について理解を深める	90分
第13回	母子保健における健康管理と保健指導	
	【予習】テキストP114～118を読んでおく 地域における子ども食堂、 放課後デイサービスについて調べてみる	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り思春期から結婚、出産、子育てまでの母子保健対策について理解を深める	90分
第14回	地域健康づくり対策と社会保険制度	
	【予習】テキストP105～114を読んでおく 特定検診 地域における健康診断について調べてみる	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り地域健康対策について理解を深める	90分
第15回	職場、学校等集団における健康管理 まとめ	
	【予習】テキストP118～124を読んでおく 職場、学校における健康に関する法律を調べてみる	90分
	【復習】テキスト及び講義ノートから振り返り集団における健康対策について理解を深める	90分

授業科目名	調理学特論			科目コード	A135-10				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 給食の運営		担当教員名	半田 彩実					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	調理学に関する基礎的知識		後継科目	食品学特論Ⅱ 調理学特別実習					
関連科目	食品学特論Ⅰ								
資格等 取得との関連	学士（栄養学） 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	調理学における人間と食べ物のかかわりについて基本的な考え方を理解する。授業前半では、健康的な日常生活を送るための栄養バランスや食事環境、食品の調理機能などについて振り返りを含めて講義中心に進める。授業後半では、調理学に関する研究はどのような内容が行われているかについて最新の論文を読み、報告することを通じて学びや関心を深める。								
学習目標	①管理栄養士の国家試験合格に必要な調理学の基本的知識を修得する。 ②調理学の要点や関心のある最新の論文を分かりやすくまとめ、学びを深める。								
キーワード	調理学 健康 調理操作 調理機能 食事環境								
テキスト・ 参考書等	テキスト：長尾慶子編『調理を学ぶ（第3版）』（八千代出版）								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	調理学の専門的知識を理解している。								
LO-2									
LO-3	調理学に関する最新の論文を分かりやすくまとめて発表し、内容を活かそうと考えている。								
LO-4									
LO-5	専門職に相応しいモラルや態度を備えている。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60				30	10			100
LO-1	60								60
LO-2									
LO-3					30				30
LO-4									
LO-5						10			10
備考	その他Aは、授業への関心・意欲・態度、提出物の内容などを総合して評価する。 論文紹介の際、発表担当者は、PowerPointを作成し、その他の学生は発表者が選んだ学術論文を事前に読んでくること。 論文紹介の発表については、その場でコメントをする。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：授業の進め方と注意点 食文化と食生活	
	【予習】シラバスに目を通し、内容を確認する	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	100分
第2回	調理操作と調理器具 ◆第2回配布資料→	
	【予習】テキストを読んでおく（p.134～p.156）	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	100分
第3回	植物性食品の調理1 ◆第3回配布資料→	
	【予習】テキストを読んでおく（p.15～p.48）	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	100分
第4回	植物性食品の調理2 ◆第4回配布資料→	
	【予習】テキストを読んでおく（p.49～p.60）	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	100分
第5回	動物性食品の調理 ◆第5回配布資料→	
	【予習】テキストを読んでおく（p.61～p.93）	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	100分
第6回	成分抽出食品の調理 ◆第6回配布資料→	
	【予習】テキストを読んでおく（p.95～p.116）	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	100分
第7回	おいしさとは ◆第7回配布資料→	
	【予習】テキストを読んでおく（p.118～p.133）	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	100分
第8回	食事計画と調理環境 ◆第8回配布資料→	
	【予習】テキストを読んでおく（p.158～p.171, p.185～p.199）	30分
	【復習】授業内容について、教科書や配布した資料を用いて要点をまとめる	100分
第9回	発表方法の説明と準備 ★資料作成の参考にしてください→	
	【予習】論文の検索方法を調べる	30分
	【復習】紹介する論文を検索する	120分
第10回	調理に関する論文紹介1 紹介①→ 紹介②→ 紹介③→	
	【予習】発表者は、発表資料を作成し、その他の学生は発表者が選んだ学術論文を読む	120分
	【復習】授業で紹介された論文の気になった点を調べる	120分

第11回	調理に関する論文紹介2	
	紹介①→ 紹介②→ 紹介③→	
	【予習】発表者は、発表資料を作成し、その他の学生は発表者が選んだ学術論文を読む	120分
第12回	調理に関する論文紹介3	
	紹介①→ 紹介②→	
	【予習】発表者は、発表資料を作成し、その他の学生は発表者が選んだ学術論文を読む	120分
第13回	最新論文から活かせる内容の検討	
	参考→	
	【予習】これまで紹介された論文を振り返る	150分
第14回	管理栄養士の過去問題に触れる	
	【予習】これまでの内容を教科書を使用して理解しておく	120分
	【復習】間違った問題をもう一度解く	120分
第15回	発表とまとめ	
	【予習】発表の流れや資料を確認し、発表ができるように準備をする	120分
	【復習】授業内容を振り返り、テストに備える	180分

授業科目名	調理学特別実習			科目コード	A135-12				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 給食の運営		担当教員名	半田 彩実					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	実習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	調理学特論		後継科目						
関連科目	食品学特論Ⅰ・Ⅱ								
資格等 取得との関連	学士（栄養学） 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	調理方法の比較，官能評価の手法と実践，環境に配慮したエコクッキングなどを通じて，食材の特性とおいしさの関係を追求しながら調理の果たす役割について修得する。また，これまで学習した内容を復習しながら，管理栄養士の国家試験に向けた対策も実習を通して行う。								
学習目標	①調理学の専門的知識をもとに素材の調理特性を活かし，おいしく調理をすることができる。 ②高度な調理技術を身につける。 ③調理学の専門知識をもとに分析し，改善のための方法を立案できる。								
キーワード	官能評価 環境に配慮した調理 調理比較 薬膳料理								
テキスト・ 参考書等	テキスト：長尾慶子編『調理を学ぶ 第3版』（八千代出版） その他，適宜配布する。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1									
LO-2	高度な専門的知識をもとに調理のために必要な確かな技術・実践力を修得している。								
LO-3	調理学の専門知識をもとに分析・把握をし，改善のための方法を立案できる能力を備えている。								
LO-4	授業内容について疑問に思ったことなどを積極的に調べたり，調理のポイントを意欲的にまとめることができる。								
LO-5	専門職に相応しいモラルや態度を備えている。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			30		20	50			100
LO-1									
LO-2						30			30
LO-3					20				20
LO-4			30						30
LO-5						20			20
備考	その他Aは，各回の実習や実技試験における調理技術および授業の態度・意欲などを総合的に評価する。 なお，実習内容は，食材などの都合で変更することがある。 授業内容をまとめた調理レポートは，確認後に返却をする。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施する：実習								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：授業の進め方の説明 炊飯の確認，塩分濃度調整方法の確認	
	【予習】炊飯方法やポイントを思い出しておく	20分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第2回	中国料理の実習	
	【予習】中国料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第3回	日本料理の実習	
	【予習】日本料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第4回	西洋料理の実習	
	【予習】西洋料理の特徴を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第5回	官能評価の手法と検討	
	【予習】味・温度・大きさなど，関心のある食品のおいしさについて考えてくる	50分
	【復習】調査がきちんとできるか確認する	60分
第6回	官能評価の実践	
	【予習】調査に必要な材料等を準備し，手順を確かめる	30分
	【復習】得られた結果を見直す	30分
第7回	官能評価の分析と発表準備	
	【予習】結果から，どのようにまとめられるか，どのようなことが言えるかなどを自分なりに考える	60分
	【復習】分かりやすい発表になるよう練習をする	60分
第8回	官能評価の発表と小麦粉の膨化	
	【予習】結果・考察を発表できるように資料を完成させる	60分
	【復習】結果から，栄養士・管理栄養士として活かせることを考える	120分
第9回	薬膳料理講習会	
	【予習】薬膳料理とは何か、材料と効能について調べる	30分
	【復習】レポートを作成する	90分
第10回	米の比較	
	【予習】ジャポニカ米とインディカ米の違いを確認しておく	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分

第11回	調理工程の比較	
	【予習】ひき肉の調理のポイントを確認しておく	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第12回	ゲル化の調理比較	
	【予習】調理において、ゲル化させる方法を調べる	30分
	【復習】授業内容のポイントをまとめる	60分
第13回	実技試験	
	【予習】実技試験に備えて練習と課題を作成する	120分
	【復習】実技試験の内容を振り返り，良かった点および改善点を考える	30分
第14回	環境に配慮した料理	
	【予習】環境に配慮した調理の方法を考え，スムーズに調理できるようにする	30分
	【復習】レポートを作成する	90分
第15回	世界の料理	
	【予習】世界の伝統的料理について調べる	30分
	【復習】レポートを作成する	90分

授業科目名	給食管理特論			科目コード	A135-20				
科目区分	専門科目 - 専門分野科目 - 給食の運営		担当教員名	太田 裕美子					
実務経験	管理栄養士・栄養教諭として、県内小学校等に30年勤務し、大量調理や衛生管理・食事管理などの学校給食管理を行っていた経験をいかし、管理栄養士免許取得に必要な知識や技術を指導する。								
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)	情報処理特論 経営管理特論 (短期) 大学等で履修した給食管理論、または類似科目		後継科目						
関連科目	情報処理特論、経営管理特論、調理学特論								
資格等 取得との関連	学士（栄養学）取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	給食管理を円滑に行うための食事計画や給食サービス、食品流通、給食組織・経費、安全等を総合的に判断し、満足度の高い食事のマネジメントができる能力を培うとともに、給食経営の組織管理やマーケティングの基本と応用力を身につける。								
学習目標	管理栄養士国家試験に合格し得る「給食経営管理論」の知識・能力を修得すること。								
キーワード	給食経営管理 栄養管理 管理栄養士国家試験								
テキスト・ 参考書等	新食品・栄養科学シリーズ「給食経営管理論」 化学同人 レビューブック管理栄養士 2025								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	給食の運営や関連の資源を総合的に判断し、栄養面、安全面、経済面など全般のマネジメントを行う能力がある								
LO-2	給食運営の知識を基に職務遂行のための確かな技術・実践力を修得している								
LO-3	適切な栄養管理ができ、計画・立案ができる								
LO-4									
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい倫理観、経営管理などの全人的な総合力が備わっている								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	70		30						100
LO-1	50								50
LO-2	10		10						20
LO-3	10		10						20
LO-4									
LO-5			10						10
備考	授業のワークシートやレポートにはコメントを書いて学生に返却します。練習問題等は正答を解説します。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	「オリエンテーション」授業方針の説明	
	給食の概要について理解する	
	【予習】給食の概要、健康増進法および給食に関する関連法規について理解する	60分
	【復習】給食の概要について理解を深める	120分
第2回	給食システム、給食を提供する施設と関連法規について理解する	
	【予習】給食システム、給食を提供する施設と関連法規について理解する	60分
	【復習】給食の概念についての理解を深める	120分
第3回	給食経営管理の概念について説明する	
	【予習】給食経営管理の概念について理解する	60分
	【復習】給食経営管理について理解を深める	120分
第4回	給食における栄養・食事管理①栄養・食事のアセスメント、日本人の食事摂取基準について説明する	
	【予習】栄養・食事のアセスメント、日本人の食事摂取基準、給与栄養目標量設定について理解する	60分
	【復習】栄養・食事のアセスメントについて理解を深める	120分
第5回	給食における栄養・食事管理②栄養・食事計画の実施、評価、改善について説明する	
	【予習】栄養・食事計画の実施、評価、改善について理解しておく	60分
	【復習】栄養・食事計画の実施、評価、改善について理解を深める	120分
第6回	給食の品質管理について説明する	
	【予習】給食の品質を理解しておく	60分
	【復習】給食の品質について理解を深める	120分
第7回	給食の生産（調理）管理①について説明する	
	【予習】給食の生産（原価・食材）について理解しておく	60分
	【復習】給食の生産（調理）について理解を深める	120分
第8回	給食の生産（生産と提供）管理②について説明する	
	【予習】給食の生産（調理）と提供について理解しておく	60分
	【復習】給食の生産（調理）について理解を深める	120分
第9回	給食の安全・衛生管理について説明する	
	【予習】給食の安全・衛生について理解しておく	60分
	【復習】給食の安全・衛生について理解を深める	120分
第10回	事故・災害時対策について説明する	
	【予習】事故・災害時対策を理解しておく	60分
	【復習】事故・災害時対策について理解を深める	120分

第11回	給食の施設・設備管理について説明する	
	【予習】施設・設備について理解しておく	60分
	【復習】給食の施設・設備について理解を深める	120分
第12回	給食の組織・人事管理について理解する	
	【予習】給食の人事・事務について把握しておく	60分
	【復習】給食の組織・人事管理について理解を深める	120分
第13回	国試対策のための練習問題と解説	
	【予習】国試に向けて問題点を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにしなおす。	60分
	【復習】実施した練習問題の問題点を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	120分
第14回	国試対策のための練習問題と解説	
	【予習】これまでのテキスト、練習問題などすべての範囲を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	60分
	【復習】これまでの内容をすべて確認し理解する	120分
第15回	総合的まとめを行い、期末試験に向けての学習ポイントを説明する	
	【予習】これまでのテキスト、練習問題などすべての範囲を確認し、不明点・理解不足の点を明らかにする。	60分
	【復習】定期試験に向けてこれまでの内容をすべて確認し理解する	120分

授業科目名	栄養士総合特論Ⅰ			科目コード	A151-11				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔 安嶋 まなみ					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	学科及び専攻科の全専門科目・関連科目		後継科目	栄養士総合特論Ⅱ					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	個人や社会の健康状態を的確にとらえオーダーメイドの指導計画に対応できる栄養士の基礎となる、広範囲にわたる栄養と健康に関する正確な専門知識の修得を確実なものとする。そのため、専攻科1年間・短大を含め3年間の知識を復習して、自らの中に体系化して確実に定着する。【オムニバス方式】 管理栄養士国家試験相当のテストは7月実施予定。授業の順序・内容は変更の可能性がある。								
学習目標	社会のニーズに対応しうる実力を備えた栄養士となるための総まとめとして、管理栄養士となるための基盤知識と・能力を育成し、後続科目で2年次後期の栄養士総合特論Ⅱの受講終了時に管理栄養士となり活躍するための能力の獲得を目指す。								
キーワード	管理栄養士国家試験 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 基礎栄養学 応用栄養学 臨床栄養学 調理学								
テキスト・ 参考書等	教科書： レビューブック 管理栄養士（メディックメディア） 管理栄養士国家試験過去問集 （中央法規）								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士国家試験の基礎事項を繰り返し理解し、守備範囲を増やしつつ全範囲の知識を吸収し、国家試験の合格ラインを目指すこと。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	自らに不足してる管理栄養士全般の高度な知識を、不断に吸収し自分を高める姿勢を身につけること。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	85					15			100
LO-1	85								85
LO-2									
LO-3									
LO-4						15			15
LO-5									
備考	評価については、管理栄養士国家試験相当試験の結果を基に判断する。 A.授業の態度、参加意欲								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(藤田准教授) 基礎栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第2回	(藤田准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち（生化学）の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第3回	(藤田准教授) 基礎栄養学の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第4回	(藤田准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち（生化学）の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第5回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち（解剖生理学）の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第6回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち（病理学）の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第7回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち（解剖生理学）の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第8回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち（病理学）の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第9回	(伊藤准教授) 臨床栄養学(循環器系疾患の栄養管理)の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第10回	(伊藤准教授) 臨床栄養学(循環器系疾患の栄養管理)の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分

第11回	(伊藤准教授) 臨床栄養学(内分泌代謝疾患の栄養管理) の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかり復習しておく。	90分
第12回	(伊藤准教授) 臨床栄養学(内分泌代謝疾患の栄養管理) の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかり復習しておく。	90分
第13回	(大森准教授) 応用栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第14回	(大森准教授) 応用栄養学の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第15回	(半田准教授) 食べ物と健康（調理学）の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第16回	(川口准教授) 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち（解剖生理学・病理学）の総括	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第17回	知識の確認テストと回答	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第18回		
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第19回		
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第20回		
	【予習】	0分
	【復習】	0分

授業科目名	栄養士総合特論Ⅱ			科目コード	A151-13				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔 安嶋 まなみ					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	学科及び専攻科の全専門科目・関連科目		後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	個人や社会の健康状態を的確にとらえオーダーメイドの指導計画に対応できる栄養士の基礎となる、広範囲にわたる栄養と健康に関する正確な専門知識の修得を確実なものとする。そのため、専攻科2年間・短大を含め4年間の知識を総復習し、自らの中に体系化する。【オムニバス方式】 管理栄養士国家試験相当のテストは1 1月実施予定。授業の順序・内容は変更の可能性がある。								
学習目標	社会のニーズに対応しうる実力を備えた栄養士となるための総まとめとして、管理栄養士として活躍するための知識・能力を育成し、修了後にも自発的・意欲的に現場でスキルアップ・能力向上に永続的に取り組む態度を獲得する。								
キーワード	管理栄養士国家試験 社会・環境と健康 食べ物と健康 栄養教育論 公衆栄養学 給食管理論								
テキスト・ 参考書等	教科書： レビューブック 管理栄養士（メディックメディア） 管理栄養士国家試験過去問集 （中央法規）								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	管理栄養士国家試験の基礎事項を繰り返し理解し、守備範囲を増やしつつ全範囲の知識が吸収し、国家試験の合格ラインを目指すこと。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	自らに不足してる管理栄養士全般の高度な知識を、不断に吸収し自分を高める姿勢を身につけること。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	85					15			100
LO-1	85								85
LO-2									
LO-3									
LO-4						15			15
LO-5									
備考	評価については、管理栄養士国家試験相当試験の結果を基に判断する。 A.授業の態度、参加意欲								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	(半田准教授) 食べ物と健康（食品衛生学）の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第2回	(半田准教授) 食べ物と健康（食品衛生学）の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第3回	(竹内教授) 食べ物と健康（食品加工学食品学）の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第4回	(竹内教授) 食べ物と健康（食品加工学食品学）の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第5回	(安嶋教授) 栄養教育論の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第6回	(安嶋教授) 栄養教育論の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第7回	(大森准教授) 社会・環境と健康（公衆衛生学）の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第8回	(大森准教授) 社会・環境と健康（公衆衛生学）の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第9回	(太田教授) 給食管理論（給食管理の概念）の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第10回	(太田教授) 給食管理論（食事栄養品質管理）の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分

第11回	(太田教授) 給食管理論（給食管理の概念）の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第12回	(太田教授) 給食管理論（食事栄養品質管理）の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第13回	(中根准教授) 公衆栄養学の基本事項・知識の定着と深化	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第14回	(中根准教授) 公衆栄養学の基本事項総括と応用力育成	
	【予習】授業でとりあげる分野全般について、予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】授業で配布されたプリントをしっかりと復習しておく。テキストの復習も行い習った内容を整理する。	90分
第15回	・知識の確認と定着 管理栄養士国家試験の模擬試験第1回、その解答	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかりと復習しておく。	90分
第16回	・知識の確認と定着 管理栄養士国家試験の模擬試験第2回、その解答	
	【予習】試験の分野全般について、弱いところを重点に予習してまとめておいてください。	90分
	【復習】試験で間違えたところや難しかったところを重点に、しっかりと復習しておく。	90分
第17回		
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第18回		
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第19回		
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第20回		
	【予習】	0分
	【復習】	0分

授業科目名	栄養士総合特別演習			科目コード	A151-20				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	伊藤 陽子					
実務経験									
開講時期	1年後期		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	1単位					
前提科目(知識)	臨床栄養学特論Ⅰ 臨床栄養学特論Ⅱ、臨床栄養学特別実習		後継科目	臨床栄養学学外実習（臨地実習） 公衆栄養学学外実習（臨地実習）					
関連科目	栄養教育特論 栄養教育特別演習 給食管理特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	臨床栄養・公衆栄養の現場における管理栄養士の職務内容と責務について学習する。学習を通して、臨地実習の意義を認識し、目標を定め、管理栄養士の専門性についての理解を深める。								
学習目標	①傷病者に対する適切な栄養アセスメントに基づいた栄養ケアプランの作成、実施、評価に関する総合的な栄養マネジメントの考え方を理解する。 ②栄養状態の評価・判定、栄養補給、栄養教育、食品と医薬品の相互作用についての知識を修得する。 ③医療・介護制度やチーム医療における管理栄養士の役割について理解する。								
キーワード	クリニカルパス 栄養教育 実践 多職種協働（チーム）								
テキスト・ 参考書等	「四訂 臨地実習ガイドブック」前田佳予子 高岸和子 編著 建白社、「臨地実習及び校外実習の実際（2014年版）」（公社）日本栄養士会（社）全国栄養士養成施設協会、その他関連科目の教科書等								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	知識：栄養管理業務について専門的な知識・理解力を習得している。								
LO-2	技術：臨地実習に向けて専門技術・実践力を習得している。								
LO-3	思考力：臨床栄養や公衆栄養の対象について分析し判断する力を備えている。								
LO-4	関心・意欲・態度：臨床栄養や公衆栄養の対象について問題解決方法を創造的に改善するように努めている。								
LO-5	人間性・社会性：栄養の専門職に相応しいモラル、責任感および言動など全人的総合力を備えている。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			20	50	10	20			100
LO-1			20	10					30
LO-2				10	10				20
LO-3				10					10
LO-4				10		10			20
LO-5				10		10			20
備考	レポート・作品提出、成果の発表（80％）、平常点（20％）とし、総合的に評価する。なお、平常点には受講や成果物改善への取り組みの意欲・態度等を含む。 レポートにはコメントをつけて返却する。栄養管理のためのアクティブラーニング（プレゼンテーショングループワーク）を行う。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション：授業概要の説明 第1章 臨地実習・校外実習の目的と目標	
	【予習】「四訂 臨地実習ガイドブック」p.1～7を読み、学外実習の意義を予習する。	30分
	【復習】臨地実習の心構えを明確にし、理解を深める。	30分
第2回	第3章 臨地実習で修得・体得すべき事項 1.管理栄養士の役割 ：臨床栄養における管理栄養士の役割について理解する。	
	【予習】「四訂 臨地実習ガイドブック」p.15～19を読み、管理栄養士の役割について考える。	30分
	【復習】授業内容を振り返り理解を深める。	30分
第3回	第3章 臨地実習で修得・体得すべき事項 2.栄養アセスメント ：栄養アセスメントの目的と各種スクリーニング法、アセスメント法を理解し、症例を用いて演習する。	
	【予習】「四訂 臨地実習ガイドブック」p.19～25を読み、わからない語句などを調べておく。	30分
	【復習】授業内容を振り返り理解を深める。	30分
第4回	第3章 臨地実習で修得・体得すべき事項 3.栄養管理計画 4.栄養補給法 ：クリニカルパス導入の目的、栄養管理計画の立案について理解する。特別治療食の分類と献立作成のポイントを理解する。	
	【予習】「四訂 臨地実習ガイドブック」p.28～41を読み、わからない語句などを調べておく。	30分
	【復習】授業内容を振り返り理解を深める。	30分
第5回	第3章 臨地実習で修得・体得すべき事項 5.栄養指導・相談（教育） 6.ベッドサイド訪問 ：栄養指導の種類と指導ポイント、指導媒体の違いを理解する。ベッドサイド訪問の意義と目的を理解する。2人1組となり、ベッドサイド訪問を実習する。	
	【予習】「四訂 臨地実習ガイドブック」p.42～44を読み、わからない語句などを調べておく。	30分
	【復習】授業内容を振り返り理解を深める。	30分
第6回	第3章 臨地実習で修得・体得すべき事項 8.栄養ケアの記録 ：栄養ケアの記録の考え方を理解する。SOAP形式の書式、栄養診断と栄養診断に基づいた介入計画の立案方法を理解する。	
	【予習】「四訂 臨地実習ガイドブック」p.48～55を読み、わからない語句などを調べておく。	30分
	【復習】授業内容を振り返り理解を深める。	30分
第7回	症例を用いてSOAP形式の栄養管理計画書を作成する。 実習テーマを考える。 ：実習中に学びたいこと、深めたいことを考え、実習の目的を明確にする。	
	【予習】第6回の授業内容、臨床栄養学特論Ⅰで学習した内容を復習しておく。	0分
	【復習】授業内容を振り返り理解を深める。栄養管理計画書を完成させる。次回提出。『実習で学びたいこと』を完成させて提出する。	0分
第8回	医療保険制度と診療報酬 ：医療保険制度を理解する。栄養関連の診療報酬の項目と診療報酬点数、算定要件を学ぶ。 実習施設の概要を調べる。	
	【予習】医療保険制度と診療報酬について調べる。	30分
	【復習】授業内容を振り返り理解を深める。	30分
第9回	実習オリエンテーションについて ：実習先に事前に訪問（オリエンテーション）するためのアポイントメントの取り方、確認事項について 栄養指導①（栄養指導案の作成）	
	【予習】栄養教育の方法と既存の指導媒体を調べる。	30分
	【復習】指導案を完成させる。	30分
第10回	栄養指導②（栄養指導媒体の作成） ：栄養指導媒体、具体的な栄養指導案を作成する。	
	【予習】各自が具体的な指導案（シナリオ）と媒体案を考えてくる。	30分
	【復習】指導媒体、指導のシナリオを完成させる。	30分

第11回	栄養指導③ 模擬栄養指導を行い、相互に良い点、改善点を挙げてブラッシュアップする。	
	【予習】模擬指導がスムーズに行えるよう練習をする。	30分
	【復習】他のグループから指摘された改善点を修正し、媒体、シナリオを完成させる。	30分
第12回	公衆栄養学学外実習に向けて 行政栄養士の業務と役割、業務指針の構造、関連法規について学ぶ。	
	【予習】保健所（厚生センター）と保健センターの違いを調べる。 「四訂 臨地実習ガイドブック」p.58～67を読み、わからない語句などを調べておく。	30分
	【復習】行政栄養士の業務と役割、公衆栄養活動の目的についてまとめる。居住地区の厚生センター、保健センターについて調べ、レポートにまとめる。	30分
第13回	学外実習に向けて① 第2章 実習の心得 : 時間厳守、挨拶、実習に臨む姿勢など、実習生としての心得を理解する。	
	【予習】「臨地実習・校外実習ガイドブック」p.9～14を読み、実習中の注意点を理解する。	30分
	【復習】実習中の注意点について、再度理解を深める。	30分
第14回	学外実習に向けて② 事前学習会：病院に勤務する管理栄養士から業務について講義を受ける。	
	【予習】これまでの学習内容を復習する。自分が設定したテーマについて、講師に聞きたいことをリストアップする。	30分
	【復習】病院の管理栄養士の業務についてまとめる。	30分
第15回	学外実習に向けて③ 健康管理、実習ノートの記入、事前課題の取り組みについて：健康管理記録の記録方法と報告、実習ノートの記入方法について理解する。	
	【予習】実習施設の概要と特徴を理解しておく。	30分
	【復習】学外実習に備え、提出物や持ち物を確認し、実習ノートを整理する。	30分

授業科目名	特別研究Ⅰ			科目コード	A151-31				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	竹内 弘幸					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	4単位					
前提科目(知識)	食品学、食品学各論、食品加工学		後継科目	後継科目：特別研究Ⅱ					
関連科目	食品学特論Ⅰ、食品学特論Ⅱ								
資格等 取得との関連	学士（栄養士）								
授業の概要	提示した研究テーマについて、調査または実験を行い、学位授与機構提出用の論文としてレポートをまとめる。また、研究成果については、学会にて発表を行う。								
学習目標	食品および栄養学な観点から、提示されたテーマについて深く調査・研究を行っていくことで、高い調査能力、論理的な思考力、レポート作成能力、プレゼンテーション能力を身に付ける。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	テーマに関連した総説や学術論文								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマに関連した深い知識を身に付けている。								
LO-2	調査や実験の手法や統計解析法など、研究に必要な研究手法を身に付けている。								
LO-3	設定された課題に対して必要となる情報は何かがわかり、またその収集方法を知っている。課題解決のためのプロセス（研究方法）を考え出すことができる。得られた結果から、論理的に明解な結論を導き出すことができる。研究内容について、								
LO-4	研究内容について高い関心を持ち、課題解決に向けて意欲的に取り組んでいる。また、協働して働くことができる真摯な態度を持っている。								
LO-5	豊かな人間性を持ち、栄養士の専門職としての使命感や責任感を持っている。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			40		20	40			100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3					20				20
LO-4						20			20
LO-5						20			20
備考	毎回内容について指導をしながら、研究を進めて行く。 A:研究を通して、意欲、真摯な態度、人間性、使命感、責任感について評価。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：ディスカッション、実習 レポートに、コメントをつけて学生に返却する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	概要説明とテーマ説明	
	【予習】	0分
	【復習】	0分
第2回	テーマに関する基本事項	
	【予習】 テーマについての基本事項についてまとめる	120分
	【復習】	0分
第3回	テーマに関する基本事項について発表する	
	【予習】 基本事項について発表できるようにまとめてくる	120分
	【復習】	0分
第4回	先行研究について	
	【予習】 先行研究について自分なりに調査をしてくる	120分
	【復習】	0分
第5回	先行研究から導き出される仮説案作成	
	【予習】 自分なりに仮説案を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第6回	仮説の絞り込みと検証	
	【予習】 先行研究などをもとに仮説の絞り込みを行ってくる	120分
	【復習】	0分
第7回	実験計画の作成	
	【予習】 先行研究を参考にしながら実験計画案を作成する	120分
	【復習】	0分
第8回	実験計画の修正	
	【予習】 仮説、先行研究、実験環境など現実的な視点から実験計画を修正してくる	120分
	【復習】	0分
第9回	実験計画の作成（最終案）	
	【予習】 さらに検討を重ねて最終的な計画案を作成してくる	120分
	【復習】	0分
第10回	調査・研究の準備①：実験計画の概要策定	
	【予習】 実験に必要な項目をリストアップ	120分
	【復習】	0分

第11回	調査・研究の準備②：具体的実験計画の作成	
	【予習】具体的な調査・研究の準備を考える	120分
	【復習】	0分
第12回	調査・研究の準備③：必要な試薬や器具の手配	
	【予習】最終的な準備、漏れなどがないかよく確認する	120分
	【復習】	0分
第13回	調査・研究の実施①：作成した研究計画に基づき実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく。	120分
第14回	調査・研究の実施②：作成した研究計画に基づき実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第15回	調査・研究の実施③	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第16回	調査・研究の実施④：作成した研究計画に基づき実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第17回	調査・研究の実施⑤：作成した研究計画に基づき実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第18回	調査・研究の実施⑥：作成した研究計画に基づき実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第19回	調査・研究の実施⑦：作成した研究計画に基づき実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第20回	調査・研究の実施⑧：作成した研究計画に基づき実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分

第21回	調査・研究の実施⑨：作成した研究計画に基づき実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した内容を確認し、まとめておく	120分
第22回	データ集計方法について学ぶ	
	【予習】	0分
	【復習】集計方法に従いデータを集計する	120分
第23回	追加のデータ集計を実施	
	【予習】	0分
	【復習】データ集計結果の確認を行う	120分
第24回	統計方法について	
	【予習】	0分
	【復習】統計手法について理解を深める	120分
第25回	統計解析の実施	
	【予習】	0分
	【復習】実施した統計解析方法の確認と理解	120分
第26回	研究結果のまとめ	
	【予習】データ集計や統計解析から得られた結果をまとめる	120分
	【復習】	0分
第27回	研究結果の考察	
	【予習】まとめた研究結果から考えられること、仮設から導きられる研究の結論について考えてくる	120分
	【復習】	0分
第28回	考察の検証	
	【予習】先行研究を調査することで、結論の妥当性について確かめる	120分
	【復習】	0分
第29回	研究結果から得られる結論	
	【予習】	0分
	【復習】研究内容の要旨を作成	120分
第30回	学会発表の準備と申込	
	【予習】学会発表申し込みに必要な事項を理解しておく	120分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究Ⅰ			科目コード	A151-31				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	大森 聡					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	4単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	教員の提示した栄養学に関するテーマについて、研究に取り組み論文をまとめて学会等での発表を行う。作成した論文は学位授与機構に提出するため、学位の所得に大きく関わる科目である。								
学習目標	教員指導の下で自分の研究テーマに関する知見を得ること目指し、文献購読、実験計画、結果の考察、プレゼンテーション等の研究の一連の流れを自主的に行い、問題解決能力を身につける。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	随時紹介								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	自分の研究テーマに関する専門的な知識を身につけている。								
LO-2	自分の研究テーマに関する実験技術を身につけている。								
LO-3	自分の研究テーマについて深く理解し、プレゼンテーションを通して他人に伝えることができる。								
LO-4	自分の研究テーマに対して、問題解決にむけて取り組む意欲をもつ。								
LO-5	研究テーマに対する問題解決のため、担当教員等と積極的に意見交換できる。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)						100			100
LO-1						10			10
LO-2						10			10
LO-3						10			10
LO-4						60			60
LO-5						10			10
備考	A.特別研究に対する取り組み方を総合的に評価する。 レポートや課題は、コメントを記入し返却する。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：ディスカッション								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研究概要の説明、研究の進め方の説明	
	【予習】研究に関して興味を持つ。	60分
	【復習】研究概要や研究の進め方について理解する。	60分
第2回	研究テーマについての説明	
	【予習】研究テーマを自分なりに考えてくる。	30分
	【復習】研究テーマについての調査	60分
第3回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第4回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第5回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第6回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第7回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第8回	研究計画の作成	
	【予習】先行研究を基に新たな課題を考える	120分
	【復習】	0分
第9回	研究計画の作成	
	【予習】先行研究を基に新たな課題を考える	120分
	【復習】	0分
第10回	研究計画の作成	
	【予習】先行研究を基に新たな課題を考える	120分
	【復習】	0分

第11回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第12回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第13回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第14回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第15回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第16回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第17回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第18回	データ整理の説明	
	【予習】これまで得られたデータを見直す	90分
	【復習】データ整理についての確認	30分
第19回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第20回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分

第21回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第22回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第23回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第24回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第25回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第26回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第27回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第28回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第29回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第30回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分

授業科目名	特別研究Ⅰ			科目コード	A151-31				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	4単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	教員の提示した栄養学に関するテーマについて、研究に取り組み論文をまとめて学会等での発表を行う。作成した論文は学位授与機構に提出するため、学位の所得に大きく関わる科目である。								
学習目標	教員指導の下で自分の研究テーマに関する知見を得ること目指し、文献購読、実験計画、結果の考察、プレゼンテーション等の研究の一連の流れを自主的に行い、問題解決能力を身につける。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等									
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	自分の研究テーマに関する専門的な知識を身につけている。								
LO-2	自分の研究テーマに関する実験技術を身につけている。								
LO-3	自分の研究テーマについて深く理解し、プレゼンテーションを通して他人に伝えることができる。								
LO-4	自分の研究テーマに対して、問題解決にむけて取り組む意欲をもつ。								
LO-5	研究テーマに対する問題解決のため、担当教員等と積極的に意見交換できる。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)						100			100
LO-1						10			10
LO-2						10			10
LO-3						10			10
LO-4						60			60
LO-5						10			10
備考	A.特別研究に対する取り組み方を総合的に評価する。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：ディスカッション								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研究概要の説明、研究の進め方の説明	
	【予習】研究に関して興味を持つ。	60分
	【復習】研究概要や研究の進め方について理解する。	60分
第2回	研究テーマについての説明	
	【予習】研究テーマを自分なりに考えてくる。	30分
	【復習】研究テーマについての調査	60分
第3回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第4回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第5回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第6回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第7回	研究テーマについての先行研究の文献購読	
	【予習】研究テーマに関する文献を読解する	90分
	【復習】文献の内容についてのおさらい	30分
第8回	研究計画の作成	
	【予習】先行研究を基に新たな課題を考える	120分
	【復習】	0分
第9回	研究計画の作成	
	【予習】先行研究を基に新たな課題を考える	120分
	【復習】	0分
第10回	研究計画の作成	
	【予習】先行研究を基に新たな課題を考える	120分
	【復習】	0分

第11回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第12回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第13回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第14回	研究実施に向けた準備	
	【予習】実験の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第15回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第16回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第17回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第18回	データ整理の説明	
	【予習】これまで得られたデータを見直す	90分
	【復習】データ整理についての確認	30分
第19回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第20回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分

第21回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第22回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第23回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第24回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第25回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第26回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第27回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第28回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第29回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第30回	研究の実施・データ整理	
	【予習】実験の進め方について予習をする	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分

授業科目名	特別研究Ⅰ			科目コード	A151-31				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	川口 将史					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	4単位					
前提科目(知識)			後継科目	特別研究Ⅱ					
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士（栄養士）取得								
授業の概要	管理栄養士養成と学士（栄養学）取得のため、これまで学んできた栄養士としての知識および技術を基礎として、管理栄養士としての栄養学に関する深い知識や技術を学ぶ。そして、その集大成として、栄養学に関する特定分野について、研究を行い、専門的・総合的に学び、論文にまとめ上げ、発表する。、研究成果について学会での発表を行う。								
学習目標	1. 文献が検索および講読することができる。 2. 研究計画を立案することができる。 3. 研究計画書に従い、研究を遂行することができる。 4. 得られた研究結果を論理的に考察できる。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	テキストなし								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	研究課題を遂行するための専門知識・理解力を修得している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を修得している。								
LO-3	総合的・継続的な学修に基づく思考力・判断力・表現力を修得している。								
LO-4	自然および人間社会の現象に関心があり、意欲的に行動ができ、真摯な態度を修得している。								
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい全人的な総合力および積極的に社会貢献する力を修得している。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)						100			100
LO-1						10			10
LO-2						10			10
LO-3						30			30
LO-4						40			40
LO-5						10			10
備考	A. 特別研究に対する取り組み方を総合的に評価する。 右記のアクティブラーニングを授業の各単元で実施します：ディスカッション（意見交換）、問題解決型学習（論文検索その他）								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研究概要の説明 研究の進め方の説明	
	【予習】	0分
	【復習】 研究概要と研究の進め方について理解する。	60分
第2回	研究テーマの説明	
	【予習】	0分
	【復習】 研究テーマの内容について理解する。	60分
第3回	先行研究の調査・論文講読	
	【予習】 テーマに関する先行研究の文献を要約する。	30分
	【復習】 講読した論文の内容を理解しなおす。	60分
第4回	先行研究の調査・論文講読	
	【予習】 テーマに関する先行研究の文献を要約する。	30分
	【復習】 講読した論文の内容を理解しなおす。	60分
第5回	先行研究の調査・論文講読	
	【予習】 テーマに関する先行研究の文献を要約する。	30分
	【復習】 講読した論文の内容を理解しなおす。	60分
第6回	先行研究の調査・論文講読	
	【予習】 テーマに関する先行研究の文献を要約する。	30分
	【復習】 講読した論文の内容を理解しなおす。	60分
第7回	先行研究の調査・論文講読	
	【予習】 テーマに関する先行研究の文献を要約する。	30分
	【復習】 講読した論文の内容を理解しなおす。	60分
第8回	研究計画の作成	
	【予習】 先行研究を基に問題点とその解決策を自分なりに考える。	30分
	【復習】 作成中の研究計画に問題が無いか検討する。	60分
第9回	研究計画の作成	
	【予習】 先行研究を基に問題点とその解決策を自分なりに考える。	30分
	【復習】 作成中の研究計画に問題が無いか検討する。	60分
第10回	研究計画の作成	
	【予習】 先行研究を基に問題点とその解決策を自分なりに考える。	30分
	【復習】 作成中の研究計画に問題が無いか検討する。	60分

第11回	研究実施に向けた準備（予備実験）	
	【予習】予備実験の内容を把握する。	30分
	【復習】予備実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第12回	研究実施に向けた準備（予備実験）	
	【予習】予備実験の内容を把握する。	30分
	【復習】予備実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第13回	研究実施に向けた準備（予備実験）	
	【予習】予備実験の内容を把握する。	30分
	【復習】予備実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第14回	研究実施に向けた準備（予備実験）	
	【予習】予備実験の内容を把握する。	30分
	【復習】予備実験の結果から、研究計画が妥当か考察する。	60分
第15回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第16回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第17回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第18回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第19回	データ整理の方法に関する検討	
	【予習】データ整理の方法について確認しておく。	30分
	【復習】データ整理の方法が妥当か考察する。	60分
第20回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分

第21回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第22回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第23回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第24回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第25回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第26回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第27回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第28回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第29回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第30回	本実験の実施・データの整理	
	【予習】実験の進め方を把握する。	30分
	【復習】本実験で得られた結果についてまとめる。	60分

授業科目名	特別研究Ⅰ				科目コード	A151-31			
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目			担当教員名	角田 香澄				
実務経験									
開講時期	1年通年			授業の方法	演習				
必修・選択	必修			単位数	4単位				
前提科目(知識)				後継科目					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士（栄養学）								
授業の概要	提示した研究テーマについて実験を行い、学位授与機構にレポート提出する。また、研究成果を学会にて発表する。								
学習目標	教員指導のもと、研究計画を立案し、実験を行い、先行知見に基づき考察を行う。論文作成に必要なプロセスを理解し実行できるようになることが目標である。								
キーワード	衛生、微生物、学士（栄養学）								
テキスト・ 参考書等	論文検索サイト等を用いて自身で収集すること。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	テーマ（周辺領域も含む）に関する知識を身につけている。								
LO-2	自身が用いる実験方法や検定方法を身につけている。								
LO-3	実験結果から結論を導き出すことができる。								
LO-4	テーマに関わる周辺知識を意欲的に調べている。								
LO-5	他者に伝わりやすいパワーポイント作成や説明ができる。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4			20						20
LO-5			20						20
備考	執筆したレポートはコメントを添えて返却し、さらに推敲してもらいます。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	特別研究の概要を解説する。研究テーマに関連する内容の情報を提示する。先行研究検索の方法を伝える。	
	【予習】昨年度生の学位レポートを読む。	60分
	【復習】研究テーマに関連する先行研究を検索し、その内容を確認する。	60分
第2回	研究テーマに関連する先行研究を検索し、関連する論文はコピーをとっておく。	
	【予習】研究テーマに関連する先行研究を検索し、その内容を確認する。	60分
	【復習】収集した先行研究の論文を読み内容を理解する。	60分
第3回	収集した論文を読み内容を理解する。	
	【予習】関連する論文を集めコピーをとっておく。	120分
	【復習】収集した論文を整理する（表にまとめる）。	0分
第4回	収集した論文を読み内容を理解する。	
	【予習】関連する論文を集めコピーをとっておく。	60分
	【復習】収集した論文を整理する（表にまとめる）。	60分
第5回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（1）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第6回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（2）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第7回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（3）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第8回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（4）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第9回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（5）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分
第10回	先行研究を参考に実験内容を精査し、研究計画を立案する。（6）	
	【予習】関連論文を熟読し、研究計画の概要を考えておく。	60分
	【復習】引き続き研究計画を立案する。	60分

第11回	実験（1）	
	【予習】実験のプロトコールを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第12回	実験（2）	
	【予習】実験のプロトコールを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第13回	実験（3）	
	【予習】実験のプロトコールを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第14回	実験（4）	
	【予習】実験のプロトコールを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第15回	実験（5）	
	【予習】実験のプロトコールを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第16回	実験（6）	
	【予習】実験のプロトコールを確認しておく。	60分
	【復習】実験結果を整理し、再実験の必要性を検討する。	60分
第17回	図表作成（1）	
	【予習】使用するデータを検討	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分
第18回	図表作成（2）	
	【予習】引き続き図表作成	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分
第19回	図表作成（3）	
	【予習】引き続き図表作成	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分
第20回	図表作成（4）	
	【予習】引き続き図表作成	60分
	【復習】引き続き図表作成	60分

第21回	統計処理①	
	【予習】用いる統計方法について確認する。	60分
	【復習】引き続き統計処理を行う。	60分
第22回	統計処理②	
	【予習】用いる統計方法について理解を深める。	60分
	【復習】引き続き統計処理を行う。	60分
第23回	統計処理③	
	【予習】用いる統計方法について理解を深める。	60分
	【復習】再実験の必要性を再度検討する。	60分
第24回	結果を元にレポート作成①	
	【予習】昨年度生の学位レポートを読む。	60分
	【復習】執筆する。	60分
第25回	結果を元にレポート作成②	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第26回	結果を元にレポート作成③	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第27回	結果を元にレポート作成④	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第28回	結果を元にレポート作成⑤	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第29回	結果を元にレポート作成⑥	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分
第30回	結果を元にレポート作成⑦	
	【予習】引き続き執筆する。関連する先行論文を熟読する。	60分
	【復習】引き続き執筆する。	60分

授業科目名	特別研究Ⅰ			科目コード	A151-31				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	中根 一恵					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	4単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士（栄養士）								
授業の概要	提示した研究テーマについて、調査または実験を行い、論文をまとめて学会等での発表を行う。 作成した論文は学位授与機構に提出する。								
学習目標	教員指導の下で自身の研究テーマに関する知見を得ることを目指す。 文献検索、文献購読、実験計画、実験、およびその結果をまとめて考察をし、発表するまでの研究の一連の流れを自主的に 行い、問題解決能力、レポート作成能力、プレゼンテーション能力を身につける。								
キーワード	研究、論文作成、学士（栄養学）								
テキスト・ 参考書等	論文検索などを活用し、情報を収取すること								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	自身の研究テーマに関する専門的な知識を身につけている								
LO-2	自身の研究テーマに関する研究手法を身につけている								
LO-3	課題解決のためのプロセス（研究方法）を考え出すことができる。得られた結果から、論理的に結論を導き出すことができる。								
LO-4	自身の研究テーマに関して、関心を持ち、問題解決にむけて意欲的に取り組むことができる								
LO-5	研究テーマに対する問題解決のため、積極的に意見交換をし、他者に説明することができる								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			70		10	20			100
LO-1			20						20
LO-2						10			10
LO-3			10		10				20
LO-4			20			10			30
LO-5			20						20
備考	A.特別研究に対する取組み方を総合的に評価する。 レポートはコメントを記入するなどしてフィードバックを行う。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施する：ディスカッション								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研究概要、研究の進め方の説明	
	【予習】研究に関して興味・関心を持つ	60分
	【復習】研究概要や研究の進め方について理解する	60分
第2回	研究テーマについての説明、先行研究を検索し、整理する	
	【予習】研究テーマに関する内容を確認する	30分
	【復習】先行研究の論文を読み、内容を理解する	60分
第3回	研究テーマについての先行研究の文献を理解する(1)	
	【予習】研究テーマに関する文献を読む	90分
	【復習】文献内容について復習、まとめ	30分
第4回	研究テーマについての先行研究の文献を理解する(2)	
	【予習】研究テーマに関する文献を読む	90分
	【復習】文献内容について復習、まとめ	30分
第5回	研究テーマについての先行研究の文献を理解する(3)	
	【予習】研究テーマに関する文献を読む	90分
	【復習】文献内容について復習、まとめ	30分
第6回	研究テーマについての先行研究について発表する	
	【予習】研究テーマに関する文献を読む	90分
	【復習】文献内容について復習、まとめ	30分
第7回	研究テーマについての仮説を考える	
	【予習】自分なりの意見をまとめる	90分
	【復習】仮説の検証	30分
第8回	研究計画の作成 (1)	
	【予習】先行研究をよく読み、計画の概要を考える	120分
	【復習】研究計画の見直し	0分
第9回	研究計画の見直し、作成 (2)	
	【予習】先行研究をよく読み、計画の概要を考える	120分
	【復習】研究計画の見直し	0分
第10回	研究計画の見直し、作成 (3)	
	【予習】先行研究をよく読み、計画の概要を考える	120分
	【復習】研究計画の見直し	0分

第11回	調査・研究の準備 (1)	
	【予習】研究の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第12回	調査・研究の準備 (2)	
	【予習】研究の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第13回	調査・研究の準備 (3)	
	【予習】研究の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第14回	調査・研究の準備 (4)	
	【予習】研究の進め方について予習をする	60分
	【復習】実施した内容の振り返り	60分
第15回	調査・研究の実施・データ整理 (1)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第16回	調査・研究の実施・データ整理 (2)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第17回	調査・研究の実施・データ整理 (3)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第18回	調査・研究の実施・データ整理 (4)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第19回	調査・研究の実施・データ整理 (5)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第20回	調査・研究の実施・データ整理 (6)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分

第21回	調査・研究の実施・データ整理 (7)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第22回	調査・研究の実施・データ整理 (8)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第23回	調査・研究の実施・データ整理 (9)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第24回	調査・研究の実施・データ整理 (10)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第25回	調査・研究の実施・データ整理 (11)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第26回	調査・研究の実施・データ整理 (12)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第27回	調査・研究の実施・データ整理 (13)	
	【予習】実験の手順などを予習	30分
	【復習】実施した内容をまとめる	90分
第28回	研究結果のまとめ	
	【予習】データ集計から得られた結果をまとめる	30分
	【復習】結果の再確認	90分
第29回	研究結果の考察	
	【予習】結果のまとめより考えられることを、結論について考えてくる	30分
	【復習】考察の再確認	90分
第30回	考察の検証、要旨の作成	
	【予習】考察、結論について考えてくる	30分
	【復習】研究内容の要旨の見直し	90分

授業科目名	特別研究Ⅰ			科目コード	A151-31				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	半田 彩実					
実務経験									
開講時期	1年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	4単位					
前提科目(知識)	食品学，調理学		後継科目	特別研究Ⅱ					
関連科目	食品学特論Ⅰ・Ⅱ，調理学特論に関連する講義および実験・実習科目								
資格等 取得との関連	学士（栄養学）								
授業の概要	研究テーマについて，文献や資料の検索，収集の仕方を身に付けるとともに，文献を読み，発表することを繰り返し行うことによって，テーマについての理解を深める。また，計画に基づいて実験を繰り返し実施することで結果を出し，その結果を見ながら実験の方向性や実験方法を検討して進める力を養う。								
学習目標	①先行研究を検索・収集し，まとめることができる。 ②実験を繰り返し実施して結果を出し，その結果を受けて行うべき内容を考えることができる。								
キーワード	研究 主体性 食品 定量 調理								
テキスト・ 参考書等	適宜，必要に応じて配布するが，研究テーマに沿った先行研究が主なテキストになる。主体的にインターネット等を用いて論文検索を行うこと。								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマに関連した内容を理解している。								
LO-2									
LO-3	研究テーマに関する先行研究や実験の結果をわかりやすくまとめ，今後行うべき内容を考えることができる。								
LO-4	研究テーマに対して関心を持ち，問題解決に向けた意欲がある。								
LO-5	研究テーマに対して担当教員などと積極的に意見交換でき，協調性をもって研究を行うことができる。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			30		30	40			100
LO-1					30				30
LO-2									
LO-3			30						30
LO-4						20			20
LO-5						20			20
備考	その他Aは，授業に対して取り組む姿勢から判断する。 作成したレポートや発表資料は，ディスカッションにも使用し，その場でコメントを伝える。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施する：ディスカッション，実験								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	研究テーマの概要説明 研究とは	
	【予習】説明会のときの内容を思い出しておく	20分
	【復習】研究計画を考える	30分
第2回	研究計画書の作成 論文の検索方法	
	【予習】研究計画書について調べる	30分
	【復習】研究テーマに合った論文を検索する	30分
第3回	研究計画書の確認	
	【予習】研究計画書を再度見直す	30分
	【復習】研究テーマに合った論文を検索し，紹介論文を決める	120分
第4回	論文抄読 発表とディスカッション	
	【予習】検索した学術論文の中から1つ選び，内容をA4，1枚のレジュメにまとめる	120分
	【復習】引き続き，論文を検索する	30分
第5回	実験方法の検討1	
	【予習】研究方法の種類を調べる	30分
	【復習】研究テーマに適した方法は何かを考える	30分
第6回	実験方法の検討2	
	【予習】実施する実験方法は，比較できるものになっているか見直す	30分
	【復習】実験の流れを確認する	30分
第7回	実験方法の検討3	
	【予習】実験に必要なものを書き出す	30分
	【復習】予備実験に向けて，必要なものをすべて用意する	60分
第8回	予備実験1	
	【予習】実験の流れをノートに記載してくる	30分
	【復習】予備実験を踏まえて改善・修正をする	60分
第9回	予備実験2	
	【予習】実験の流れを確認する	30分
	【復習】本実験に向けて準備を進める	60分
第10回	実験の実施1	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分

第11回	実験の実施2	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第12回	実験の実施3	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第13回	実験の実施4	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第14回	実験の実施5	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第15回	プレゼンテーションについて	
	【予習】見やすく、分かりやすいプレゼンテーションについて考える	30分
	【復習】引き続き、論文を検索する	30分
第16回	これまでの研究成果発表とディスカッション	
	【予習】夏休みに行った内容と結果を踏まえて発表ができるよう、PowerPointを作成する	120分
	【復習】ディスカッションを踏まえ、今後行うべき内容を考える	60分
第17回	中間発表会に向けたPowerPointおよび原稿の作成1	
	【予習】前回の発表資料を基に見やすくできるよう検討する	30分
	【復習】時間内に発表できるように調整する	60分
第18回	中間発表会に向けたPowerPointおよび原稿の作成2	
	【予習】前回のディスカッションを踏まえて修正・検討する	60分
	【復習】発表練習をする	60分
第19回	中間発表会に向けたリハーサル	
	【予習】発表会に向けて発表原稿を読み返し、練習および質問について答えられるように準備する	30分
	【復習】リハーサルでの修正箇所を検討し、発表会に向けて十分に練習をする	60分
第20回	今後の進め方の検討と確認	
	【予習】中間発表会時の意見交換内容を振り返り、質問を回答をまとめる	60分
	【復習】実験方法を再度確認する	30分

第21回	実験の実施6	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第22回	実験の実施7	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第23回	実験の実施8	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第24回	実験の実施9	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第25回	実験の実施10	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第26回	実験の実施11	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第27回	実験の実施12	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第28回	実験の実施13	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第29回	実験の実施14	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分
第30回	実験の実施15	
	【予習】必要な物を用意する	30分
	【復習】結果をまとめる	60分

授業科目名	特別研究Ⅰ			科目コード	A151-31				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	伊藤 陽子					
実務経験									
開講時期	1年通年	授業の方法	演習						
必修・選択	必修	単位数	4単位						
前提科目(知識)	臨床栄養学Ⅰ 臨床栄養学Ⅱ		後継科目	特別研究Ⅱ					
関連科目	臨床栄養学特論、その他専門科目								
資格等 取得との関連	学士（栄養学）取得								
授業の概要	研究テーマについて先行研究や関連する研究の文献等を検索、収集するスキルを身に付ける。それらの文献を読み、研究テーマについての理解を深める。また、研究計画を立案し、計画に沿って研究を進め結果をまとめ、次年度の学会発表、論文作成のための準備を行う。								
学習目標	教員指導の下、自分の研究テーマに関する知見を得ることを目指し、文献検索および文献講読、研究計画の立案と実施、結果の考察、プレゼンテーションといった研究の一連の流れを自主的に行い、問題解決能力を身につける。								
キーワード	文献講読、研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	西川真理子 著『栄養士・管理栄養士を目指す人の文章術ハンドブック』化学同人、研究テーマに関連する総説や学術論文								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	研究テーマに関連した専門知識を身につけている。研究テーマの背景について理解している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を習得している。								
LO-3	研究テーマについて深く理解し、プレゼンテーションを通して他人に伝えることができる。								
LO-4	研究テーマに対して関心を持ち、研究の遂行、課題の解決に向けて意欲的に取り組むことができる。								
LO-5	研究テーマに関して担当教員などと積極的に意見交換でき、協調性を持って研究を行うことができる。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)					10	90			100
LO-1						20			20
LO-2						10			10
LO-3					10	10			20
LO-4						30			30
LO-5						20			20
備考	その他Aは、特別研究対する取り組み方を総合的に評価する。半分以上の授業でアクティブラーニング（ディスカッション、プレゼンテーション）を行う。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 研究概要、研究の進め方の説明 探索的文献検索：先行研究、社会的背景	
	【予習】事前に研究概要の説明内容を振り返り、短期大学で学習した内容で研究と関連すると思われることを復習しておく。 研究テーマと関連する社会的背景について調べる。	60分
	【復習】渡された資料等に目を通し、研究内容、研究の進め方を理解する。 先行研究、社会的背景に関する文献を検索し、紹介できるよう要約する。	60分
第2回	研究倫理について 文献報告 研究疑問の構造化（PICO報告の作成） 研究の仮設の検討	
	【予習】前回授業以降に検索して講読した文献を要約し紹介できるようにする。 研究テーマに関する仮説を考える。	60分
	【復習】PICO報告を完成させる。 先行研究、社会的背景に関する文献検索をし、講読、要約する。	60分
第3回	文献報告 仮設の検証のための研究の意義と目的、研究方法の検討	
	【予習】前回授業以降に検索して講読した文献を要約し紹介できるようにする。 研究の意義と目的について自分なりに考えてくる。	60分
	【復習】研究の意義と目的、研究方法についてまとめる。	60分
第4回	文献報告 研究計画の立案（タイムスケジュール）、研究計画書の作成	
	【予習】研究のおおよそのタイムスケジュールを考えてくる。	30分
	【復習】研究計画書を完成させる。	60分
第5回	文献検索、講読 研究計画の確認	
	【予習】前回授業以降に検索して講読した文献を要約し紹介できるようにする。	60分
	【復習】研究計画について見直す。	60分
第6回	文献検索、講読 研究計画の確認	
	【予習】前回授業以降に検索して講読した文献を要約し紹介できるようにする。	60分
	【復習】研究計画について見直す。	60分
第7回	経過報告会	
	【予習】経過報告会のスライドを作成する。	60分
	【復習】経過報告会の指摘事項をまとめる。	60分
第8回	研究計画の修正	
	【予習】経過報告会の指摘事項から修正の必要があると考える項目を挙げておく。	60分
	【復習】研究計画書を修正する。	60分
第9回	研究倫理、倫理審査について 調査手順の確認、調査票の作成について	
	【予習】研究倫理について調べる	60分
	【復習】倫理審査申請書を自分なりに作成してみる。 調査手順を理解する。	60分
第10回	研究倫理、倫理審査について 調査手順の確認、調査票の作成について	
	【予習】研究倫理について調べる	60分
	【復習】倫理審査申請書を自分なりに作成してみる。 調査手順を理解する。	60分

第11回	研究協力依頼書の作成	
	【予習】研究協力依頼書の書式等を調べる。	60分
	【復習】研究協力依頼書を完成させる。	60分
第12回	研究協力依頼書の作成	
	【予習】研究協力依頼書の書式等を調べる。	60分
	【復習】研究協力依頼書を完成させる。	60分
第13回	論文作成：研究の意義と目的、背景から緒言を書く。	
	【予習】研究の意義と目的、背景に関する論文を読み直しておく。	30分
	【復習】緒言を書く。	90分
第14回	論文作成：研究の意義と目的、背景から緒言を作成書く。	
	【予習】研究の意義と目的、背景に関する論文を読み直しておく。	30分
	【復習】緒言を書く。	90分
第15回	論文作成：方法の作成：研究方法を書く。	
	【予習】研究方法に関する論文を読み直しておく。	30分
	【復習】研究方法を書く。	90分
第16回	論文作成：方法の作成：研究方法を書く。	
	【予習】研究方法に関する論文を読み直しておく。	30分
	【復習】研究方法を書く。	90分
第17回	調査準備	
	【予習】調査内容、手順を確認しておく。	30分
	【復習】調査の準備を整える。	90分
第18回	調査準備	
	【予習】調査内容、手順を確認しておく。	30分
	【復習】調査の準備を整える。	90分
第19回	調査準備	
	【予習】調査内容、手順を確認しておく。	30分
	【復習】調査の準備を整える。	90分
第20回	調査準備	
	【予習】調査内容、手順を確認しておく。	30分
	【復習】調査の準備を整える。	90分

第21回	調査実施	
	【予習】調査内容、手順を確認しておく。	30分
	【復習】調査結果のまとめ方を確認しておく。	90分
第22回	調査実施	
	【予習】調査内容、手順を確認しておく。	30分
	【復習】調査結果のまとめ方を確認しておく。	90分
第23回	データ集計	
	【予習】集計方法について復習しておく。	30分
	【復習】データを集計する。	90分
第24回	データ集計	
	【予習】集計方法について復習しておく。	30分
	【復習】データの集計する。	90分
第25回	データ集計	
	【予習】集計方法について復習しておく。	30分
	【復習】データを集計する。	90分
第26回	データ集計	
	【予習】集計方法について復習しておく。	30分
	【復習】データの集計する。	90分
第27回	結果のまとめ	
	【予習】結果のまとめ方を考えておく。	30分
	【復習】結果をまとめる。	90分
第28回	結果のまとめ	
	【予習】結果のまとめ方を考えておく。	30分
	【復習】結果をまとめる。	90分
第29回	結果の分析	
	【予習】結果からどのようなことがわかるか予めよく目を通しておく。	30分
	【復習】結果の分析を進める。	90分
第30回	結果の分析	
	【予習】結果からどのようなことがわかるか予めよく目を通しておく。	30分
	【復習】結果の分析を完了させる。	90分

授業科目名	特別研究Ⅱ			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	竹内 弘幸					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究Ⅰ		後継科目						
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	管理栄養士養成と学士（栄養学）取得のため、これまで学んできた栄養士としての知識および技術を基礎として、管理栄養士としての栄養学に関する深い知識や技術を学ぶ。そして、その集大成として、栄養学に関する特定分野について、研究を行い、専門的・総合的に学び、論文にまとめ上げ、発表する。								
学習目標	1. 文献が検索および講読することができる。 2. 研究計画を立案することができる。 3. 研究計画書に従い、研究を遂行することができる。 4. 得られた研究結果を論理的に考察できる。								
キーワード	食品、食品機能、トランス脂肪酸、動物実験、脂肪酸代謝								
テキスト・ 参考書等	なし。必要な資料は、プリント等にして配付する。								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	研究課題を遂行するための専門知識・理解力を修得している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を修得している。								
LO-3	総合的・継続的な学修に基づく思考力・判断力・表現力を修得している。								
LO-4	自然および人間社会の現象に関心があり、意欲的に行動ができ、真摯な態度を修得している。								
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい全人的な総合力および積極的に社会貢献する力を修得している。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2						5			5
LO-3			20		5	5			30
LO-4			15		5	10			30
LO-5			5		5	10			20
備考	提出課題（レポート）：レポートにまとめられた学習の成果・・・50% 成果発表：発表会における口頭発表および質疑応答・・・20% A：学修の過程における日常的な取り組み・・・30%								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要・目標、評価方法と基準、留意点の説明 研究倫理、利益相反についての解説	
	【予習】 シラバスの内容をあらかじめ確認する。	30分
	【復習】 オリエンテーションで説明したことをよく理解する。	60分
第2回	研究テーマ・研究計画の設定・見直し	
	【予習】 特別研究Ⅰで実施した内容を復習する。	60分
	【復習】 設定した研究テーマ・研究計画をよく理解する	60分
第3回	研究の考え方および手法	
	【予習】 これまでに学んだ研究の手法についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】 授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第4回	統計の考え方および手法	
	【予習】 これまでに学んだ統計についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】 授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第5回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 【復習】 資料や結果の見直し	60分
第6回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第7回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第8回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第9回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第10回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分

第11回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第12回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第13回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第14回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第15回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第16回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第17回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第18回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第19回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第20回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分

第21回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第22回	学修成果レポートの作成 1	
	【予習】 【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第23回	学修成果レポートの作成 2	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第24回	学修成果レポートの作成 3	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第25回	学修成果レポートの作成 4	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第26回	学修成果レポートの作成 5	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第27回	学修成果発表会 準備・リハーサル	
	【予習】 発表会用のスライドを準備しておく	120分
	【復習】 発表会用のスライドの修正	60分
第28回	学修成果発表会 発表	
	【予習】 発表会の準備をしておく	60分
	【復習】 質疑応答の内容の振り返り	60分
第29回	学修成果レポートの修正	
	【予習】 発表会で指摘された事項を再考しておく	90分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第30回	学修成果レポートの完成・提出	
	【予習】 レポート提出前の最終確認をしておく	90分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究Ⅱ			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	大森 聡					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究Ⅰ		後継科目						
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	管理栄養士養成と学士（栄養学）取得のため、これまで学んできた栄養士としての知識および技術を基礎として、管理栄養士としての栄養学に関する深い知識や技術を学ぶ。そして、その集大成として、栄養学に関する特定分野について、研究を行い、専門的・総合的に学び、論文にまとめ上げ、発表する。								
学習目標	1. 文献が検索および講読することができる。 2. 研究計画を立案することができる。 3. 研究計画書に従い、研究を遂行することができる。 4. 得られた研究結果を論理的に考察できる。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等									
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	研究課題を遂行するための専門知識・理解力を修得している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を修得している。								
LO-3	総合的・継続的な学修に基づく思考力・判断力・表現力を修得している。								
LO-4	自然および人間社会の現象に関心があり、意欲的に行動ができ、真摯な態度を修得している。								
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい全人的な総合力および積極的に社会貢献する力を修得している。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2						5			5
LO-3			20		5	5			30
LO-4			15		5	10			30
LO-5			5		5	10			20
備考	提出課題（レポート）：レポートにまとめられた学習の成果・・・50% 成果発表：発表会における口頭発表および質疑応答・・・20% A：学修の過程における日常的な取り組み・・・30%								

授業計画

回数	授業内容 詳細		標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要・目標、評価方法と基準、留意点の説明 研究倫理、利益相反についての解説		
	【予習】 シラバスの内容をあらかじめ確認する。		30分
	【復習】 オリエンテーションで説明したことをよく理解する。		60分
第2回	研究テーマ・研究計画の設定・見直し		
	【予習】 特別研究Ⅰで実施した内容を復習する。		60分
	【復習】 設定した研究テーマ・研究計画をよく理解する		60分
第3回	研究の考え方および手法		
	【予習】 これまでに学んだ研究の手法についてのおさらいをしておく		30分
	【復習】 授業内容を振り返りよく理解する。		60分
第4回	統計の考え方および手法		
	【予習】 これまでに学んだ統計についてのおさらいをしておく		30分
	【復習】 授業内容を振り返りよく理解する。		60分
第5回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施		
	【予習】 【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備		60分
	【復習】 【復習】 資料や結果の見直し		60分
第6回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施		
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備		60分
	【復習】 資料や結果の見直し		60分
第7回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施		
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備		60分
	【復習】 資料や結果の見直し		60分
第8回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施		
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備		60分
	【復習】 資料や結果の見直し		60分
第9回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施		
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備		60分
	【復習】 資料や結果の見直し		60分
第10回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施		
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備		60分
	【復習】 資料や結果の見直し		60分

第11回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第12回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第13回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第14回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第15回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第16回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第17回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第18回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第19回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第20回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分

第21回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第22回	学修成果レポートの作成 1	
	【予習】 【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第23回	学修成果レポートの作成 2	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第24回	学修成果レポートの作成 3	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第25回	学修成果レポートの作成 4	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第26回	学修成果レポートの作成 5	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第27回	学修成果発表会 準備・リハーサル	
	【予習】 発表会用のスライドを準備しておく	120分
	【復習】 発表会用のスライドの修正	60分
第28回	学修成果発表会 発表	
	【予習】 発表会の準備をしておく	60分
	【復習】 質疑応答の内容の振り返り	60分
第29回	学修成果レポートの修正	
	【予習】 発表会で指摘された事項を再考しておく	90分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第30回	学修成果レポートの完成・提出	
	【予習】 レポート提出前の最終確認をしておく	90分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究Ⅱ			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究Ⅰ		後継科目						
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	管理栄養士養成と学士（栄養学）取得のため、これまで学んできた栄養士としての知識および技術を基礎として、管理栄養士としての栄養学に関する深い知識や技術を学ぶ。そして、その集大成として、栄養学に関する特定分野について、研究を行い、専門的・総合的に学び、論文にまとめ上げ、発表する。								
学習目標	1. 文献が検索および講読することができる。 2. 研究計画を立案することができる。 3. 研究計画書に従い、研究を遂行することができる。 4. 得られた研究結果を論理的に考察できる。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等									
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	研究課題を遂行するための専門知識・理解力を修得している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を修得している。								
LO-3	総合的・継続的な学修に基づく思考力・判断力・表現力を修得している。								
LO-4	自然および人間社会の現象に関心があり、意欲的に行動ができ、真摯な態度を修得している。								
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい全人的な総合力および積極的に社会貢献する力を修得している。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2						5			5
LO-3			20		5	5			30
LO-4			15		5	10			30
LO-5			5		5	10			20
備考	提出課題（レポート）：レポートにまとめられた学習の成果・・・50% 成果発表：発表会における口頭発表および質疑応答・・・20% A：学修の過程における日常的な取り組み・・・30%								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要・目標、評価方法と基準、留意点の説明 研究倫理、利益相反についての解説	
	【予習】 シラバスの内容をあらかじめ確認する。	30分
	【復習】 オリエンテーションで説明したことをよく理解する。	60分
第2回	研究テーマ・研究計画の設定・見直し	
	【予習】 特別研究Ⅰで実施した内容を復習する。	60分
	【復習】 設定した研究テーマ・研究計画をよく理解する	60分
第3回	研究の考え方および手法	
	【予習】 これまでに学んだ研究の手法についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】 授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第4回	統計の考え方および手法	
	【予習】 これまでに学んだ統計についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】 授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第5回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 【復習】 資料や結果の見直し	60分
第6回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第7回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第8回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第9回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第10回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分

第11回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第12回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第13回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第14回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第15回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第16回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第17回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第18回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第19回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第20回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分

第21回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第22回	学修成果レポートの作成 1	
	【予習】 【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第23回	学修成果レポートの作成 2	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第24回	学修成果レポートの作成 3	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第25回	学修成果レポートの作成 4	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第26回	学修成果レポートの作成 5	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第27回	学修成果発表会 準備・リハーサル	
	【予習】 発表会用のスライドを準備しておく	120分
	【復習】 発表会用のスライドの修正	60分
第28回	学修成果発表会 発表	
	【予習】 発表会の準備をしておく	60分
	【復習】 質疑応答の内容の振り返り	60分
第29回	学修成果レポートの修正	
	【予習】 発表会で指摘された事項を再考しておく	90分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第30回	学修成果レポートの完成・提出	
	【予習】 レポート提出前の最終確認をしておく	90分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究Ⅱ			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	川口 将史					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究Ⅰ		後継科目						
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士（栄養士）取得								
授業の概要	管理栄養士養成と学士（栄養学）取得のため、これまで学んできた栄養士としての知識および技術を基礎として、管理栄養士としての栄養学に関する深い知識や技術を学ぶ。そして、その集大成として、栄養学に関する特定分野について、研究を行い、専門的・総合的に学び、論文にまとめ上げ、発表する。、研究成果について学会での発表を行う。								
学習目標	1. 文献が検索および講読することができる。 2. 研究計画を立案することができる。 3. 研究計画書に従い、研究を遂行することができる。 4. 得られた研究結果を論理的に考察できる。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション、学士								
テキスト・ 参考書等	テキストなし								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	研究課題を遂行するための専門知識・理解力を修得している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を修得している。								
LO-3	総合的・継続的な学修に基づく思考力・判断力・表現力を修得している。								
LO-4	自然および人間社会の現象に関心があり、意欲的に行動ができ、真摯な態度を修得している。								
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい全人的な総合力および積極的に社会貢献する力を修得している。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2						5			5
LO-3			20		5	5			30
LO-4			15		5	10			30
LO-5			5		5	10			20
備考	提出課題（レポート）：レポートにまとめられた学習の成果・・・50% 成果発表：発表会における口頭発表および質疑応答・・・20% A：学修の過程における日常的な取り組み・・・30% 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：ディスカッション								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	論文の構成	
	【予習】論文の構成についておさらいしておく。	30分
	【復習】	0分
第2回	1年次のデータの見直し：研究計画・研究テーマの妥当性の再検討	
	【予習】1年次のデータを見直し、これまでのデータを基に論文を作成した場合、データに不足があるか、研究計画そのものに不備が無いかが、再検討する。	120分
	【復習】研究計画などに修正があった場合、その内容を確認する。	0分
第3回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第4回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第5回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第6回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第7回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第8回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第9回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第10回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分

第11回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第12回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第13回	研究に関連のある先行研究の調査・論文講読 追加実験の実施・データの整理	
	【予習】研究に関連のある先行研究を調査し、要旨を作成する。	60分
	【復習】追加実験で得られた結果についてまとめる。	60分
第14回	統計解析法の検討	
	【予習】どのような計解析法があるのか、確認しておく。	60分
	【復習】今回の統計解析法が選択された理由について確認しておく。	60分
第15回	統計解析の実施	
	【予習】本実験・追加実験を含めて、これまでのデータをまとめておく。	60分
	【復習】統計解析法について理解を深める。	60分
第16回	研究結果のまとめ	
	【予習】データ集計や統計解析から得られた結果をまとめる。	120分
	【復習】	0分
第17回	研究結果の考察	
	【予習】追加実験も含めてまとめた研究結果から考えられることについて、自分なりに考察してみる。	120分
	【復習】	0分
第18回	考察の検証	
	【予習】これまでに講読した先行研究を基に、考察の妥当性を検証する。	120分
	【復習】	0分
第19回	論文の結論	
	【予習】結果と考察の内容から、論文の結論が何か考察する。	30分
	【復習】論文の要旨の作成を進める。	90分
第20回	論文の要旨の作成 論文の図・表の作成	
	【予習】図・表のまとめ方を自分なりに考えてみる。	30分
	【復習】指摘された修正点を修正する。	90分

第21回	論文の図・表の作成	
	【予習】	0分
	【復習】作成した図・表を基に、論文本文の作成を進める。	120分
第22回	論文の作成	
	【予習】	0分
	【復習】指摘された修正点を修正する。	120分
第23回	論文の作成	
	【予習】	0分
	【復習】指摘された修正点を修正する。	120分
第24回	論文の作成	
	【予習】	0分
	【復習】指摘された修正点を修正する。	120分
第25回	論文の作成	
	【予習】	0分
	【復習】レポートの内容に誤りが無いか確認する。	90分
第26回	学修成果発表会の発表原稿・発表スライドの作成	
	【予習】発表原稿を作成する。	90分
	【復習】発表スライドを修正する。	90分
第27回	学修成果発表会リハーサル	
	【予習】発表スライドに間違いが無いか、確認しておく。	30分
	【復習】発表スライド・発表用原稿に変更点がある場合、修正する。	60分
第28回	学修成果発表会 本番	
	【予習】発表リハーサルを繰り返す。	60分
	【復習】質疑応答の内容を振り返り、指摘された事項については記載しておく。	30分
第29回	学修成果レポートの修正	
	【予習】学修成果発表会で指摘された事項について確認しておく。	30分
	【復習】学修成果レポートの修正を進める。	90分
第30回	学習成果レポートの完成・提出	
	【予習】学習成果レポートの提出前に最終確認を行う。	90分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究Ⅱ				科目コード	A151-33			
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目			担当教員名	角田 香澄				
実務経験									
開講時期	2年通年			授業の方法	演習				
必修・選択	必修			単位数	2単位				
前提科目(知識)				後継科目					
関連科目									
資格等 取得との関連	学士（栄養学）								
授業の概要	提示した研究テーマについて実験を行い、学位授与機構にレポート提出する。また、研究成果を学会にて発表する。								
学習目標	教員指導のもと、研究計画を立案し、実験を行い、先行知見に基づき考察を行う。論文作成に必要なプロセスを理解し実行できるようになることが目標である。								
キーワード	衛生、微生物、学士（栄養学）								
テキスト・ 参考書等	論文検索サイト等を用いて自身で収集すること。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	テーマ（周辺領域も含む）に関する知識を身につけている。								
LO-2	自身が用いる実験方法や検定方法を身につけている。								
LO-3	実験結果から結論を導き出すことができる。								
LO-4	テーマに関わる周辺知識を意欲的に調べている。								
LO-5	他者に伝わりやすいパワーポイント作成や説明ができる。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			100						100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4			20						20
LO-5			20						20
備考	執筆したレポート等はコメントを添えて返却し、さらに推敲していきます。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	レポート作成（結果の表作成）	
	【予習】 自分なりに作成してみる。	60分
	【復習】	0分
第2回	レポート作成（結果の表作成）	
	【予習】 案をもとに体裁を整える	60分
	【復習】	0分
第3回	レポート作成（結果の図作成）	
	【予習】 自分なりに作成してみる。	60分
	【復習】	0分
第4回	レポート作成（結果の図作成）	
	【予習】 案をもとに体裁を整える	60分
	【復習】	0分
第5回	レポート作成（方法について項目だて）	
	【予習】 項目を考えてくる。	60分
	【復習】	0分
第6回	レポート作成（方法について文章化）	
	【予習】 自分なりに文章にしてみる。	60分
	【復習】	0分
第7回	レポート作成(方法および結果の内容を確認)	
	【予習】 事前に問題点等を挙げておく・	60分
	【復習】	0分
第8回	レポート作成（方法および結果の修正）	
	【予習】 修正案を考えてくる。	60分
	【復習】	0分
第9回	レポート作成 緒論の項目作成	
	【予習】 案を考えてくる	60分
	【復習】	0分
第10回	レポート作成(緒論の文章化、前半)	
	【予習】 自分なりに文章化してみる。	60分
	【復習】	0分

第11回	レポート作成(緒論の文章化、後半)	
	【予習】自分なりに文章化してみる。	60分
	【復習】	60分
第12回	レポート作成（目的の内容確認）	
	【予習】案を考えてくる。	60分
	【復習】	0分
第13回	レポート作成(目的の文章化)	
	【予習】自分なりに文章化してみる。	60分
	【復習】	0分
第14回	レポート作成（考察の内容について）	
	【予習】案を考えてくる。	60分
	【復習】	0分
第15回	レポート作成（考察に必要な文献講読）	
	【予習】必要な文献は何か調べておく。	60分
	【復習】	0分
第16回	レポート作成（考察の文章化）	
	【予習】研究の結論についてまとめてみる。	60分
	【復習】	0分
第17回	学会発表の準備（要旨作成）	
	【予習】案を作成	60分
	【復習】	0分
第18回	学会発表の準備（内容案の作成）	
	【予習】案を作成	60分
	【復習】	0分
第19回	学会発表の準備(スライド作成 はじめに、目的)	
	【予習】自分なりに作ってみる。	60分
	【復習】	0分
第20回	学会発表の準備(スライド作成 結果)	
	【予習】自分なりに作ってみる。	60分
	【復習】	0分

第21回	学会発表の準備(考察、まとめ)	
	【予習】自分なりに作ってみる。	60分
	【復習】	0分
第22回	学会発表用の原稿作成 話す練習	
	【予習】自分なりに作ってみる。	60分
	【復習】	0分
第23回	レポート作成（考察の文章化）先行研究と比較してどうなのか	
	【予習】先行研究を整理	60分
	【復習】	0分
第24回	レポート作成（考察の文章化）理由、メカニズムにふれて	
	【予習】先行研究を整理	60分
	【復習】	0分
第25回	レポートの作成（考察の文章化）補足のデータ等の解釈	
	【予習】自分なりに解釈してみる	60分
	【復習】	0分
第26回	レポート作成（考察の文章化）研究の限界について	
	【予習】自分なりに限界を挙げておく	60分
	【復習】	0分
第27回	レポート作成（まとめの文章化）	
	【予習】案を作成	60分
	【復習】	0分
第28回	レポート作成（要旨）	
	【予習】案を作成	60分
	【復習】	0分
第29回	特別研究発表会の準備（スライド作成）	
	【予習】自分なりに作成してみる。	0分
	【復習】	0分
第30回	特別研究発表会の発表内容の作成と発表練習	
	【予習】案を作成	60分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究Ⅱ			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	中根 一恵					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究Ⅰ		後継科目						
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士（栄養学）取得								
授業の概要	管理栄養士養成と学士（栄養学）取得のため、これまで学んできた栄養士としての知識および技術を基礎として、管理栄養士としての栄養学に関する深い知識や技術を学ぶ。そして、その集大成として、栄養学に関する特定分野について、研究を行い、専門的・総合的に学び、論文にまとめ上げ、発表する。								
学習目標	1. 文献が検索および講読することができる。 2. 研究計画を立案することができる。 3. 研究計画書に従い、研究を遂行することができる。 4. 得られた研究結果を論理的に考察できる。								
キーワード	研究、論文作成、プレゼンテーション								
テキスト・ 参考書等	必要に応じて各自で文献を収集する								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	研究課題を遂行するための専門知識・理解力を修得している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を修得している。								
LO-3	総合的・継続的な学修に基づく思考力・判断力・表現力を修得している。								
LO-4	自然および人間社会の現象に関心があり、意欲的に行動ができ、真摯な態度を修得している。								
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい全人的な総合力および積極的に社会貢献する力を修得している。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2						5			5
LO-3			20		5	5			30
LO-4			15		5	10			30
LO-5			5		5	10			20
備考	提出課題（レポート）：レポートにまとめられた学習の成果・・・50% 成果発表：発表会における口頭発表および質疑応答・・・20% A：学修の過程における日常的な取り組み・・・30% 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：ディスカッション								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要・目標、評価方法と基準、留意点の説明 研究倫理、利益相反についての解説	
	【予習】 シラバスの内容をあらかじめ確認する。	30分
	【復習】 オリエンテーションで説明したことをよく理解する。	60分
第2回	研究テーマ・研究計画の設定・見直し	
	【予習】 特別研究Ⅰで実施した内容を復習する。	60分
	【復習】 設定した研究テーマ・研究計画をよく理解する	60分
第3回	研究の考え方および手法	
	【予習】 これまでに学んだ研究の手法についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】 授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第4回	統計の考え方および手法	
	【予習】 これまでに学んだ統計についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】 授業内容を振り返りよく理解する。	60分
第5回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 【復習】 資料や結果の見直し	60分
第6回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第7回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第8回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第9回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第10回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分

第11回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第12回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第13回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第14回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第15回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第16回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第17回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】【復習】資料や結果の見直し	60分
第18回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第19回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第20回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分

第21回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないか見直し	60分
第22回	学修成果レポートの作成 1	
	【予習】 【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第23回	学修成果レポートの作成 2	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第24回	学修成果レポートの作成 3	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第25回	学修成果レポートの作成 4	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第26回	学修成果レポートの作成 5	
	【予習】 レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第27回	学修成果発表会 準備・リハーサル	
	【予習】 発表会用のスライドを準備しておく	120分
	【復習】 発表会用のスライドの修正	60分
第28回	学修成果発表会 発表	
	【予習】 発表会の準備をしておく	60分
	【復習】 質疑応答の内容の振り返り	60分
第29回	学修成果レポートの修正	
	【予習】 発表会で指摘された事項を再考しておく	90分
	【復習】 レポートに誤りがないか確認する	60分
第30回	学修成果レポートの完成・提出	
	【予習】 レポート提出前の最終確認をしておく	90分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究Ⅱ			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	半田 彩実					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究Ⅰ		後継科目						
関連科目	その他の専門科目								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	管理栄養士養成と学士（栄養学）取得のため、これまで学んできた栄養士としての知識および技術を基礎として、管理栄養士としての栄養学に関する深い知識や技術を学ぶ。そして、その集大成として、栄養学に関する特定分野について、研究を行い、専門的・総合的に学び、論文にまとめ上げ、発表する。								
学習目標	1. 文献が検索および講読することができる。 2. 研究計画を立案することができる。 3. 研究計画書に従い、研究を遂行することができる。 4. 得られた研究結果を論理的に考察できる。								
キーワード	学位試験 レポート								
テキスト・ 参考書等	研究テーマに沿った先行研究が主なテキストになる。主体的にインターネット等を用いて論文検索を行うこと。								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	研究課題を遂行するための専門知識・理解力を修得している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を修得している。								
LO-3	総合的・継続的な学修に基づく思考力・判断力・表現力を修得している。								
LO-4	自然および人間社会の現象に関心があり、意欲的に行動ができ、真摯な態度を修得している。								
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい全人的な総合力および積極的に社会貢献する力を修得している。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2						5			5
LO-3			20		5	5			30
LO-4			15		5	10			30
LO-5			5		5	10			20
備考	提出課題（レポート）：レポートにまとめられた学習の成果・・・50% 成果発表：発表会における口頭発表および質疑応答・・・20% A：学修の過程における日常的な取り組み・・・30%								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要・目標、評価方法と基準、留意点の説明	
	【予習】 シラバスの内容をあらかじめ確認する	30分
	【復習】 オリエンテーションで説明したことを理解する	60分
第2回	研究テーマ・研究計画の設定と見直し	
	【予習】 特別研究Ⅰで実施した内容を復習する	60分
	【復習】 設定した研究テーマ・研究計画を理解する	60分
第3回	研究の考え方および手法	
	【予習】 これまでに学んだ研究の手法についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】 授業内容を振り返り、理解する	60分
第4回	集計の考え方および手法	
	【予習】 これまでに学んだ統計や集計方法についてのおさらいをしておく	30分
	【復習】 授業内容を振り返り理解する	60分
第5回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施1	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果を見直す	60分
第6回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施2	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果を見直す	60分
第7回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施3	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果を見直す	60分
第8回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施4	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果を見直す	60分
第9回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施5	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果を見直す	60分
第10回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施6	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果を見直す	60分

第11回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施7	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果を見直す	60分
第12回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施8	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果を見直す	60分
第13回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施9	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果を見直す	60分
第14回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施10	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果を見直す	60分
第15回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施11	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果を見直す	60分
第16回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施12	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果を見直す	60分
第17回	データ整理・統計処理・ディスカッション1	
	【予習】これまでの結果を見直す	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないかを見直す	60分
第18回	データ整理・統計処理・ディスカッション2	
	【予習】これまでの結果を見直す	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないかを見直す	60分
第19回	データ整理・統計処理・ディスカッション3	
	【予習】これまでの結果を見直す	30分
	【復習】データ整理・統計処理に誤りがないかを見直す	60分
第20回	学修成果レポートの作成1	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分

第21回	学修成果レポートの作成2	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第22回	学修成果レポートの作成3	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第23回	学修成果レポートの作成4	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第24回	学修成果レポートの作成5	
	【予習】レポート作成方法について勉強しておく	30分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第25回	学修成果発表会の準備	
	【予習】発表会用のスライドを準備しておく	120分
	【復習】発表会用のスライドの修正	60分
第26回	学修成果発表会 リハーサル	
	【予習】発表会用のスライドと原稿の作成	120分
	【復習】発表会用のスライドと原稿の修正	60分
第27回	学修成果発表会 発表	
	【予習】発表会の準備をしておく	60分
	【復習】質疑応答の内容の振り返り	60分
第28回	学修成果レポートの修正1	
	【予習】発表会で指摘された事項を再考しておく	90分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第29回	学修成果レポートの修正2	
	【予習】誤字脱字を再度確認する	90分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する	60分
第30回	学修成果レポートの完成・提出	
	【予習】レポート提出前の最終確認をしておく	90分
	【復習】	0分

授業科目名	特別研究Ⅱ			科目コード	A151-33				
科目区分	専門科目 - 専門総合科目 - 総合科目		担当教員名	伊藤 陽子					
実務経験									
開講時期	2年通年		授業の方法	演習					
必修・選択	必修		単位数	2単位					
前提科目(知識)	特別研究Ⅰ		後継科目						
関連科目	臨床栄養学特論、その他専門科目								
資格等 取得との関連	学士（栄養学）取得								
授業の概要	管理栄養士の養成、学士（栄養学）取得のため、これまで学んできた栄養士としての知識および技術を基礎として、管理栄養士としての栄養学に関する深い知識や技術を学ぶ。そして、その集大成として、栄養と健康に関する特定分野について、研究を行い、専門的・総合的に学び、論文にまとめ上げ、学会で発表する。								
学習目標	1. 文献が検索および講読することができる。 2. 研究計画を立案することができる。 3. 研究計画書に従い、研究を遂行することができる。 4. 得られた研究結果を論理的に考察できる。								
キーワード	臨床栄養 応用栄養 栄養管理 栄養指導								
テキスト・ 参考書等	「初めての栄養学研究論文 人には聞けない要点とコツ」特定非営利活動法人 日本栄養改善学会監修 第一出版、その他研究テーマに関連する総説や学術論文								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	研究課題を遂行するための専門知識・理解力を修得している。								
LO-2	研究課題を遂行するための技術・実践力を修得している。								
LO-3	総合的・継続的な学修に基づく思考力・判断力・表現力を修得している。								
LO-4	自然および人間社会の現象に関心があり、意欲的に行動ができ、真摯な態度を修得している。								
LO-5	栄養管理の専門職に相応しい全人的な総合力および積極的に社会に貢献する力を修得している。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10		5				15
LO-2						5			5
LO-3			20		5	5			30
LO-4			15		5	10			30
LO-5			5		5	10			20
備考	提出課題（レポート）：レポートにまとめられた学習の成果・・・50% 成果発表：発表会における口頭発表および質疑応答・・・20% A：学修の過程における日常的な取り組み・・・30%								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 授業の概要・目標、評価方法と基準、留意点の説明 研究倫理、利益相反について	
	【予習】 特別研究Ⅰの内容について復習しておく。	30分
	【復習】 研究倫理、利益相反について理解する。	60分
第2回	研究計画の修正	
	【予習】 研究計画の遂行状況を確認する。	30分
	【復習】 研究計画の見直しにより生じた箇所を修正する。	60分
第3回	研究の考え方、手法の確認	
	【予習】 これまでに学んだ研究手法について復習しておく。	30分
	【復習】 授業内容を振り返り、よく理解する。	60分
第4回	統計処理について	
	【予習】 統計学や情報処理の授業で学んだ統計の種類と方法について復習しておく。	60分
	【復習】 自分の研究で使用する統計処理の方法について理解を深める。	60分
第5回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第6回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第7回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第8回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第9回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分
第10回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】 テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】 資料や結果の見直し	60分

第11回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第12回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第13回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第14回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第15回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第16回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第17回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第18回	研究に関連した論文の文献購読、実験・調査の実施	
	【予習】テーマに関連している論文等の収集、実験・調査の準備	60分
	【復習】資料や結果の見直し	60分
第19回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	60分
	【復習】データの整理、統計処理に誤りがないか確認する。ディスカッションの内容を振り返る。	60分
第20回	データ整理・統計処理・ディスカッション	
	【予習】これまでの結果の見直し	60分
	【復習】データの整理、統計処理に誤りがないか確認する。ディスカッションの内容を振り返る。	60分

第21回	学修成果レポートの作成①	
	【予習】レポートの作成方法について勉強しておく。	60分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する。	60分
第22回	学修成果レポートの作成②	
	【予習】レポートの作成方法について勉強しておく。	60分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する。	60分
第23回	学修成果レポートの作成③	
	【予習】レポートの作成方法について勉強しておく。	60分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する。	60分
第24回	学修成果レポートの作成④	
	【予習】レポートの作成方法について勉強しておく。	60分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する。	60分
第25回	学修成果レポートの作成⑤	
	【予習】レポートの作成方法について勉強しておく。	60分
	【復習】レポートに誤りがないか確認する。	60分
第26回	学修正解発表会準備：発表スライド、原稿を作成する。	
	【予習】発表スライド、原稿の案を考えておく。	30分
	【復習】発表スライド、原稿を作成する。	90分
第27回	学修正解発表会準備：発表スライド、原稿を作成する。リハーサル、質疑応答対策	
	【予習】発表スライド、原稿のチェックをする。	60分
	【復習】発表の練習をする。想定質問を考え、解答できるよう準備する。	60分
第28回	学修成果発表会	
	【予習】発表会の準備、練習を行う。	90分
	【復習】指摘事項をまとめておく。	30分
第29回	学修成果レポートの修正	
	【予習】発表会で指摘された事項について再考し、修正案を考える。	60分
	【復習】必要に応じて学修成果レポートを修正する。	60分
第30回	学修成果レポートの完成、提出	
	【予習】誤字、脱字を含めレポート提出前の最終確認をする。	90分
	【復習】	0分

授業科目名	臨床心理学特論			科目コード	A311-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 社会生活と健康		担当教員名	坂井 朋子					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連									
授業の概要	臨床心理学の理論と方法をもとに、栄養カウンセリングの実施に必要な知識と基本的スキルを実践的に学ぶ。								
学習目標	栄養カウンセリングに必要な理論を理解し、援助の必要な人と専門的な関係を結ぶための基本的な態度、スキルを身につける。								
キーワード	臨床心理学、栄養カウンセリング、カウンセリングスキル								
テキスト・ 参考書等	教科書：「栄養カウンセリング論」 赤松利恵・永井成美著 化学同人 その他、適宜資料を配布します。								
学修成果	学生が獲得するべき具体的な成果								
LO-1	カウンセリングの理論、技法について理解する。								
LO-2	専門的な関係を結ぶための態度や栄養カウンセリングの基本的スキルを身につける。								
LO-3									
LO-4									
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	40					60			100
LO-1	40								40
LO-2						60			60
LO-3									
LO-4									
LO-5									
備考	その他のAは、平常点（授業中の態度やミニッツペーパー等による関与度）から評価します。 毎回授業の最後に、学んだことや疑問に思ったことを書いて提出してもらい、その後の授業のなかで解説します。 右記のアクティブラーニングを授業で実施します：グループワーク、体験学習								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	臨床心理学、カウンセリングの基本的概念	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第2回	様々な心の問題	
	【予習】配付資料を読んでおく。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第3回	カウンセリングの基本的態度	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第4回	カウンセリングの基本的技法	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第5回	変容の基本的概念 1	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第6回	変容の基本的概念 2	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第7回	栄養カウンセリングの実際 1	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第8回	栄養カウンセリングの実際 2	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第9回	ライフステージ別栄養カウンセリング 1 妊娠授乳期	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第10回	ライフステージ別栄養カウンセリング 2 乳幼児期	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分

第11回	ライフステージ別栄養カウンセリング3 学童期	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第12回	ライフステージ別栄養カウンセリング4 思春期	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第13回	ライフステージ別栄養カウンセリング5 成人期①	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第14回	ライフステージ別栄養カウンセリング6 成人期②	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分
第15回	ライフステージ別栄養カウンセリング 高齢期	
	【予習】テキストの該当部分を読む。	90分
	【復習】授業の内容を整理し理解を深める。	90分

授業科目名	社会福祉特論			科目コード	A311-20				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 社会生活と健康		担当教員名	関 好博					
実務経験	地域福祉の推進団体である社会福祉協議会での勤務で得た知識や経験を活かし、授業に反映させる。								
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目	臨床心理学特論 公衆栄養学特論Ⅰ								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	日本の社会保障制度の全容を理解するための授業です。すべて講義形式で進めます。指定したテキストをもとに、今日の福祉・医療・保健など多岐にわたり、現在の制度や社会情勢などについて学んでいきます。								
学習目標	社会保障制度を構成する社会保険、社会福祉、さらには公的扶助や公衆衛生など広く学び、それぞれの現状と課題までの理解を目指します。また、管理栄養士として十分な知識が求められる保健医療にかかわる諸制度に関する理解を深めます。								
キーワード	生活保護、社会手当、公衆衛生、介護保険、年金、高齢者虐待、障害者総合支援法、権利擁護、医療保険など								
テキスト・ 参考書等	「社会保障入門2025」中央法規								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解】適切に栄養管理や栄養指導を行うための基盤として、社会保障制度に関する専門知識と理解力を修得している。								
LO-2	【技能】ライフステージと栄養管理の実践、疾病と栄養管理の実践を行うための社会保障を説明する技術・実践力を有している。								
LO-3	【思考力・判断力・表現力】課題に対して論理的に思考し、適切な社会保障制度を科学的に判断できる。								
LO-4	【関心・意欲・態度】授業に対して意欲的に行動でき、真摯な態度を持っている。								
LO-5	【人間性・社会性】豊かな人間性、生命への尊厳や職業に対する倫理観に加え、専門職としての使命感と責任感を持っている。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	60					40			100
LO-1	60								60
LO-2						10			10
LO-3						10			10
LO-4						10			10
LO-5						10			10
備考	管理栄養士として働く上での基礎知識ともなる社会保障制度について学ぶ科目です。社会人としての一般常識でもあるので、積極的に授業に参加してください。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	国民生活と社会保障 社会保障制度の意義について理解する。	
	【予習】国民生活と社会保障 社会保障制度の意義について理解する。	90分
	【復習】社会保障の意義、目的、機能、役割、対象などを説明できる。	90分
第2回	社会保障制度の変遷 日本の社会保障制度の発達について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】社会の変化と社会保障制度の移り変わりの関係を説明できるようにする。	90分
第3回	高齢化の進む人口構造、延びる平均寿命、低下する出生率、世帯構造の変化、就業構造の変化、地域構造の変化、生活構造の変化	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】人口の高齢化、平均寿命の延伸、出生率の低下、核家族化、就業構造の変化、地域構造の変化について説明できるようにする。	90分
第4回	低下する出生率、世帯構造の変化と高齢者世帯の増加、就業構造の変化、地域構造の変化について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】我が国の社会構造の変化について説明できるようにする。	90分
第5回	国民の生活構造の変化、増加する社会保障給付と負担、社会保障制度改革に向けたこれまでの経緯について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】各自で厚生労働省のWebページを閲覧して、今日の授業内容を整理しておく。	90分
第6回	社会保障制度改革の全体像、まち・ひと・しごと創生、地域共生社会について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】厚生労働省のWebページも見ながら授業の振り返りをしておく。	90分
第7回	生活保護、生活困窮者自立支援制度、生活福祉資金、認知症高齢者等の権利擁護を理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】高齢者を取り巻く生活問題ほかについて説明できるようにする。	90分
第8回	高齢者保健福祉、介護保険制度、認知症施策、高齢者の住まいについて理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】新オレンジプランについて説明できるようにする。	90分
第9回	少子化対策、子育て支援策、保育施策、認定こども園、児童に関する手当について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】児童家庭福祉に関する施策を説明できるようにする。	90分
第10回	DV、母子保健施策、ひとり親家庭等への支援施策、育児休業、介護休業、障害者基本法について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】母子父子家庭や育児課程への支援策について説明できる。	90分

第11回	障害者総合支援法、障害保健福祉施策、虐待防止について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】身体障害、知的障害、精神障害に関する施策や障害者虐待の防止について説明できるようにする。	90分
第12回	福祉の行政組織や団体、社会福祉に従事する人々、その他（災害救助、被災者支援）について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】わが国の社会福祉の実施体制や社会福祉事業、社会福祉事業に従事する専門職と福祉人材センターの役割などを説明できるようにする。	90分
第13回	医療需要の変化、増大する国民医療費、病院と診療所、医療従事者の確保と質の向上、医療保険制度の概要、高齢者医療制度について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】医療保険制度に関わることを広く説明できるようにする。	90分
第14回	地域保健サービスの体系化、生活習慣病対策、結核・感染症施策、エイズ施策、臓器・造血幹細胞移植体制、がん対策、難病対策、薬局について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】わが国の保健医療に関する施策が説明できる。	90分
第15回	年金制度、雇用保険制度、労災保険制度について理解する。	
	【予習】テキストの該当箇所を読んで、大切な箇所にマーキングをする。	90分
	【復習】年金の概要ならびに課題と制度改革、ならびに雇用保険と労災保険について説明できる。	90分

授業科目名	分子細胞生物学特論			科目コード	A314-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 生命科学		担当教員名	川口 将史 藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目	解剖生理学特論 生化学特論								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	人体の構造と機能に関して深く理解するため、分子生物学および細胞生物学について栄養に関連する内容を中心に講義を行う。								
学習目標	栄養に関連する内容を中心に分子生物学、細胞生物学の知識を身に付ける。また、人体の機能と構造に関する理解を深めるため、分子生物学、細胞生物学に関する興味関心を養い、幅広い教養を身に付ける。								
キーワード	分子生物学 細胞生理学								
テキスト・ 参考書等	使用しない。 ※適宜プリントを配布								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	栄養に関連する内容を中心に分子生物学、細胞生物学の知識を習得している。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	分子生物学、細胞生物学について興味・関心を持っている。								
LO-5	分子生物学、細胞生物学について幅広い教養を有している。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	40	20	40						100
LO-1	40								40
LO-2									
LO-3									
LO-4			40						40
LO-5		20							20
備考									

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	タンパク質の構造と機能（藤田）	
	【予習】タンパク質の機能と構造について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第2回	生体膜（藤田）	
	【予習】生体膜について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第3回	輸送体とチャネル（藤田）	
	【予習】輸送体とチャネルについて配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第4回	細胞間情報伝達（藤田）	
	【予習】細胞間情報伝達について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第5回	細胞内情報伝達機構（藤田）	
	【予習】細胞内情報伝達機構について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第6回	遺伝子の転写と翻訳（川口）	
	【予習】遺伝子の転写と翻訳について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第7回	遺伝子の発現制御機構（川口）	
	【予習】遺伝子の発現制御機構について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第8回	細胞分化と組織（川口）	
	【予習】細胞分化と組織について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第9回	細胞分化と細胞周期・がん（川口）	
	【予習】細胞分化と細胞周期・がんについて配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第10回	発現現象とシグナル伝達（川口）	
	【予習】発現現象とシグナル伝達について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

第11回	DNAの複製機構（川口）	
	【予習】DNAの複製機構について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第12回	DNA複製と細胞分裂（川口）	
	【予習】DNA複製と細胞分裂について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第13回	遺伝の法則（川口）	
	【予習】遺伝の法則について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第14回	DNAの修復機構（川口）	
	【予習】DNAの修復機構について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第15回	分子生物学実験の基礎（川口）	
	【予習】分子生物学実験の基礎について配布プリントを参考に調べておく	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分

授業科目名	情報処理特論			科目コード	A315-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 給食の運営		担当教員名	松村 健太 土田 暁子					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	短大卒業程度の情報処理の知識		後継科目						
関連科目	保健衛生学Ⅱ、給食管理特論								
資格等 取得との関連	学士（栄養学）取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	医療統計、疫学調査、介入研究の基礎となる情報処理法について学ぶ。Excelに用意されている統計処理関数を使い、どのようにデータを解析を解析し、結果を示すのか、ということ学ぶ。仮説、帰無仮説、対立仮説、有意水準、棄却といった統計の基本的な概念の理解からはじめ、各種の検定を実践することにより、栄養・食品の安全性研究等への理解を深める。								
学習目標	医療統計、疫学調査、介入研究について概説ができること。 仮定仮説、有意水準などの概念を理解し、栄養・食品の安全性関係の研究の理解を深めること。 正規分布、t検定、F検定にまつわるExcel関数とその使用方法を理解し、ExcelマクロとVisual BASICの大枠を把握すること。								
キーワード	情報処理、確率統計、疫学調査、介入研究								
テキスト・ 参考書等	特になし								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	授業で扱った内容を網羅的に理解し、正しく説明できる。								
LO-2	(1)パラメトリック統計とノンパラメトリック統計を体系的に説明できる。(2)検定とは何かが説明できる。(3)t検定、分散分析、パラメトリック多重比較の経験を持つ (4)2群の比較、3群以上の比較のノンパラメトリックのアナロジーができる。(5)								
LO-3									
LO-4	エビデンスに基づく栄養を考える際に必要となる統計について、全般的な見通しがきき、将来にわたり守備範囲を広げていくことができること。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			20			80			100
LO-1			10						10
LO-2						80			80
LO-3									
LO-4			10						10
LO-5									
備考	レポート（20%程度）、授業で指定した提出物（80%程度）とし、総合評価する。提出物に関しては、添削結果とコメントを付けて学生に返却する。 授業時間内に指定した課題が終わらなかった場合は、次回の開始時まで提出すること。宿題も同様である。ノートPCセッティングは、授業開始前に済ませておくこと。なお、進度により内容を変更することがある。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	食品の安全性を評価するための研究理解（土田） 内閣府食品安全委員会のリスク評価・ファクトシートの見方	
	【予習】前回までの授業を見返すこと、インターネット接続環境を用意すること。	15分
	【復習】内閣府食品安全委員会が食品中の物質についてリスク評価を行なっていること、ファクトシート（科学的知見に基づく概要書）を作成していることを理解し、それぞれの内容を理解する。	30分
第2回	食品の安全性に関するリスクコミュニケーション（土田） リスク評価について理解したことを、科学的知見に基づいて他者に伝える手段について学び、グループで対象食品を決めてポスターを作る。	
	【予習】前回の内容を復習し、十分理解しておくこと。インターネット接続環境を用意すること。	15分
	【復習】グループワークの課題ポスターを作成し、提出すること。	30分
第3回	医療統計、疫学調査、介入研究（松村） 実際の栄養系の医療統計、疫学調査、介入研究などがどのように行われているか、またそのデータの読み解き方、解釈方法について概説する。	
	【予習】シラバスを読み、授業内容について把握すること	15分
	【復習】配布された資料および自分のノートを読んで、理解しておくこと	30分
第4回	記述統計学と推測統計学（松村） 変数の尺度（比例、間隔、順序、名義）、実験計画と要因配置、エビデンスレベル、バイアス	
	【予習】各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと	15分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	30分
第5回	代表値、基本統計量（分散、標準偏差、変動係数）、正規分布、確率密度関数、累積分布関数、歪度、尖度、など 散布図、単純集計、クロス集計（松村）	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	5分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	40分
第6回	母集団と標本（松村） 無作為抽出、大数の法則、中心極限定理、スチューデントのt分布、二項分布、信頼区間	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	5分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	40分
第7回	仮説検定（松村） 有意、p値、第1種と2種の誤り カイ二乗検定 比率の検定、適合度の検定	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	5分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること	40分
第8回	相関係数、外れ値、相関係数の差の検定、回帰分析、単回帰（松村）	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	5分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	40分
第9回	対応のない2群のデータの検定（松村） （パラメトリック）対応のないt検定、F検定（2群の等分散の検定）、ウェルチの検定、 （ノンパラメトリック）マンホイットニ検定	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	5分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	40分
第10回	対応のある2群の検定（松村） （パラメトリック）対応のあるt検定、 （ノンパラメトリック）、ウィルコクソンの符号付順位和検定	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	5分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	40分

第11回	対応のない独立多群の検定（松村） （パラメトリック）一元配置分散分析、多重比較法（ダネット法、チューキー法） （ノンパラメトリック）クラスカルワリス検定、多重比較法	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境と、インターネット接続環境を用意しておくこと。	5分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	40分
第12回	関連多群の検定（松村） （パラメトリック）繰り返しのない二元配置分散分析、繰り返しのある二元配置分散分析 （ノンパラメトリック）フリードマン検定、多重比較法	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境と、インターネット接続環境を用意しておくこと。	5分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	40分
第13回	重回帰、多重ロジスティック回帰、一般線形化モデル（松村）	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	5分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。	40分
第14回	感度と特異度（松村）	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	5分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。 全体を通して未提出の課題、レポート等がある場合は、早めに提出すること。	40分
第15回	エクセルマクロ、Visual BASIC入門（松村）	
	【予習】前回までの授業内容を復習し、十分理解しておくこと。 各自、Excelを動かせる環境を準備しておくこと。	5分
	【復習】課題の指定がある場合は、Excelで実行し、提出すること。 全体を通して未提出の課題、レポート等がある場合は、早めに提出すること。	40分

授業科目名	経営情報特論			科目コード	A315-20				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 給食の運営		担当教員名	山下 裕介					
実務経験									
開講時期	2年前期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	2単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連									
授業の概要	本講義は、経営学の初学者を対象とした経営学入門・総論的な授業であり、経営学の基礎的な用語とその内容を理解するために、経営学の組織と管理に関する議論の導入部を考究する。経営学は大企業の発展を背景に展開してきた。そして今日では、経営学は多様な各論をもつ分野となっている。このような現代経営学の基本的な特徴と課題について概観していく。本講義では、受講者が経営学の基本的な思考方法を習得して、今後、さらに専門的に経営学の各論を勉強していく際に必要と								
学習目標	・受講生が経営学の勉強を独力で進められるようになる。 ・受講生が経営学の基礎的な知識を理解し、現代企業について議論できるようになる。 ・受講生が現代企業の実態と課題を、科学的・専門的な視点から考察できるようになる。								
キーワード	組織体 組織体管理の体系								
テキスト・ 参考書等	テキストは使用しません。								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解力】 企業の経営の現状や課題を理解することができる。								
LO-2	【技能・表現力】 企業に関わるトピックについて、事実関係を文章の形でわかりやすくまとめることができる。								
LO-3	【思考・判断力】 企業の望ましいあり方という（「唯一の正解」のない）問いに対して、自らの見解を論理的に示すことができる。								
LO-4	【関心・意欲・態度】 企業に関わるトピックについて、自らの知識や考えを他者と積極的に共有し、議論を深めることができる。								
LO-5									
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	100								100
LO-1	40								40
LO-2	20								20
LO-3	20								20
LO-4	20								20
LO-5									
備考	・受講者からの質問については適宜、講義中に回答します。その他、テストや課題のフィードバックも同様です。 ・ノートテイキングを重視します。必ずノートをとってよく復習しましょう。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	初回ガイダンス (本講義の概要、ルール、成績評価の方法など)	
	【予習】 予めシラバスをよく読み、講義全体の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第2回	組織とは？	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第3回	組織体と企業の定義	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第4回	組織における権限と権威	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第5回	ファンクショナル組織	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第6回	ライン&スタッフ組織	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第7回	事業部制組織とカンパニー制から分社化戦略へ	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第8回	動態的組織：横断的編成による組織	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第9回	「限定合理性」と組織	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第10回	集団的行為の「管理」および「組織体」・「企業」	
	【予習】 前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】 ノートを読み返して、よく復習する。	90分

第11回	組織体の管理	
	【予習】前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第12回	組織体管理の体系①	
	【予習】前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第13回	組織体管理の体系②	
	【予習】前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第14回	組織体管理の体系③	
	【予習】前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】ノートを読み返して、よく復習する。	90分
第15回	講義全体のまとめ・講評 (本科目の意義を総括)	
	【予習】前回講義内で指定された内容を予め勉強して、今回の講義の概要把握の予習する。	90分
	【復習】期末試験で十分な結果を出せるように、教科書やノートを読み込み、知識を定着させる。	90分

授業科目名	地域社会と食			科目コード	A316-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 食生態学		担当教員名	中根 一恵					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得								
授業の概要	ユネスコ無形文化遺産に「和食」が登録され、2024年には「伝統的酒造り」も登録されるなど、日本の伝統的な食文化への関心が高まっている。日本の食文化とはなにかについて学ぶ。また、食品別の文化や世界と地域の食文化を学び、健康との関係についても学びを深める。実際に、テーマを決めて調査を行い、調査内容をまとめて発表を行う。								
学習目標	日本の食文化の特徴について理解を深めることができる。 地域を知るためのテーマについて書籍や情報による検索だけでなく、フィールドワークを通して地域と食の特徴について考え、理解を深めることができる。								
キーワード	地域社会 食文化 健康								
テキスト・ 参考書等	プリントを配布する								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	地域環境や歴史的背景、現状を踏まえて地域の食文化や特徴を理解し、基本的知識を身につけている								
LO-2	聴き取り調査やアンケート調査など実態把握をするための手法を身につけている								
LO-3	日本の食文化について理解したうえでテーマ設置をしており、その内容をレポートにまとめ、他者に説明することができる								
LO-4	テーマについて関心を持ち意欲的に取り組むことができる								
LO-5	適切にコミュニケーションをとり、意見交換をしながら授業に取り組むことができる								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			50		20	30			100
LO-1			10						10
LO-2			10						10
LO-3			20		20	10			50
LO-4						10			10
LO-5			10			10			20
備考	A授業対する取組み方を総合的に評価する。 レポートはコメントを記入するなどしてフィードバックを行う。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	授業の概要説明、日本人の伝統的な食文化、日本の食文化形成について学習する	
	【予習】授業に関して興味・関心を持つ	60分
	【復習】授業概要について理解する	120分
第2回	世界の食文化形成、食品別の文化について学ぶ	
	【予習】授業に関して興味・関心を持つ	60分
	【復習】授業内容について理解する	120分
第3回	行事と地域の食文化について学ぶ	
	【予習】授業に関して興味・関心を持つ	60分
	【復習】授業内容について理解する	120分
第4回	テーマ設定のための文献など検索方法について学習する。決定したテーマに関する文献検索し、整理する	
	【予習】今までの学びを復習する	60分
	【復習】テーマに関する文献よく確認し、理解する	120分
第5回	整理した内容について意見交換 実態把握をするための具体的な方法、内容を学習する	
	【予習】テーマに関する内容を確認する	60分
	【復習】実態把握に有効な手法、内容について復習し、まとめる	120分
第6回	フィールドワーク	
	【予習】フィールドワーク内容について再度理解する	60分
	【復習】フィールドワークで得たことを整理する	120分
第7回	フィールドワークでの学びを意見交換、発表用資料のまとめ	
	【予習】フィールドワークで得たことを整理する	60分
	【復習】意見交換した内容についてまとめておく	120分
第8回	発表用資料のまとめ、発表	
	【予習】発表用資料のまとめ	60分
	【復習】発表に関する評価・感想まとめ	120分

授業科目名	健康科学文献講読Ⅰ			科目コード	A317-10				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 文献購読		担当教員名	川口 将史					
実務経験									
開講時期	1年前期		授業の方法	演習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)			後継科目	健康科学文献講読II					
関連科目	特別研究I, 特別研究II								
資格等 取得との関連	学士（栄養学）取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	食物栄養学分野の日本語文献を教材とし、論文の構造を理解する。 教材とした論文の背景と方法を読み、論文に掲載されたデータから何を読み取れるのか、それをどのように記述するのかを考える。 教材とした論文の中で、実験データの解析にどのような統計学的手法が用いられているのかを解説する。								
学習目標	特別研究で自身が実験を行った際、得られたデータを自身の力で正しく解釈し、表現できる力を養う。 実験データの解析に適した統計学的手法を理解する。 論文の一般的な構造を理解し、特別研究で執筆する論文（レポート）を自身の力で書くことができる力を養う。								
キーワード	日本語論文、要旨、背景、目的、方法、結果、考察、参考文献、グラフ、データ解析、統計学的手法								
テキスト・ 参考書等	適宜、プリントを配布する。 参考書として、以下の教科書類の使用を推奨する。								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	食物栄養学分野の日本語論文に記載されているデータを、適切に読み解くための専門知識を身につけている。								
LO-2	食物栄養学分野の実験で得られたデータから解釈される内容を、日本語の文章で表現する力を身につけている。								
LO-3	食物栄養学分野の日本語論文に記載されているデータを論理的に解釈し、考察するための力を身につけている。								
LO-4	与えられた実験データを理解しようとする意欲がある。								
LO-5	自身の考えを積極的に発信することができ、他者の考えに耳を傾けて理解することができる。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)			60			40			100
LO-1			20						20
LO-2			20						20
LO-3			20						20
LO-4						10			10
LO-5						30			30
備考	A：本講義では、対話を通じて自身の考えを表現し、他者の考えを理解した上で議論する姿勢を評価する。 右記のアクティブラーニングを半分以上の授業で実施します：ディスカッション（意見交換）、問題解決型学習（文献検索その他） 提出課題（レポート）：講義の中で配布したプリントに自身の考え・自身で調べたことを記述し、これを各回のレポートと								

授業計画

回数	授業内容 詳細		標準時間
第1回	ガイダンス：講義の進め方と評価の方法について説明。 日本語論文を読み解く1		
	【予習】		0分
	【復習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を復習する。		120分
第2回	日本語論文を読み解く2		
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。		90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。		90分
第3回	日本語論文を読み解く3		
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。		90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。		90分
第4回	日本語論文を読み解く4		
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。		90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。		90分
第5回	日本語論文を読み解く5		
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。		90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。		90分
第6回	日本語論文を読み解く6		
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。		90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。		90分
第7回	日本語論文を読み解く7		
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。		90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。		90分
第8回	日本語論文を読み解く8		
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。		90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。		90分
第9回	日本語論文を読み解く9		
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。		90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。		90分
第10回	日本語論文を読み解く10		
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。		90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。		90分

第11回	日本語論文を読み解く11	
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。	90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。	90分
第12回	日本語論文を読み解く12	
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。	90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。	90分
第13回	日本語論文を読み解く13	
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。	90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。	90分
第14回	日本語論文を読み解く14	
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。	90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。	90分
第15回	日本語論文を読み解く15 総括	
	【予習】教材の日本語論文の「背景」で説明されている食物栄養学分野の専門知識を予習する。	90分
	【復習】論文のデータを見直し、どのような解釈が得られるのかを再度考える。 解析に用いられた統計学的手法について再度確認する。	90分

授業科目名	健康科学文献講読Ⅱ			科目コード	A317-12				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 文献講読		担当教員名	山田 尚平					
実務経験	公立学校で授業を行ってきた経験を生かし、各講義で英語運用能力の育成ができるよう指導を行う。								
開講時期	1年後期		授業の方法	演習					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)	健康科学文献講読Ⅰ		後継科目	特別研究Ⅰ・Ⅱ					
関連科目	なし。								
資格等 取得との関連	学士(栄養学)取得 管理栄養士国家試験受験資格								
授業の概要	健康や食事に関する英語のテキストを通して、実践的な英文読解力の向上を図る。また、自分の研究分野に関する英語の論文を自分で探す力を身につける。								
学習目標	食物や栄養学の分野の英語の語彙・表現の知識を身につけるとともに、実践的な英文読解力の向上を図る。								
キーワード	食物や栄養学の分野の英語の語彙、表現、専門用語、論文								
テキスト・ 参考書等	小笠原真司他 著 『The Picture of Health 健康と食品ニュースで読む現代社会』 南雲堂 ￥1,777（税込）								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	【知識・理解】食物や栄養学の分野で使われる英語の語彙・専門用語を習得している。								
LO-2	【技能】食物や栄養学の分野の英文の内容を理解できる。								
LO-									
LO-4	【関心・意欲・態度】自分の研究分野に関する最新の研究に関心を持ち、活動に取り組むことができる。								
LO-5	【人間性・社会性】食物や栄養学の分野のトピックで、コミュニケーションをはかる意欲と能力がある。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)		50	20			30			100
LO-1		20							20
LO-2		20							20
LO-									
LO-4		10	10			15			35
LO-5			10			15			25
備考	小テスト（50％）、授業への参加や課題の状況（50％）で評価する。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	授業オリエンテーション、各自の研究テーマ紹介	
	【予習】なし。	0分
	【復習】自分の研究テーマ・キーワード等について、ウェビングをまとめる。	30分
第2回	Presentation Session①	
	【予習】テキストに出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。Keywords、Step 1～3に解答する。	30分
	【復習】授業で学んだことや、それに付け加えて調べたことをまとめる。Post-readingに解答する。	20分
第3回	Presentation Session②	
	【予習】テキストに出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。Keywords、Step 1～3に解答する。	30分
	【復習】授業で学んだことや、それに付け加えて調べたことをまとめる。Post-readingに解答する。	20分
第4回	Presentation Session③	
	【予習】テキストに出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。Keywords、Step 1～3に解答する。	30分
	【復習】授業で学んだことや、それに付け加えて調べたことをまとめる。Post-readingに解答する。	20分
第5回	小テスト、Additional Activity①	
	【予習】小テストにむけてこれまでの振り返りを行う。	30分
	【復習】自分の研究テーマ、キーワード等について、英語でどのように表現するか辞書等で確認し、ウェビングに書き込む。	30分
第6回	Presentation Session④	
	【予習】テキストに出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。Keywords、Step 1～3に解答する。	30分
	【復習】授業で学んだことや、それに付け加えて調べたことをまとめる。Post-readingに解答する。	20分
第7回	Presentation Session⑤	
	【予習】テキストに出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。Keywords、Step 1～3に解答する。	30分
	【復習】授業で学んだことや、それに付け加えて調べたことをまとめる。Post-readingに解答する。	20分
第8回	Presentation Session⑥	
	【予習】テキストに出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。Keywords、Step 1～3に解答する。	30分
	【復習】授業で学んだことや、それに付け加えて調べたことをまとめる。Post-readingに解答する。	20分
第9回	小テスト、Additional Activity②	
	【予習】小テストにむけてこれまでの振り返りを行う。	30分
	【復習】Presentation Session④～⑥の単語や学んだことについて振り返る。	30分
第10回	Presentation Session⑦	
	【予習】テキストに出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。Keywords、Step 1～3に解答する。	30分
	【復習】授業で学んだことや、それに付け加えて調べたことをまとめる。Post-readingに解答する。	20分

第11回	Presentation Session⑧	
	【予習】テキストに出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。Keywords、Step 1～3に解答する。	30分
	【復習】授業で学んだことや、それに付け加えて調べたことをまとめる。Post-readingに解答する。	20分
第12回	小テスト、Additional Activity③	
	【予習】小テストにむけてこれまでの振り返りを行う。	30分
	【復習】Presentation Session⑦⑧の単語や学んだことについて振り返る。	30分
第13回	英語論文&Project（1）	
	【予習】論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。自身が選んだ論文について説明できるようにしておく。	30分
	【復習】授業で学んだことや、それに付け加えて調べたことをまとめる。	20分
第14回	英語論文&Project（2）	
	【予習】論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。自身が選んだ論文について説明できるようにしておく。	30分
	【復習】授業で学んだことや、それに付け加えて調べたことをまとめる。	20分
第15回	英語論文&Project（3）、まとめ	
	【予習】論文の抄録に出てくる単語や専門用語の意味を英和大辞典、栄養学英和大辞典、医学大辞典などで調べ、英文の意味を考えてくる。自身が選んだ論文について説明できるようにしておく。	30分
	【復習】これまでの復習をする。	20分

授業科目名	医薬品概論			科目コード	A317-20				
科目区分	関連科目 - 関連科目 - 文献購読		担当教員名	藤田 恭輔					
実務経験									
開講時期	2年後期		授業の方法	講義					
必修・選択	選択		単位数	1単位					
前提科目(知識)			後継科目						
関連科目									
資格等 取得との関連	医薬品登録販売者								
授業の概要	医薬品登録販売者試験に必要な知識を中心に、医薬品の販売に必要な基礎知識について学習する。								
学習目標	医薬品登録販売者試験に必要な知識を習得する。また、栄養の専門家として医薬品の基礎知識について学ぶことで、栄養以外の健康管理について興味関心を持ち、幅広い教養を身に付ける。								
キーワード	一般用医薬品 医薬品登録販売者 薬局 ドラッグストア								
テキスト・ 参考書等	医薬品登録販売者試験合格テキスト 中央法規								
学修成果	学生が獲得すべき具体的な成果								
LO-1	医薬品登録販売者試験に必要な知識を習得する。								
LO-2									
LO-3									
LO-4	栄養以外の健康管理についても興味関心を持つ。								
LO-5	栄養の専門家として医薬品の基礎知識について学ぶことで、幅広い教養を身に付ける。								
評価方法／ LO（学修成果）	筆記試験		提出課題		成果発表	その他			合計
	定期試験	小テスト	レポート	作品		A	B	C	
総合評価(割合)	50					50			100
LO-1	50								50
LO-2									
LO-3									
LO-4						25			25
LO-5						25			25
備考	A:授業中の口頭試問への回答を含む、授業への参加姿勢。								

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション、医薬品の特性と基本的な知識	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第2回	薬の働く仕組みと副作用	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第3回	主な医薬品とその作用（1）かぜ薬など	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第4回	主な医薬品とその作用（2）消化器系の薬など	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第5回	主な医薬品とその作用（3）目・鼻等に作用する薬など	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第6回	主な医薬品とその作用（4）外用薬など	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第7回	薬事関係法規・制度	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分
第8回	医薬品の適正使用・安全対策	
	【予習】シラバスを読み、授業の概要を把握する	60分
	【復習】授業の概要を説明できるようにする。講義で出てきたキーワードを説明できるようにする。	120分